

**令和4年度事務事業評価
簡易評価表（組織順）**

目 次

No.	担当課名	頁
1	総務課	1
2	企画財政課	3
3	秘書広報課	6
4	契約管財課	7
5	課税課	9
6	収税課	10
7	市民課	11
8	保険年金課	11
9	クリーン推進課	20
10	環境課	22
11	農業振興課	26
12	商工振興課	29
13	市民活動推進課	31
14	安全対策課	34
15	社会福祉課	36
16	障がい福祉課	38
17	こども支援課	41
18	幼児保育課	46
19	高齢者支援課	48
20	健康増進課	60

No.	担当課名	頁
21	都市計画課	62
22	道路河川整備課	65
23	道路河川管理課	68
24	建築住宅課	71
25	公園緑地課	73
26	下水道課	74
27	会計課	74
27	教育総務課	74
28	学校教育課	76
29	生涯学習推進課 (青少年センター) (図書館)	80
30	文化・スポーツ課 (郷土資料館)	82
31	選挙管理委員会事務局	85
32	監査委員事務局	86
31	農業委員会事務局	86
31	議会事務局	86
32	消防総務課	86
33	予防課	88
34	警防課	88

鎌ヶ谷市 事務事業評価表（簡易評価表）

NO	事業名	担当課	優先度 高い事 務事業	うち多 額の経 費対象	事務事業の概要	環境分析（課題含む）	令和2年度 決算額	令和3年度 決算額	令和4年度 予算額	総合評価	総合評価の理由	令和4年度に取組む改革・改善内容
1	会計名：一般 款項目：2-1-11 事業名：防災対策に要する経費	総務課			災害から市民の生命、身体、財産を守るため、災害発生時に時間外勤務に従事し、避難所の開設や道路封鎖、土のうの運搬等を行う。	市の通常業務を行いながら災害への対応が必要となることから、参集体制や参集時刻、職員の交代等、人員の効果的な運用が必要である。	569	4,608	0	2精査・検証	発生時期、頻度を事前に想定することが困難な災害への対応が必要であるため。	災害対策の担当課で令和3年度の災害対応に従事した職員にアンケートを実施した結果等を踏まえて、より効果的な災害時における体制の構築を行う。
2	会計名：一般 款項目：2-1-1 事業名：総務事務に要する経費	総務課			市の保有する情報の開示請求など情報公開・個人情報保護に関する事務、行政不服審査法に基づく事務等を行うとともに、各種分担金の支出などを行う。	情報公開制度及び個人情報保護制度の趣旨、制度の内容等を職員に周知していく必要がある。	17,201	15,767	15,133	2精査・検証	情報公開制度及び個人情報保護制度についての職員の意識を高めていく必要があるため。公文書開示請求が増加傾向にあるため効率的かつ公平な対応が求められるため。	・情報公開と個人情報保護制度の考え方について、引き続き研修等を実施し、周知・サポートを徹底していく。 ・増加傾向にある公文書開示請求にも対応するため適正文書管理方法を周知する。
3	会計名：一般 款項目：2-1-1 事業名：訴訟関係事務に要する経費	総務課			法律相談について、顧問弁護士に法的な観点からの助言を受け、適正な市政運営を行うとともに、訴訟が提起された場合は、解決に向け法廷手続きを行う。	出来る限り訴訟への移行とならないよう、より正確かつ丁寧な事務を執り行えるよう助言等のサポート体制が求められる。	1,105	1,620	895	2精査・検証	相談内容のポイントを整理し、適切な時期に法律相談ができるように検証する必要があるため。法律相談の効果的な活用を検証するため。	・訴訟事務への理解を深め、問題の解決に向けた迅速な対応を行う。 ・法律相談は、意思決定の判断材料であることを相談職員へ周知し、意識付けを行う。
4	会計名：一般 款項目：2-1-2 事業名：人事管理に要する経費	総務課	○		所属に対する人事ヒアリング、自己申告制度、競争試験を実施し、最適な人材配置、優秀な人材確保を行う。また、人事評価制度や組織等運営委員会等の実施により、業務改善、職員のやる気向上や組織の適正化を図る。	採用試験による人材確保、人事異動によるキャリア形成、人事評価による職員の処遇及び育成、多様な人材が活躍できる職場環境の形成により、職場の活性化や活躍を推進するとともに、誰もが働きやすくなるよう、ワークライフバランスの向上が必要となる。	15,001	13,678	26,308	1拡大・拡充	職員の持つ能力やスキルを十分に発揮できるよう人事管理を行うとともに、テレワーク環境のほか、育児休業、子育て休暇や介護休暇等を取得しやすい環境を整備し、働きやすい職場環境を整備するため。	・定年延長への対応を適切に行う。 ・採用試験の受験申込の方法等の改善を行う。
5	会計名：一般 款項目：2-1-2 事業名：職員研修に要する経費	総務課	○		研修計画に基づき、階層別に組織が必要としている能力を習得する階層別研修、主体的に自己を高める職員を支援する実務研修および自主研修、高度で専門的な知識を体系的、集中的に習得する派遣研修を実施する。	職員のさらなる能力開発のため、コロナ禍においても効果の高い研修や、専門職の能力開発に資する研修が求められている。また、より効果的な研修を実施するためにも、研修実施から一定期間後に効果検証を行う必要がある。	5,422	1,077	3,624	1拡大・拡充	コロナ禍においても効果の高い研修や、専門職の能力開発に資するため、外部講師の活用や他の機関との連携を積極的に取り入れていく。また、自主研修への助成も拡充していくため。	・専門職の能力開発に向け、大学等と連携し、新たな研修科目を取り入れる。 ・外部講師を活用し、コロナ禍においても効果の高い研修を実施する。 ・研修実施から一定期間後に効果検証を行う。

鎌ヶ谷市 事務事業評価表（簡易評価表）

NO	事業名	担当課	優先度 高い事 務事業	うち多 額の経 費対象	事務事業の概要	環境分析（課題含む）	令和2年度 決算額	令和3年度 決算額	令和4年度 予算額	総合評価	総合評価の理由	令和4年度に取組む改革・改善内容
6	会計名：一般 款項目：2-1-2 事業名：福利厚生に要する経費	総務課			職員の福祉の増進および公務の能率的運営を目的として地方公務員法第42条に基づき、職員の保健、元気回復その他厚生に関する各種事業を実施し、心身の健康の維持増進等を図る。	定年延長による職員の高齢化等、心身の健康に留意すべき要因の増加傾向から、定期健康診査やストレスチェック等の適切な実施のほか、実施結果を踏まえて、1次、2次予防に注力が必要である。また、職務の特性に合わせた疾病対策の検討が必要である。	9,530	10,031	9,897	1拡大・拡充	健康管理に関する事項は継続性をもって事業を進める必要があることに加え、定年延長による職員の高齢化への対応等が必要であるため。	・ストレスチェックの集団分析結果で改善を図るべき所属には分析結果を共有しながら所属長と面談をする。 ・定期健康診査結果を産業医に確認いただき、2次健診の必要性がある職員へ勧奨を行う。
7	会計名：一般 款項目：2-1-2 事業名：給与管理に要する経費	総務課			職員の給与・手当・共済費の計算・支出・管理・調査・適正化に関する事務を行う。	人事院勧告・千葉県人事委員会勧告に基づき、財政状況・近隣市の状況を勘案した給与の適正化を図る。	2,485	2,579	3,761	2精査・検証	システム利用で給与等の事務処理は迅速に行えており、今後も事務効率の向上及び人件費の適正化を図る必要があるため。	人事院勧告・千葉県人事委員会勧告に基づき、財政状況・近隣市の状況を勘案した給与の適正化を行う。
8	会計名：一般 款項目：2-1-4 事業名：文書管理に要する経費	総務課			公文書の統一的な管理や保存方法等、適切な運用を図る。また、複写機の適正な使用を進め、事務の効率化や経費削減を行う。	複写機の使用状況等を把握し、適切な機器の使用等を行うことに努める。	78,421	74,984	80,688	2精査・検証	令和4年5月に新たな複合機を導入したことや、庁内のペーパーレス化の検討や押印廃止の見直しを行っていることから、国や他自治体の動向を踏まえ、適正な文書管理のあり方につき引き続き精査していく。	・コロナ禍の影響で増減する印刷・郵便に係る事務に対して、より効率的な手段を検討する。 ・デジタル化推進の動きを勘案し、電子決裁やペーパーレス化につき検討を行う。
9	会計名：一般 款項目：2-1-10 事業名：情報推進に要する経費	総務課	○		LGWAN接続系及びインターネット接続系の各種情報システムの導入・更新・運用及び保守を行うもの。	クラウドサービスの利用など、庁外ネットワークを利用したシステムの需要が高まっており、通信回線の増強と高い情報セキュリティを確保する必要がある。	99,005	96,231	69,769	1拡大・拡充	業務の効率化を図るため導入している業務用チャットツールや汎用電子申請サービスの拡充を図る必要があるため。	庁内サーバ等機器の更新及びネットワーク回線の見直しを行うことにより、市民の利便性の向上と業務の効率化を図る。
10	会計名：一般 款項目：2-1-10 事業名：オンライン業務に要する経費	総務課	○		住民記録や税情報などの個人番号利用事務系の各種情報システムの導入・更新・運用及び保守を行うもの。	国が進めるシステムの標準化・共通化や行政手続きのオンライン化に対応する必要があるとともに、高い情報セキュリティを確保する必要がある。	13,301	21,804	22,201	1拡大・拡充	システムの標準化・共通化及び行政手続きのオンライン化に対応するため、業務担当課及びシステムベンダー等と調整を行い、高い情報セキュリティを確保したうえで、市民の利便性の向上と業務の効率化を図る。	システムの標準化・共通化及び行政手続きのオンライン化に対応するため、業務担当課及びシステムベンダー等と調整を行い、高い情報セキュリティを確保したうえで、市民の利便性の向上と業務の効率化を図る。

鎌ヶ谷市 事務事業評価表（簡易評価表）

NO	事業名	担当課	優先度 高い事 務事業	うち多 額の経 費対象	事務事業の概要	環境分析（課題含む）	令和2年度 決算額	令和3年度 決算額	令和4年度 予算額	総合評価	総合評価の理由	令和4年度に取組む改革・改善内容
11	会計名：一般 款項目：2-1-10 事業名：情報セキュリティ強化対策事業	総務課	○	○	平成28年度の情報セキュリティ強化対策事業において整備した情報システムを更新し、安定稼働を維持するとともに、セキュリティ強化及び業務の利便性向上を図るもの。	社会情勢の変化により、Web会議やテレワーク環境の整備が必要となるため、安定した稼働を維持する必要がある。	0	4,034	48,405	2精査・検証	令和3年度から更新を行っているインターネット接続用仮想環境基盤の維持・管理を行うとともに、職員の利便性向上及び安定稼働を図るため、機器の設定内容の見直し等を行う必要があるため。	令和3年度から更新を行っているインターネット接続用仮想環境基盤の維持・管理を行うとともに、Web会議等が安定して稼働できる環境を整える。
12	会計名：一般 款項目：2-5-1 事業名：統計事務に要する経費	総務課			市で実施する統計調査（統計かがや）を円滑かつ効率的に実施するもの。	市の現状やこれからの動きがより把握しやすい統計情報の提供が求められる。また、新たな取組みとして統計かがやのオープンデータ化について検討が必要である。	1,220	1,219	1,229	2精査・検証	必要性の高い統計情報をより利用しやすい形で提供するため。精度の高い情報の提供及び関係課からの情報収集を効率化する必要があるため。	・市の統計情報について、市民や関係機関が利用しやすい提供手法等を引き続き検討していく。 ・関係課からの情報提供の効率化、簡略化を検証する。 ・オープンデータの導入について検討を行う。
13	会計名：一般 款項目：2-5-2 事業名：諸統計調査事務に要する経費	総務課			国の基幹統計調査等を実施する。	統計調査員の高齢化により、調査員が減少するなど調査環境が年々厳しくなっている。	45,085	2,519	1,684	2精査・検証	登録調査員数が減少しており、引き続き調査員確保が必要であるため。一方で調査員の質の確保も重要であるため。	・調査員確保の手段を研究し、継続的に統計調査業務ができる新たな調査員を確保する。 ・調査員への説明会の方法についてより確実に理解してもらえるような工夫を要する。
14	会計名：一般 款項目：13-2-5 事業名：特定防衛施設周辺整備調整交付金事業基金積立に要する経費	総務課			防衛施設の運用がその周辺地域の生活環境に及ぼす影響を考慮して交付される特定防衛施設周辺整備調整交付金を基金として管理する。	基金の運用の仕方など、国（防衛省）等の方針の変更等がないか、適宜確認する必要がある。	69,343	72,748	72,748	2精査・検証	特定防衛施設周辺整備調整交付金事業基金について、引き続き適正に管理していくとともに、有効な活用法について検討を要するため。	・北関東防衛局の担当職員と密に連絡をとり、情勢の変化に速やかに対応できるようにする。 ・基金の適正な運用について精査する。
15	会計名：一般 款項目：2-1-5 事業名：財務管理に要する経費	企画財政課	○		財務管理を効果的・効率的に行うため、予算編成、執行管理など財務会計システムを運用するとともに、国・県等との調整やふるさと納税返礼品事業、地方公会計制度の推進を行うもの。	予算編成などに対する職員の理解を深める必要がある。 ふるさと納税返礼品事業は国全体で利用者が増加傾向となっており、本市もさらなる取組みを行う必要がある。 地方公会計制度については、活用が課題となっている。	14,439	21,739	32,768	1拡大・拡充	行革プランにおいて、財務会計システムは各所属の意見を踏まえて改善を行うこととしていること、ふるさと納税返礼品事業は令和8年度に寄附額1億円を目標としていること、地方公会計は令和5年度に活用方針を定めることとしているため。	財務会計システムは、庁内意見を踏まえ、反映可能なものから改善を行う。 ふるさと納税返礼品事業は新たなサイトの追加などを行う。 地方公会計制度は、活用案の策定を行う。

鎌ヶ谷市 事務事業評価表（簡易評価表）

NO	事業名	担当課	優先度 高い事 務事業	うち多 額の経 費対象	事務事業の概要	環境分析（課題含む）	令和2年度 決算額	令和3年度 決算額	令和4年度 予算額	総合評価	総合評価の理由	令和4年度に取組む改革・改善内容
16	会計名：一般 款項目：2-1-8 事業名：企画事務に要する経費	企画財政課	○		効率的かつ持続可能な行財政運営を推進するため、行政評価制度に基づき財源を重点的に配分するとともに、人材や資産を適正に配置する。また、様々な機会を通じて積極的に情報発信することにより、市の知名度の向上を図る。	・将来のまちづくりに必要となる財源を確保するため、従来以上の歳入確保・歳出削減の取組が必要である。 ・少子高齢化など人口動向や市民ニーズを踏まえ公共施設の適正な保有量の把握が必要である。 ・市外アンケートでは鎌ヶ谷市を知らない人が約3割という結果から、情報発信手段の検討が必要である。	1,827	4,748	6,155	1拡大・拡充	事務効率向上のため、議事録作成支援システムやAIチャットボットサービスの導入など積極的にデジタル化を図るとともに、市の魅力の市外への情報発信を強化するなど市の認知度向上を図るため。	チャットボットの導入など積極的にデジタル化を図るとともに、従来以上の歳入確保・歳出削減を実現するため、第3次行財政改革推進プランの取組みを推進する。また、名刺を活用した市の認知度向上施策など、具体的な取組みを実施していく。
17	会計名：一般 款項目：2-1-8 事業名：多文化共生に要する経費	企画財政課	○		行政資料の多言語化を進めるとともに、日本語教室、外国語講座を実施する団体への補助を行い、外国人住民にも住みやすい環境づくりの構築、市民の多文化共生に関する意識醸成などに取り組むもの。	市内在住の外国人人口の推移は、コロナ禍で減少したが総人口における割合は高くなっている。国籍や使用言語が多様化し、行政手続きにおける対応が求められるため、行政資料の多言語化による窓口支援の推進や、外国人支援を行う団体等と連携する必要がある。	1,818	1,366	2,626	2精査・検証	外国人住民満足度が減少傾向にある一方で、外国人住民は増加することが見込まれるが、団体と連携した交流イベントの実施や相談業務の充実について予算の範囲内で実施するため。	・多文化共生推進連絡協議会の解散により、外国人支援や多文化共生・国際交流に係る事業を公募し、補助金の交付を行う。 ・外国人住民による行政手続きが円滑に行われるとともに、各制度を理解してもらえよう、資料の多言語化を引き続き推進する。
18	会計名：一般 款項目：2-1-8 事業名：多文化共生推進センターの管理運営に要する経費	企画財政課	○		多文化共生推進センター（愛称：かまがやワールドプラザ）を拠点として、外国人に関する相談業務の実施、行政情報の発信、個人及び団体相互間の交流場所として提供などを行うもの。	成果指標は順調に推移しているが、外国人住民の満足度が減少しているため、新たな対策を検証する必要がある。アンケート結果では、多文化共生推進センターの認知度が低い状況で、市に求めるものとして、交流イベントの実施、相談場所の設置要望が高い。	3,396	2,985	4,102	2精査・検証	新型コロナウイルス感染症の影響により、利用者は減少傾向にあるが、引き続き、市民が多文化共生を理解し、外国人住民との交流、地域連携を推進するための機会を提供していく必要があるため。	・通訳ボランティアの育成及び周知を図り、登録者を増加するとともに、市内公共施設等への派遣件数の増加を図る。 ・外国人住民から要望の高いイベントの実施や相談体制の充実を図る。
19	会計名：一般 款項目：2-1-8 事業名：マイナポイント事業に要する経費	企画財政課			マイナンバーカードを取得し、所定の手続きを行った者に対してポイントを付与するマイナポイント事業について、パソコンが不慣れな利用者のために、事業終了までの間、設定支援ブースを設置し、パソコンや支援員を配置してマイナポイントの設定支援を行うもの。	令和4年6月頃から健康保険証及び公金受取口座の登録をした方に対するマイナポイントの付与が開始されるため、来庁者の増加が想定される。また、マイナポイント取得のためのマイナンバーカードの申請期限である9月末に向けた申請の増加が想定される。	0	16,313	18,238	2精査・検証	マイナポイント設定支援ブースは、国のマイナポイント事業開始から設置しているが、1日あたり約50名程のご案内するなど市民ニーズが高く、マイナポイント事業終了まで継続的に設定支援を行っていく必要があるため。	令和4年6月頃から開始される健康保険証及び公金受取口座の登録をした方に対するマイナポイントの付与について、周知を行うとともに、支援員を増員し円滑な案内を行う。

鎌ヶ谷市 事務事業評価表（簡易評価表）

NO	事業名	担当課	優先度 高い事 務事業	うち多 額の経 費対象	事務事業の概要	環境分析（課題含む）	令和2年度 決算額	令和3年度 決算額	令和4年度 予算額	総合評価	総合評価の理由	令和4年度に取組む改革・改善内容
20	会計名：一般 款項目：2-1-8 事業名：結婚新生活支援事業	企画財政課	○	○	新婚世帯の新生活に係る住宅費及び引越費用の一部に対し、予算の範囲内において鎌ヶ谷市結婚新生活支援事業補助金を交付するもの。	平成25年度の婚姻数520人、人口1,000人当たりの婚姻率4.8人、出生数878人、合計特殊出生率1.33であったのに対し、令和元年度は婚姻数549人、人口1,000人当たりの婚姻率5.1人、出生数688人、合計特殊出生率は1.22となっており、婚姻数及び婚姻率は増加傾向にあるが、出生数及び合計特殊出生率は減少傾向にある。	0	2,375	3,000	1拡大・拡充	令和4年6月6日時点で、事前相談を含めた交付見込額が約300万円と、当初予算額（300万円）を上回る申請状況であり、今後も申請件数が増加していくことが予想されるため。	・鎌ヶ谷市への転入者を対象とした事業であるため、申請者がよりプラスな気持ちで鎌ヶ谷市に転入できるよう、懇切丁寧な対応を心がける。 ・申請者とのやり取りが多いため、可能な範囲で電話番号以外の連絡方法（email）を取得する。
21	会計名：一般 款項目：11-1-1 事業名：土木施設災害復旧に要する経費	企画財政課			予期しない災害等により被災した市が管理する土木施設の復旧作業に伴う予算の確保等を行うもの。	今後30年以内に70%の発生確率とされている首都直下型地震など、常に災害に対する準備は必要となっている。	0	0	3	2精査・検証	予期せぬ災害に対応するため確実に対応する必要があるため。	対応が必要となった場合に、適切な対応を図る。 発災時の国の財政支援制度や予算上の対応などについて、情報収集を行い、有事に備える。
22	会計名：一般 款項目：12-1-1 事業名：借入金元金償還金に要する経費	企画財政課			市債の借入に伴う元金償還を行うもの。	大規模事業で活用した市債の償還が令和5年度にかけてピークを迎えるため、公債費の財源確保が必要である。	3,275,328	3,483,682	3,594,182	1拡大・拡充	令和5年度にかけて公債費の増が見込まれるため。	「地方債に関する総合的な管理方針」に基づき、公債費の増に対応するため、計画的に減債基金を確保する。 また、令和3年度普通交付税で措置された「臨時財政対策債償還基金費」への対応を図るため、同方針の改定を行う。
23	会計名：一般 款項目：12-1-2 事業名：借入金利子償還金に要する経費	企画財政課			市債の借入に伴う利子償還を行うもの。	大規模事業で活用した市債の償還が令和5年度にかけてピークを迎えるため、公債費の財源確保が必要である。 また、ウクライナ情勢などの影響により、利率が上昇傾向となっているため、注視する必要がある。	170,895	149,969	195,884	1拡大・拡充	令和5年度にかけて公債費の増が見込まれるため。	「地方債に関する総合的な管理方針」に基づき、公債費の増に対応するため、計画的に減債基金を確保する。 また、令和3年度普通交付税で措置された「臨時財政対策債償還基金費」への対応を図るため、同方針の改定を行う。

鎌ヶ谷市 事務事業評価表（簡易評価表）

NO	事業名	担当課	優先度 高い事 務事業	うち多 額の経 費対象	事務事業の概要	環境分析（課題含む）	令和2年度 決算額	令和3年度 決算額	令和4年度 予算額	総合評価	総合評価の理由	令和4年度に取組む改革・改善内容	
24	会計名：一般 款項目：13-2-1 事業名：財政調整基金積立に要する経費	企画財政課			予期しない収入減少や支出増加等に備え、長期的視野に立った財政運営を行うため、財政調整基金に積立てを行うもの。	令和3年度残高見込みは約18億6千万円で、「19億円以上」という財政健全化計画の数値目標が達成できない状況にある。	515,819	849,236	1	1拡大・拡充	新型コロナウイルス感染症や少子高齢化等による不透明な財政状況も考慮のうえ、基金残高を増やしておく必要があるため。	財政健全化計画の数値目標である19億円以上の残高を確保できるように取り組んでいく。	
25	会計名：一般 款項目：13-2-2 事業名：減債基金積立に要する経費	企画財政課			市債の償還に必要な財源を確保するため、減債基金に積立てを行うもの。	令和5年度にかけて公債費の増が見込まれているため、計画的かつ確実な積立てが必要である。	300,715	784,702	50,032	1	1拡大・拡充	公債費の増額に対応するため、基金残高を確保しておく必要があるため。	「地方債に関する総合的な管理方針」に基づき、減債基金への積立てを確実に実行する。
26	会計名：一般 款項目：13-2-3 事業名：公共施設整備基金積立に要する経費	企画財政課			公共施設の計画的かつ効率的な整備及び維持管理を行うため、公共施設整備基金に積立てを行うもの。	公共施設の老朽化に対応するため、積極的な積立てが必要である。	146	150,148	8	1	1拡大・拡充	公共施設の老朽化に対応するため、一定程度の基金残高を確保しておく必要があるため。	令和3年度実質収支を活用して、積立てを行う。
27	会計名：一般 款項目：13-2-4 事業名：ふるさと基金積立に要する経費	企画財政課			地域活性化事業等への財源を計画的に確保するため、基金に積立てを行うもの。	ふるさと基金を活用し、新たな地域活性化事業を展開する必要がある。	28	3,001	1	1	1拡大・拡充	寄付額を増加させ、魅力発信や特産品等のPRに活用していくため。	当市が契約している『ふるさと納税マッチングサポート』だけでなく、他の成果報酬型企業との契約についても検討を行う。
28	会計名：一般 款項目：2-1-1 事業名：秘書事務に要する経費	秘書広報課			市長、副市長の公務にあたっての秘書業務及び栄典・表彰に関する事務等を行う。	市長、副市長が快適に効率よく公務を遂行できるよう、日程調整や急な公務の変更などに臨機応変な対応が求められている。また、市政功労表彰の表彰対象者について、庁内に制度の周知を図る必要がある。	2,281	4,169	3,297	2	2精査・検証	市長、副市長の公務のサポート役として、秘書事務の正確性をより向上させることが重要である。また、市政に功労のあった方への感謝の意を伝えるため、表彰事務を的確に執り行う必要がある。	・行事管理にあたっては複数でのチェック体制を徹底し、情報は係内で共有を図る。 ・市政功労表彰など表彰対象者の要件を確認し、的確に推薦事務を執り行う。

鎌ヶ谷市 事務事業評価表（簡易評価表）

NO	事業名	担当課	優先度 高い事 務事業	うち多 額の経 費対象	事務事業の概要	環境分析（課題含む）	令和2年度 決算額	令和3年度 決算額	令和4年度 予算額	総合評価	総合評価の理由	令和4年度に取組む改革・改善内容
29	会計名：一般 款項目：2-1-3 事業名：広報に要する経費	秘書広報課	○		市民生活に必要な情報を提供し、市政への理解と協力を得るために広報紙を発行し、併せて市ホームページ等で行政情報を更新する。	広報紙については、より多くの市民が閲覧できる環境（配布方法、配置場所等）の整備を要する。市ホームページ等については、ウェブアクセシビリティの向上、情報発信の充実を図る必要がある。	24,162	28,250	26,691	1拡大・拡充	広報紙の全戸配布の検討を進めるため。また、SNS活用を拡充するため。	広報紙については、全戸配布の実現に向けて取組む。 また、情報発信の強化を図るため、LINE等新たなSNSの活用に取り組む。
30	会計名：一般 款項目：2-1-5 事業名：契約事務に要する経費	契約管財課			契約事務の透明性、中立性及び公正性を確保するため、各種法令のほか、本市の要綱、規程等に基づき事務を執行することにより、適切に契約の相手方となる者を選定するとともに、その選定の過程に係る市民への説明責任を果たす。	成果指標は順調に推移している中で、引き続き、国の制度改革等を踏まえた本市の制度の見直しを行うとともに、事業者や職員の更なる事務負担の軽減等を目的として、入札・契約事務のデジタル化の推進を図っていく必要がある。	4,444	5,180	5,217	1拡大・拡充	更なる事業者の負担軽減等を目的として、契約管理システム導入など、入札・契約事務のデジタル化を推進していく必要があるため	・契約主管課が行う契約事務を法令や本市の要綱等に基づき適正に実施する。 ・国の制度改革等の情報収集及びその情報を踏まえた本市の制度改革の検討 ・契約管理システムの導入に係る電算協議の実施、予算要求等
31	会計名：一般 款項目：2-1-5 事業名：工事検査に要する経費	契約管財課			本市が発注した工事の品質確保を目的として、鎌ヶ谷市工事検査要領に基づく、工事検査業務を適正に実施する。	発注した工事の品質の確保には、引き続き、本市の要領に基づき、適切に工事検査を実施する中で、効果的かつ効率的な工事検査の実施に向けて、国や県などの新たな取組等の情報を収集する必要がある。	465	455	480	2精査・検証	引き続き、品質の確保に向けて、適切に検査事務を実施していく必要がある中で、国や県の取組等の情報収集に努める。	*品質の確保に向けて、引き続き、工事検査要領に基づく、検査事務を実施する。 *国で進めているICTの活用、県で進めている検査書類のスリム化など、工事検査事務の改善に繋がる情報の収集に努めていく。

鎌ヶ谷市 事務事業評価表（簡易評価表）

NO	事業名	担当課	優先度 高い事 務事業	うち多 額の経 費対象	事務事業の概要	環境分析（課題含む）	令和2年度 決算額	令和3年度 決算額	令和4年度 予算額	総合評価	総合評価の理由	令和4年度に取組む改革・改善内容
32	会計名：一般 款項目：2-1-7 事業名：庁舎管理に要する経費	契約管財課			市庁舎における公務の円滑適正な管理執行を目的として、市庁舎における秩序の維持及び使用の規制並びに災害の防止その他市庁舎の保全に関し必要な事務を行う。	市庁舎の施設、設備等の老朽化が進行しており、市民の利用や執務の実施に支障が生じないよう、適切な管理を行い、計画的に修繕を実施していく必要がある。	115,002	113,868	117,160	1拡大・拡充	施設の老朽化に対応した修繕等（非常放送設備、給排水管、受水槽等）、地球温暖化対策の推進に向けた照明のLED化を実施していく必要があるため。	* 非常放送設備の実施設計の実施（具体的には、市庁舎改修事業等事業で別途記載する。） * 照明のLED化の実施に向けて、令和3年度に行った各種調査の結果を施設所管課に説明し、方針を決定するとともに、市庁舎の実施手法を決定する。 * 新たな駐輪場の整備、既存の自転車の振り分けを行い、放置と思われる自転車の廃棄等の対応を行う。
33	会計名：一般 款項目：2-1-7 事業名：庁用車管理に要する経費	契約管財課			本市の各種業務で使用する庁用車を安全に使用できるよう、老朽化した車両の更新や適切に維持管理を行う。	本市では、100台を超える庁用車を保有している中で、引き続き、老朽化した車両の更新や適切な維持管理に努めるとともに、更新にあたっては地球温暖化対策に資する車両の選定、道路交通法施行規則の改正に基づく、飲酒運転防止対策を行う必要がある。	46,313	48,576	58,523	1拡大・拡充	本市の公用車更新基準に基づく車両の更新にあたっては、積極的にハイブリット車を選定していくとともに、道路交通法施行規則の改正を踏まえて、アルコール検知器の購入を行う必要があるため。	* 車両の老朽化及び新たな更新基準の内容に基づき、庁用車の選定及び更新を行う。（庁用車更新事業で詳細を記載） * 道路交通法施行規則の改正に基づくアルコール検知器の購入及び各課への配布。（運行日誌は改正済） * 安全運転管理者講習会の内容等を踏まえて、各課通知だけでなく、職員の安全運転意識の向上のための有効な取組みを検討する。
34	会計名：一般 款項目：2-1-7 事業名：財産の取得等に要する経費	契約管財課			本市が保有する普通財産に関して、除草など適正な管理を行うとともに、遊休土地にあつては売払いなど有効活用を図っていく。	引き続き、防草シートの設置など適正な管理に努めていく必要があるとともに、小規模など売却に適さない用地に関しては、広告付き看板の設置など、売却以外の有効活用を検討する必要がある。	4,614	4,708	8,622	2精査・検証	売却以外の有効活用を検討するため、有料看板の基準の調査やその実現の可能性などを検討する必要があるが、実施には、少なくとも広告付き看板の設置費用を超える歳入を見込むことが可能な場合になるため。	* 引き続き、鎌ヶ谷二丁目の用地売却に努める。 * 東初富六丁目地の適正な維持管理のため、フェンス及び防草シートを設置する。 * 小規模な用地の有効活用として、広告付き看板を設置するため、県の有料広告の取扱いの調査、他の自治体の事例の把握等を行う。
35	会計名：一般 款項目：2-1-7 事業名：市庁舎改修等事業	契約管財課	○	○	市庁舎の施設、設備等を適切に維持管理するため、使用開始から一定の年数を経過したもの、修繕の回数が増えているもの等に関し、計画的に改修を行い、施設の長寿命化を図る。	施設や設備の老朽化が進んでいることから、施設の長寿命化を図るためには、緊急度等を勘案し、計画的に改修等を実施していく必要があるとともに、改修等の実施にあたっては、休館等ができないため業務に支障が生じないよう、一定の配慮を行う必要がある。	224,162	212,466	2,000	1拡大・拡充	市庁舎の建設から45年以上が経過しており、長寿命化を図るためには、今後も給排水設備や受水槽、外壁・屋上防水等の改修を行っていく必要があるため。	* 非常放送設備改修の実施設計を実施する。 * 他の設備等の老朽化の状況等を把握し、令和5年度以降に実施する改修等の優先度を検討する。

鎌ヶ谷市 事務事業評価表（簡易評価表）

NO	事業名	担当課	優先度 高い事務事業	うち多 額の経 費対象	事務事業の概要	環境分析（課題含む）	令和2年度 決算額	令和3年度 決算額	令和4年度 予算額	総合評価	総合評価の理由	令和4年度に取組む改革・改善内容
36	会計名：一般 款項目：13-1-1 事業名：用地借上に要する経費	契約管財課			県立鎌ヶ谷高等学校用地及び通学路用地について、学校の使用等に支障が生じないよう、地権者からの用地の借上げを行う。	県立鎌ヶ谷高等学校用地については、借地部分があるため、安定的に使用できるよう、引き続き、地権者と協議し、用地購入に努めていく必要がある。	1,869	1,676	1,677	2精査・検証	県立鎌ヶ谷高等学校の用地が安定的に使用できるよう、引き続き、用地の購入に向けて地権者と協議を継続していくため。	* 県立鎌ヶ谷高等学校用地については、定期的に地権者と協議を行い、地権者側の状況が整った段階で、購入の手続きを行う。 * 通学路については、引き続き、借地での契約の手続きを行う。
37	会計名：一般 款項目：2-2-1 事業名：市税の賦課等に要する経費	課税課			確定申告時期における課税資料の分類、整理及び入力を行い当初課税を適正に行う。 また、複雑化する税制度に対応できるよう、税務の研究や他市との情報交換や課題研修を行う。	税務行政について調査研究を行い、複雑化する税制度に対して対処する必要がある。 また、申告受付から納税通知書発送時までの間に、事務が集中するため、臨時職員等を活用し事務の効率化を図る必要がある。	12,509	11,189	12,015	2精査・検証	電子化の進展により、実務形態が大きく変化していることから、さらなる工夫や改善が必要である。	・他市との積極的な意見交換を行うため各種研究会に参加し、職員の税務知識の向上を図る。 ・税務行政について調査研究を行い、複雑化する税制度に対して対処する。 また、申告受付から納税通知書発送時までの間に、事務が集中するため、臨時職員等を活用し事務の効率化を図る。
38	会計名：一般 款項目：2-2-2 事業名：市民税課税事務に要する経費	課税課	○		地方税法や市税条例に基づき、納税義務者にとって公平公正な税負担とするため適正な課税を実施する。	正確かつ効率的・効果的な実施のために今後も課税客体の補足を推進していく必要がある。	53,334	52,957	54,612	2精査・検証	税制改正など、社会情勢の変化に留意し、常に見直しを検討し、公平性を保っていく必要があるため、今後も課税客体の補足を推進していく必要がある。	・システムの共通化・デジタル化に向け情報収集を行い確実に対応し、事務の効率化を図る。 ・課税客体を適正に把握し、公平・公正な課税に努めていく。
39	会計名：一般 款項目：2-2-2 事業名：諸税課税事務に要する経費	課税課			車両登録・廃車等行い、軽自動車税を賦課する。法人の登録等を行い、申告に基づき法人市民税を賦課する。	転出、再転入等の異動が多いため、納税義務者の適正な把握をする。法人の実態把握、申告の指導をすすめていく。	9,461	9,559	10,284	2精査・検証	軽自動車税や法人市民税等を課税するため、軽自動車税は車両登録・廃車等の処理を行い課税する。法人市民税は、法人の登録・調査等を行い、申告や実態調査に基づき法人市民税を課税する。	転出、再転入等の異動が多いため、納税義務者の適正な把握をする必要がある。 法人の実態把握、申告の指導をすすめていく必要がある。

鎌ヶ谷市 事務事業評価表（簡易評価表）

NO	事業名	担当課	優先度 高い事 務事業	うち多 額の経 費対象	事務事業の概要	環境分析（課題含む）	令和2年度 決算額	令和3年度 決算額	令和4年度 予算額	総合評価	総合評価の理由	令和4年度に取組む改革・改善内容
40	会計名：一般 款項目：2-2-2 事業名：固定資産税課税事務に要する経費	課税課			土地、家屋、償却資産の所有者に適正な固定資産税を課税するため、登記情報、各課からの情報提供、システム等を活用し、客体の把握、調査、評価を行う。	家屋の新築、増築、滅失に伴う住宅用地特例の認定・解除処理を適正に行う。 また、課税誤り防止のため、家屋調査表のほか、資産税システムを活用したチェックリストを作成し、土地係・家屋係双方による確認を徹底する必要がある。	31,144	31,214	53,072	1拡大・拡充	評価の精度向上のための情報の交換、共有化。電算システムの習熟や改善を図る必要がある。 また、家屋評価事務の効率化及び適正化のため、令和6年度評価替えに合わせて、家屋評価システムの導入を検討するに当たり、予算の確保、契約事務手続等を行う。	・税通オンライン化の本格稼働にあたり、課税情報取得のためのシステム操作に関し、職員個々の習熟度を高める。 ・電子化、オンライン化により、今後も紙媒体に関するコスト削減を図る。 ・家屋評価事務の効率化及び適正化のため、令和6年度評価替えに合わせて、家屋評価システムの導入を検討するに当たり、予算の確保、契約事務手続等の事前準備を行う。 ・税制改正の内容を把握し、適正な課税を行う。
41	会計名：一般 款項目：2-2-2 事業名：税務地図情報システムに要する経費	課税課	○		固定資産の異動の把握のため、航空写真、地図、課税台帳等と関連する各種データを加工・管理し表示するシステムにより、視覚的に確認し、課税客体を正確に把握することで適正な固定資産の評価につなげる。	固定資産の異動によるシステムの更新を引き続き行い、正確性を維持し、適正な課税に努めていく。	23,249	23,058	26,500	2精査・検証	地図情報システムは、航空写真、地番図・家屋図、課税データ等を整備する必要があり、必要に応じて改善することで、課税客体を正確に把握し、評価・課税の適正化を図るため必要なものである。	システムや確認方法の改善を検討し、課税客体の補足の精度を向上させる ・AI滅失機能の導入を検討する ・評価の精度向上のため、地図情報システムの習熟や改善を図る必要がある。
42	会計名：一般 款項目：2-2-1 事業名：市税の徴収等に要する経費	収税課	○		法令に基づき公正かつ公平な市民負担の確保と債権の適正な管理のため、市税の徴収に必要な滞納整理（督促、催告、納付相談、猶予及び滞納処分）を行い、徴収率の向上及び収入未済額を縮減させるもの。	換価性の高い財産（預金、給与等）の差押を優先して執行することにより、市税徴収率が向上している。今後も速やかに換価性の高い財産の差押に着手するとともに動産等の捜索・差押・公売を円滑に実施する。	7,733	9,337	10,735	2精査・検証	引き続き、効果的な財源確保の研究、事務の効率・簡略化を行うことで、徴収率の向上及び収入未済額を縮減していく必要があるため。	・現年度の預金差押えや、給与照会を強化することにより、給与差押を迅速に執行し、滞納の早期解消を目指す。 ・滞納額縮減とその後の徴収方針を検討するために、新型コロナウイルス感染症対策を十分に行ったうえで、必要に応じて滞納者の自宅等の捜索を実施し、車や動産の差押を執行する。
43	会計名：一般 款項目：2-2-2 事業名：徴収事務に要する経費	収税課			期限内納付推進のため、納付方法等、納税書の利便性を高めていくとともに市税の徴収に必要な収納管理を行う。	口座振替利用の促進、納税推進のPR強化及び新しい収納方法の整備。	104,782	92,888	92,203	2精査・検証	モバイルレジ収納に加え各種Pay払い（LINE Pay、PayPay、d払い、auPAY、J-Coin Pay）を実施し、収納チャンネルの検証を行う。	令和5年度から地方税統一のQRコードを納付書に付すとされており、国や関係団体との情報連携を行い、新たな収納方法の拡充及びPR方法を検討する。

鎌ヶ谷市 事務事業評価表（簡易評価表）

NO	事業名	担当課	優先度 高い事 務事業	うち多 額の経 費対象	事務事業の概要	環境分析（課題含む）	令和2年度 決算額	令和3年度 決算額	令和4年度 予算額	総合評価	総合評価の理由	令和4年度に取組む改革・改善内容
44	会計名：一般 款項目：2-3-1 事業名：戸籍住民基本台帳事務に要する経費	市民課	○		マイナンバーカードを利用したコンビニ交付やマイナポータルからオンラインで転出（来庁不要）・転入（事前に住民の情報が分かることで手続きに係る時間が短縮）手続きを行うことでワンストップ化を図り（令和4年度中）、ICT（情報通信技術）利活用やキャッシュレスを推進する。	マイナンバーカードを利用したコンビニエンスストア等のキオスク端末（マルチコピー機）で各種証明書の発行及び窓口でのキャッシュレス端末導入により、適正なキャッシュレスサービスの運営を実施する。コンビニ交付にはマイナンバーカードが必要なため、マイナンバーカードの普及が課題となる。国は令和4年度末までにほぼ全国民に行き渡ることを目指しているが、本市における交付率は令和4年3月末時点で43.66%となっている。	141,729	137,250	104,586	2精査・検証	キャッシュレスサービスの適正な運営により、感染症拡大防止に係る非接触環境の提供と市民の利便性の向上及び事務の効率化を図る。	キャッシュレス決済サービス等システムを正常に稼働させ、コンビニ及び窓口におけるキャッシュレスを推進し市民の利便性の向上を図る。
45	会計名：一般 款項目：2-3-1 事業名：住居表示事務に要する経費	市民課			建物等新築届及び住居番号の変更等の届出に基づき、住居表示を付番し、住居表示台帳図を作成、閲覧に供する。	正確な事務処理を行い、利用者の利便を図る。なお、建物等新築届等の受付件数は近年横ばいで推移しており、今後もその傾向が続くものと見込まれる。	79	65	100	2精査・検証	法律に基づき行う事務であることから、より正確な事務を精査・検証する必要がある。	これまでの事務水準は維持しつつ、事務処理の正確性と迅速性を向上させる。
46	会計名：一般 款項目：2-3-1 事業名：旅券事務に要する経費	市民課			鎌ヶ谷市民だけではなく、県内在住者も含め、旅券の申請受理、交付を行う。	旅券申請が身近な市役所で行えるようになり、旅券申請の事務処理の正確性を保ち、不正取得がないように研究を行い、さらに市民の利便性向上を図る。水際対策として、外国人観光客の受け入れを緩和することから、日本人の海外渡航も増加し、旅券業務も今後増えると見込まれる。	6,105	10,448	29,925	2精査・検証	市民が旅券を申請しやすい環境を検証するとともに、多くの申請があった場合も事務処理の正確性を保ち、不正取得がないよう事例研究を行い、職員の受付・交付スキルを更に向上させる。	国のデジタル化によりオンライン申請の導入や、申請時の出頭回数の削減などが予定されていることから、十分な検証が必要となる。
47	会計名：一般 款項目：3-1-6 事業名：後期高齢者医療費負担金に要する経費	保険年金課			市は自己負担分を除く医療費のうち、法定負担分12分の1を、後期高齢者医療の運営を行う広域連合へ支払う。	被保険者の増加や被保険者一人当たりの医療給付費の増加により市負担金も増加している。	961,300	1,011,824	1,105,417	1拡大・拡充	法定の負担金であるが、医療給付費が増加しており、医療費の適正化に向けて随時、検証していく必要がある。	被保険者が安心して医療を受けられるよう、市の法定負担分12分の1を後期高齢者医療の運営を行う広域連合へ支払う。

鎌ヶ谷市 事務事業評価表（簡易評価表）

NO	事業名	担当課	優先度 高い事 務事業	うち多 額の経 費対象	事務事業の概要	環境分析（課題含む）	令和2年度 決算額	令和3年度 決算額	令和4年度 予算額	総合評価	総合評価の理由	令和4年度に取組む改革・改善内容
48	会計名：一般 款項目：3-1-6 事業名：後期高齢者医療事務費負担金に要する経費	保険年金課			千葉県後期高齢者医療広域連合規約に基づき、制度の運営費として市町村負担金を納付する。	被保険者の増加に伴い、市負担金が増加しており、団塊の世代が後期高齢者となる令和4年から令和7年にかけては更なる被保険者の増加が見込まれる。	38,097	37,333	48,032	1拡大・拡充	規約に基づく負担金であるが、被保険者が増加しており、運営費について随時、検証していく必要がある。	制度の安定的運営のため、広域連合規約に基づき、均等割・市の人口割・市の後期高齢者人口割分の負担金を支払う。
49	会計名：一般 款項目：3-1-6 事業名：後期高齢者保健事業に要する経費	保険年金課			被保険者を対象に、保険者である広域連合との委託契約に基づき、市が受託事業として後期高齢者健康診査等を行う。	被保険者の健康保持増進と健康寿命の延伸のため、受診率の向上の取り組みが必要になる。	56,132	58,237	67,947	2精査・検証	健康診査は広域連合からの受託事業であるが、事業手法等は随時、検証していく必要がある。	健康診査等の周知を積極的に行うことで受診率の向上を図る。
50	会計名：一般 款項目：3-1-7 事業名：国民年金事務に要する経費	保険年金課			国民年金被保険者の資格異動処理事務、老齢基礎年金・障害基礎年金等の裁定請求事務、保険料免除申請事務及び相談事務等の法定受託事務を行う。	市に提出される加入届や免除申請等について、いかに正確かつ効率的に処理できるかが課題である。	9,573	7,295	10,370	2精査・検証	法定受託事務のため、業務手法等について精査・検証の上、継続することが必要なため。	国民年金の各種手続きに関して、迅速かつ正確に対応する。日本年金機構と連携し、窓口における年金相談の充実を図る。
51	会計名：国保 款項目：1-1-1 事業名：資格・給付等に要する経費	保険年金課	○		国民健康保険の資格を管理し、被保険者証の交付、更新を行うと共に被保険者への給付業務を行う。	令和3年度にオンライン資格確認が開始されたことにより、資格の誤入力が減った。	48,568	47,142	55,256	2精査・検証	国民健康保険法に基づき実施しているが、業務手法等については、随時、検証していく必要がある。	資格の適正化や、医療費の適正化に向け、周知に努める。
52	会計名：国保 款項目：1-1-2 事業名：国保連合会等に要する経費	保険年金課			診療報酬審査支払機関の国民健康保険団体連合会に、事務費負担割、均等割、人数割に応じた負担金を支払う。	被保険者の減少に伴い、負担金は減少している。	2,940	2,875	2,810	2精査・検証	負担金については、県内市町村長が理事となる総会で決められているが、随時、検証していく必要がある。	各保険者が共有する事務処理を委託して行うことにより、効率化を図る。

鎌ヶ谷市 事務事業評価表（簡易評価表）

NO	事業名	担当課	優先度 高い事務事業	うち多 額の経 費対象	事務事業の概要	環境分析（課題含む）	令和2年度 決算額	令和3年度 決算額	令和4年度 予算額	総合評価	総合評価の理由	令和4年度に取組む改革・改善内容
53	会計名：国保 款項目：1-2-1 事業名：国保料（税）の賦課徴収に要する経費	保険年金課	○		国民健康保険条例に基づき、保険料を賦課し、収納管理及び滞納整理を行う。	国民健康保険事業や事業費納付金の財源の安定確保のため、収納率の向上が必要である。	25,178	27,870	31,255	2精査・検証	収納率は向上してきているが、随時、収納方法や滞納整理について、検証していく必要がある。	滞納整理を進めると共に、納め忘れを防止するため、口座振替加入率の向上を図る。
54	会計名：国保 款項目：1-3-1 事業名：運営に関する協議会に要する経費	保険年金課			国民健康保険事業の運営に関する重要事項を審議し、国民健康保険事業の適正化を図る。	運営に関する協議会委員のそれぞれの立場からいただいた意見を集約し、運営に反映している。	82	75	273	2精査・検証	運営に関する協議会は、市町村の必置の機関であるが、その審議内容等は、随時、検証していく必要がある。	被保険者代表として公募委員を募集し、被保険者の立場から意見をいただく。
55	会計名：国保 款項目：2-1-1 事業名：一般被保険者療養給付費に要する経費	保険年金課			被保険者が疾病や負傷等により、受診した場合、医療費の保険者負担分を国保連合会を通して医療機関に支払う。	高齢化等により、1人あたり療養給付費は増加しており、医療費水準の上昇は、翌年度納付金の増加につながる。	6,006,127	6,349,054	6,310,000	2精査・検証	1人あたり療養給付費は増加しており、医療費適正化に、取り組む必要がある。	疾病の予防や重症化を防ぐとともに、医療費適正化の周知に取り組む。
56	会計名：国保 款項目：2-1-2 事業名：退職被保険者等療養給付費に要する経費	保険年金課			被保険者が疾病や負傷等により、受診した場合、医療費の保険者負担分を国保連合会を通して医療機関に支払う。	平成27年4月より新規加入者への適用ができなくなったため、退職者医療制度の該当者はいない。	11	0	1	3縮小・統合	平成27年4月より新規加入者への適用がなくなり、令和2年3月に制度が終了した。	退職者医療制度終了に伴い、一般被保険者への移行した。

鎌ヶ谷市 事務事業評価表（簡易評価表）

NO	事業名	担当課	優先度 高い事務事業	うち多 額の経 費対象	事務事業の概要	環境分析（課題含む）	令和2年度 決算額	令和3年度 決算額	令和4年度 予算額	総合評価	総合評価の理由	令和4年度に取組む改革・改善内容
57	会計名：国保 款項目：2-1-3 事業名：一般被保険者療養費に要する経費	保険年金課			被保険者が柔道整復師の施術、鍼灸等の施術をした場合、その保険者負担分を施術所等へ支払う。	高齢化等により、1人あたり療養費は増加しており、医療費水準の上昇は、翌年度納付金の増加につながる。	73,716	71,043	74,000	1拡大・拡充	1人あたり療養費は増加しており、療養費適正化に、取り組む必要がある。	療養費のアンケートを実施し、療養費適正化の周知に取り組む。
58	会計名：国保 款項目：2-1-4 事業名：退職被保険者等療養費に要する経費	保険年金課			退職被保険者が柔道整復師の施術、鍼灸等の施術をした場合、その保険者負担分を施術所等へ支払う。	平成27年4月より新規加入者への適用ができなくなったため、退職者医療制度の該当者はいない。	0	0	1	3縮小・統合	平成27年4月より新規加入者への適用がなくなり、令和2年3月に制度が終了した。	退職者医療制度終了に伴い、一般被保険者への移行した。
59	会計名：国保 款項目：2-1-5 事業名：審査支払手数料に要する経費	保険年金課			国保連合会は医療機関からの診療報酬明細書を審査支払し、その審査手数料を各保険者が支払う。	被保険者数の減少により、審査件数の減少が予想される。	12,655	13,071	12,787	2精査・検証	手数料については、県内市町村長が理事となる総会で決められているが、随時、検証していく必要がある。	診療報酬明細書の審査を強化し、医療費の適正化に取り組む。
60	会計名：国保 款項目：2-2-1 事業名：一般被保険者高額療養費に要する経費	保険年金課			被保険者が同月内の医療費の自己負担額が高額になった時、申請後、自己負担限度額を超えた分を償還する。	高齢化等により、1人あたり高額療養費は増加しており、医療費水準の上昇は、翌年度納付金の増加につながる。	895,136	985,955	1,102,000	1拡大・拡充	1人あたり高額療養費は増加しており、医療費適正化に、取り組む必要がある。	疾病の予防や重症化を防ぐとともに、医療費適正化の周知に取り組む。

鎌ヶ谷市 事務事業評価表（簡易評価表）

NO	事業名	担当課	優先度 高い事 務事業	うち多 額の経 費対象	事務事業の概要	環境分析（課題含む）	令和2年度 決算額	令和3年度 決算額	令和4年度 予算額	総合評価	総合評価の理由	令和4年度に取組む改革・改善内容
61	会計名：国保 款項目：2-2-2 事業名：退職被保険者等高額療養費に要する経費	保険年金課			退職被保険者が、同月内の医療費の自己負担額が高額になった時、申請後、自己負担限度額を超えた分を償還する。	平成27年4月より新規加入者への適用ができなくなったため、退職者医療制度の該当者はいない。	0	0	1	3縮小・統合	平成27年4月より新規加入者への適用がなくなり、令和2年3月に制度が終了した。	退職者医療制度終了に伴い、一般被保険者への移行した。
62	会計名：国保 款項目：2-2-3 事業名：一般被保険者高額介護合算療養費に要する経費	保険年金課			被保険者の年間の医療と介護の自己負担額が高額になった時、申請後、自己負担限度額を超えた分を償還する。	高齢化等により、1人あたり高額療養費は増加しており、医療費水準の上昇は、翌年度納付金の増加につながる。	1,065	589	1,300	2精査・検証	1人あたり高額療養費は増加しており、医療費適正化に、取り組む必要がある。	疾病の予防や重症化を防ぐとともに、医療費適正化の周知に取り組む。
63	会計名：国保 款項目：2-2-4 事業名：退職被保険者等高額介護合算療養費に要する経費	保険年金課			退職被保険者の年間の医療と介護の自己負担額が高額になった時、申請後、自己負担限度額を超えた分を償還する。	平成27年4月より新規加入者への適用ができなくなったため、退職者医療制度の該当者はいない。	0	0	1	3縮小・統合	平成27年4月より新規加入者への適用がなくなり、令和2年3月に制度が終了した。	退職者医療制度終了に伴い、一般被保険者への移行した。
64	会計名：国保 款項目：2-3-1 事業名：一般被保険者移送費に要する経費	保険年金課			被保険者が負傷、疾病等の治療のため、医師の指示で緊急的な必要で移送された場合に、移送費を支給する。	緊急性が審査されるため、該当となるケースは少ない。	0	34	100	2精査・検証	移送費は該当ケースが少ないため、随時、検証して行く必要がある。	疾病の予防や重症化を防ぐとともに、医療費適正化の周知に取り組む。
65	会計名：国保 款項目：2-3-2 事業名：退職被保険者等移送費に要する経費	保険年金課			退職被保険者が負傷、疾病等の治療のため、医師の指示で緊急的な必要で移送された場合に、移送費を支給する。	平成27年4月より新規加入者への適用ができなくなったため、退職者医療制度の該当者はいない。	0	0	1	3縮小・統合	平成27年4月より新規加入者への適用がなくなり、令和2年3月に制度が終了した。	退職者医療制度終了に伴い、一般被保険者への移行した。

鎌ヶ谷市 事務事業評価表（簡易評価表）

NO	事業名	担当課	優先度 高い事 務事業	うち多 額の経 費対象	事務事業の概要	環境分析（課題含む）	令和2年度 決算額	令和3年度 決算額	令和4年度 予算額	総合評価	総合評価の理由	令和4年度に取組む改革・改善内容
66	会計名：国保 款項目：2-4-1 事業名：出産育児一時金に要する経費	保険年金課			被保険者が出産した場合に40,8万円を支給する。産科医療保障制度加入機関での出産は、1,2万円を上乗せする。	海外出産等の増加に伴い、年々厳格な審査や調査が求められている。	23,462	26,934	33,617	2精査・検証	被保険者の出産に係る費用の軽減が図られているが、随時、その審査方法等、検証していく必要がある。	安心して出産できるよう、出産育児一時金等の制度について周知に取り組むと共に未申請者には申請を勧奨する。
67	会計名：国保 款項目：2-5-1 事業名：葬祭費に要する経費	保険年金課			被保険者が死亡した場合に葬祭費用として、喪主に5万円を支給する。	葬祭費の財源は保険料となっており、今後の支給は年間200名前後で推移すると予想される。	7,500	8,350	10,000	2精査・検証	被保険者の葬祭費用の軽減が図られているが、随時、その内容等を検証していく必要がある。	葬祭費の制度について、周知に取り組む。
68	会計名：国保 款項目：2-6-1 事業名：傷病手当金に要する経費	保険年金課			新型コロナウイルス感染症に感染した人等に対して、労務に服することができなかった期間について手当金を支給する。	収束が見込めないことで、定期的に対象期間の延長が行われるため、都度、規則の改正等の処理を要する。	1,197	1,083	1,000	2精査・検証	国からの事務連絡に基づき、今後も継続して行う必要がある。	国からの事務連絡に基づき、今後も対象期間の延長等が行われた場合、広く周知を行っていくものとする。
69	会計名：国保 款項目：3-1-1 事業名：一般被保険者医療給付費分納付金に要する経費	保険年金課			国保財政の運営主体である県が医療費水準及び所得水準に応じて算出した一般被保険者医療給付費納付金を収める。	激変緩和措置により納付金は減額されており、この激変緩和措置は年々縮小される。	1,872,618	1,846,535	1,859,845	2精査・検証	保険給付費はほぼ全額、交付されることとなったが、納付金に必要な保険料率について、検証していく必要がある。	保険料収納率の向上や医療費の適正化により、歳入確保に努める。
70	会計名：国保 款項目：3-1-2 事業名：退職被保険者等医療給付費分納付金に要する経費	保険年金課			国保財政の運営主体である県が医療費水準と所得水準で算出した退職被保険者医療給付費納付金を収める。	平成27年4月より新規加入者への適用ができなくなったため、退職者医療制度の該当者はいない。	2,260	766	0	4終了・廃止・休止	平成27年4月より新規加入者への適用がなくなり、令和2年3月に制度が終了した。	退職者医療制度終了に伴い、一般被保険者への移行した。

鎌ヶ谷市 事務事業評価表（簡易評価表）

NO	事業名	担当課	優先度 高い事 務事業	うち多 額の経 費対象	事務事業の概要	環境分析（課題含む）	令和2年度 決算額	令和3年度 決算額	令和4年度 予算額	総合評価	総合評価の理由	令和4年度に取組む改革・改善内容
71	会計名：国保 款項目：3-2-1 事業名：一般被保険者後期高齢者支援金等分納付金に要する経費	保険年金課			国保財政の運営主体である県が医療費水準と所得水準で算出した一般被保険者後期高齢者支援金等納付金を収める。	激変緩和措置により納付金は減額されており、この激変緩和措置は年々縮小される。	715,849	719,118	687,257	2精査・検証	後期高齢者支援金は、県で支払うこととなったが、納付金に必要な保険料率について、検証していく必要がある。	保険料収納率の向上により、歳入確保に努める。
72	会計名：国保 款項目：3-2-2 事業名：退職被保険者等後期高齢者支援金等分納付金に要する経費	保険年金課			国保財政の運営主体である県が医療費水準及び所得水準で算出した退職被保険者後期高齢者支援金等納付金を収める。	平成27年4月より新規加入者への適用ができなくなったため、退職者医療制度の該当者はいない。	99	26	0	4終了・廃止・休止	平成27年4月より新規加入者への適用がなくなり、令和2年3月に制度が終了した。	退職者医療制度終了に伴い、一般被保険者への移行した。
73	会計名：国保 款項目：3-3-1 事業名：介護納付金分納付金に要する経費	保険年金課			国保財政の運営主体である県が医療費水準及び所得水準で算出した一般被保険者介護納付金分納付金を収める。	激変緩和措置により納付金は減額されており、この激変緩和措置は年々縮小される。	244,435	305,628	283,730	2精査・検証	介護納付金は、県で支払うこととなったが、納付金に必要な保険料率について、検証していく必要がある。	保険料収納率の向上により、歳入確保に努める。
74	会計名：国保 款項目：4-1-1 事業名：退職者医療事務費拠出金に要する経費	保険年金課			退職者医療制度該当者を抽出するため、拠出金を納付し、該当者リストの提供を受ける。	平成27年4月より新規加入者への適用ができなくなったため、退職者医療制度の該当者はいない。	1	0	2	3縮小・統合	平成27年4月より新規加入者への適用がなくなり、令和2年3月の制度終了に向け経過措置中である。	退職者医療制度終了に向け、退職者医療制度該当者の抽出・振替を終了する。

鎌ヶ谷市 事務事業評価表（簡易評価表）

NO	事業名	担当課	優先度 高い事 務事業	うち多 額の経 費対象	事務事業の概要	環境分析（課題含む）	令和2年度 決算額	令和3年度 決算額	令和4年度 予算額	総合評価	総合評価の理由	令和4年度に取組む改革・改善内容
75	会計名：国保 款項目：5-1-1 事業名：特定健康診査等に要する経費	保険年金課	○		年1回特定健康診査を実施。結果により、生活習慣病のリスクが高い人への特定保健指導と受診勧奨を行う。	令和2年度法定報告では、コロナ禍において、特定健診受診率34.3%と伸び悩んだが県平均を1.3%上回った。生活習慣病に起因する医療費は、医科医療費の約4割を占めており、発症予防と重症化予防が求められている。	75,604	74,000	84,126	2精査・検証	被保険者数は減少傾向であるが、高齢化が進行し、1人当たり医療費は増加している。生活習慣病重症化予防のため、受診率向上を目指し、効果的な事業の精査が必要。	未受診者対策として、AI勧奨はがきの送付を行うとともに、通院状況を分析し、医師会等との連携を強化することで、必要な通院者を健診につなげ受診率向上を図る。
76	会計名：国保 款項目：5-2-1 事業名：疾病予防に要する経費	保険年金課			人間ドック等助成事業や糖尿病性腎症重症化予防事業等により、生活習慣病の重症化予防等を実施する。	重症化予防事業について、より疾病リスクが高い健康無関心層の人等の利用につながるよう支援が必要である。	9,530	11,509	15,569	2精査・検証	1人あたり保険給付費は増加しており、生活習慣病重症化予防のため、随時、事業を検証していく必要がある。	糖尿病性腎症重症化予防のため、保健指導の実施の他、最新の医療情報を学べる場機会としてセミナーを開催する。また適正服薬方法普及の推進のためセミナーを開催し、被保険者のセルフケアを支援する。
77	会計名：国保 款項目：6-1-1 事業名：国民健康保険財政調整基金積立金に要する経費	保険年金課			保険財政の毎年の変動に対応するため、国民健康保険財政調整基金への積み立てを行う。	基金の活用により、納付金や繰越金の変動に対応しており、一般会計からの法定外繰入金解消につながる。	253,755	227,049	1	2精査・検証	財政基盤の安定が図られたが、随時、積立額について精査・検証していく必要がある。	国民健康保険の財政基盤を安定させるため、収支状況に応じて適切に積み立てを行う。
78	会計名：国保 款項目：7-1-1 事業名：一般被保険者保険料（税）還付金等に要する経費	保険年金課			一般被保険者にかかる国民健康保険料の重複納付・更正減額等による過誤納金の還付事務を行う。	遡り喪失等を理由とする更正減額による還付が多数を占めるため、適正な資格管理が課題である。	13,750	7,943	15,000	2精査・検証	保険料の適正賦課のため必要不可欠であるが、適正な資格管理について、検証していく必要がある。	喪失手続きの周知・勧奨や、二重納付防止の対策を講じ、過誤納金の抑制を図る。
79	会計名：国保 款項目：7-1-2 事業名：退職被保険者等保険料（税）還付金等に要する経費	保険年金課			退職被保険者にかかる国民健康保険料の重複納付・更正減額等による過誤納金の還付事務を行う。	遡り喪失等を理由とする更正減額による還付が多数を占めるため、適正な資格管理が課題である。	0	0	100	3縮小・統合	平成27年4月より新規加入者への適用がなくなり、令和2年3月に制度終了した。	退職者医療制度終了により、退職者医療制度該当者への還付金は減少する。

鎌ヶ谷市 事務事業評価表（簡易評価表）

NO	事業名	担当課	優先度 高い事 務事業	うち多 額の経 費対象	事務事業の概要	環境分析（課題含む）	令和2年度 決算額	令和3年度 決算額	令和4年度 予算額	総合評価	総合評価の理由	令和4年度に取組む改革・改善内容	
80	会計名：国保 款項目：7-1-3 事業名：国民健康保険交付金・負担金償還金に要する経費	保険年金課			国や県から支払われる負担金及び交付金について、過大に交付があった場合に、翌年度に償還する。	実績報告により、償還額が確定するため、毎年度、補正予算となる。	0	2,512	1	2精査・検証	前年度の実績報告に伴う返還金であるが、申請金額について、検証していく必要がある。	療養給付費等国庫負担金等は、30年度より県が申請しているため、償還額は縮小する。	
81	会計名：後期 款項目：1-1-1 事業名：後期高齢者の資格・給付に要する経費	保険年金課			後期高齢者医療の被保険者証の交付・高額療養費・療養費・葬祭費等の申請を受付、広域連合へ送付する。	被保険者の増加に伴い、給付申請も増加しているため、迅速に事務処理を進める必要がある。	4,385	4,269	6,566	1	拡大・拡充	高齢者の医療の確保に関する法律に基づき実施しているが、被保険者が増加しており、業務手法等は随時、検証していく必要がある。	被保険者が必要な給付を受けられるよう、各種申請、届出の受付及び認定証等の交付事務を確実にを行う。
82	会計名：後期 款項目：1-2-1 事業名：後期高齢者医療保険料の徴収に要する経費	保険年金課			後期高齢者医療広域連合が決定した保険料を、被保険者に通知し、徴収を行う。	特別徴収は、開始まで約半年かかり、非該当の場合、納付書払いとなり収め忘れが発生する可能性がある。	13,682	15,732	17,307	1	拡大・拡充	広域連合条例に基づき実施しているが、収納率向上に向け、随時、検証していく必要がある。	保険料の納付方法に関して、特別徴収を原則とし、口座振替併用を推進し、納め忘れ防止に努める。
83	会計名：後期 款項目：2-1-1 事業名：広域連合納付金に要する経費	保険年金課			市が徴収した保険料や、保険基盤安定制度に係る県と市の負担分等を広域連合へ納付する。	保険基盤安定制度については、被保険者の増加により予測が困難となっている。	1,456,422	1,492,527	1,612,668	1	拡大・拡充	保険基盤安定制度は、広域連合の試算に基づき予算を組んでいるが、被保険者数が増加しており、随時、検証していく必要がある。	定期的な保険料徴収状況の確認を行うことで適切な保険料納付額を算定する。
84	会計名：後期 款項目：3-1-1 事業名：後期高齢者医療保険料還付に要する経費	保険年金課			後期高齢者医療保険料の重複納付・更正減額等による過誤納金の還付事務を行う。	所得変更や資格の喪失に伴い発生するため、適正な資格管理と所得把握が課題である。	2,173	2,220	2,970	1	拡大・拡充	保険料更正後に迅速に事務処理を実施しているが、業務手法等は随時、検証していく必要がある。	所得変更や資格の喪失など、迅速かつ的確な事務処理を行う。

鎌ヶ谷市 事務事業評価表（簡易評価表）

NO	事業名	担当課	優先度 高い事 務事業	うち多 額の経 費対象	事務事業の概要	環境分析（課題含む）	令和2年度 決算額	令和3年度 決算額	令和4年度 予算額	総合評価	総合評価の理由	令和4年度に取組む改革・改善内容
85	会計名：一般 款項目：4-1-3 事業名：道路の安全衛生管理に要する経費	クリーン 推進課			道路上の小動物の死体処理、市民による側溝清掃で発生した汚泥処理等を実施するもの。	市内のほぼ全域の路上等で、経常的に小動物の死体が発生している。また、市民による側溝清掃も各場所で定期的に行われているため、いずれも速やかな回収を実施して路上等の安全及び衛生管理の確保をするが24時間体制の回収体制の確保が課題となっている。	5,932	5,519	5,889	2精査・検証	道路上の小動物や残土が速やかに回収されないことは、環境衛生上好ましくないため事業について精査・検証のうえ継続する。	小動物の死体や側溝清掃の残土の回収依頼に、速やかに対応できるよう、委託業者との連携を図る。
86	会計名：一般 款項目：4-2-1 事業名：清掃事務に要する経費	クリーン 推進課			廃棄物の出し方、分別などについて、電話や窓口における相談やその他廃棄物処理に関する事務、苦情処理等を行う。	日常的に窓口や電話対応による相談や苦情の相談件数が非常に多いため、正職員だけでは対応が困難であるため、対応体制を確保するとともに、苦情や相談が減るようごみ出しに係る仕組みを整えることも必要である。	5,916	6,160	6,440	2精査・検証	電話や窓口対応が日常的に多いため、業務に精通した会計年度任用職員による対応を継続する必要がある。	市民への指導内容等について統一を図るため、正規職員・会計年度任用職員間で常に情報共有を図る。
87	会計名：一般 款項目：4-2-1 事業名：柏・白井・鎌ヶ谷環境衛生組合に要する経費（周辺整備等）	クリーン 推進課			廃棄物処理施設周辺の住民に対する環境整備を目的として、還元施設の維持管理や周辺環境の改善に必要な経費を負担する。	廃棄物処理施設周辺整備については、施設が立地する地域の環境整備に係る協定の履行が必要だが、構成市等との理解と協力を要するため関係確保の調整を図りながら着実に進めていく必要がある。	141,671	155,074	136,541	2精査・検証	運営の効率化について、たえず検証していくため。	廃棄物処理施設周辺の環境整備に係る協定の履行について、進捗状況を点検し組合及び構成市等と協議を進める。
88	会計名：一般 款項目：4-2-1 事業名：廃棄物処理施設周辺整備事業	クリーン 推進課	○	○	柏・白井・鎌ヶ谷環境衛生組合が定める廃棄物処理施設周辺整備基本計画に基づき、事業に係る必要な経費を負担する。	廃棄物処理施設周辺整備については、施設が立地する地域の環境整備に係る協定の履行が必要だが、構成市等との理解と協力を要するため関係機関との調整を図りながら着実に進めていく必要がある。	29,122	7,459	5,440	2精査・検証	補助制度の活用など、効率的な実施を検討していく必要がある。	廃棄物処理施設周辺整備実施計画に基づき、引き続き構成市として組合に協力する。
89	会計名：一般 款項目：4-2-2 事業名：廃棄物処理事務に要する経費	クリーン 推進課	○		ごみゼロ運動などの事業を主催する環境美化対策推進協議会への補助金の支出や、ごみの出し方パンフレットの印刷やごみ分別アプリの提供などを行う。	ごみ集積所は年々増加しているため、集積所に必要なプレートや防鳥ネットなどの消耗品が不足しないよう調達する必要がある。ごみの分別・減量化が進むよう、ごみ分別アプリについてもすべての年齢層の方が利用しやすいよう今後も改良し提供する必要がある。	13,186	4,864	4,732	2精査・検証	増えていくごみ集積所について、適正な管理指導を行うため、精査・検証のうえ継続する必要がある。	ごみステーション管理事務の効率的な運用を確立する。

鎌ヶ谷市 事務事業評価表（簡易評価表）

NO	事業名	担当課	優先度 高い事 務事業	うち多 額の経 費対象	事務事業の概要	環境分析（課題含む）	令和2年度 決算額	令和3年度 決算額	令和4年度 予算額	総合評価	総合評価の理由	令和4年度に取組む改革・改善内容
90	会計名：一般 款項目：4-2-2 事業名：ごみ減量業務に要する経費	クリーン 推進課	○		有価物回収運動奨励金や生ごみ処理 容器等購入費補助金等の支払いを行 う。	循環型社会の構築には、ごみの減量 化に繋がる資源化の促進を図る必要 があるが、有価物の回収量は減少傾 向で資源化率も向上できずにいるこ とから更なる対応が課題である。ま た、生ごみ処理容器購入費の補助は 増加傾向にあるので生ごみ減量促進 につなげたい。	10,244	9,301	10,468	2精査・検証	市民に直接働きかけることでごみの 減量化につながる施策であるため、 今後もPR活動等を行う必要があ る。	ごみアプリ等を活用し、さらに効率 的効果的にPRを行う。
91	会計名：一般 款項目：4-2-2 事業名：柏・白井・鎌ヶ谷環境衛生組 合に要する経費（ごみ処理等）	クリーン 推進課			構成団体の地区内（柏市沼南地区・ 鎌ヶ谷市全域）で排出されたごみを 適正処理するために建設された施設 の建設施設償還金及び施設運転管理 等の経費を負担する。	柏・白井・鎌ヶ谷環境衛生組合にお ける本市と柏市（旧沼南地区）のご みの処理共同事業を実施している が、20年以上経過した施設の老朽化 による維持管理費の増加が見込まれ る。	1,241,933	1,248,590	1,298,743	2精査・検証	老朽化した施設の安定稼働を図るた めの的確な維持管理、運営を行うと ともに延命化に伴う調整等を進める 必要があるため。	組合、構成市と共にクリーンセンターしらす ぎの運営が円滑に進むよう今後も更 なる協議・調整を進める。
92	会計名：一般 款項目：4-2-2 事業名：旧クリーンセンター管理に要 する経費	クリーン 推進課			休止中である旧クリーンセンターの 維持管理を適正に行い、周辺環境や 安全を確保する。	休止中の旧クリーンセンターは建設後35年が 経過し老朽化の進行が顕著であり適 切な管理を要するため施設の保全と 安全の確保が必要とされている。特 に基礎的に設備の不具合が生じてお り対応を要していることから、施設 保全に対する適切な対応が必要とさ れる。	707	2,298	152	2精査・検証	効率的な管理について、たえず検証 していくため。	施設の保全と安全の確保をしつつ、 効率的な管理を検討する。
93	会計名：一般 款項目：4-2-2 事業名：最終処分場に要する経費	クリーン 推進課			埋立が終了した鎌ヶ谷市一般廃棄物 最終処分場を適正に維持管理し周辺 環境及び地下水等の水質を保全す る。	埋立終了から15年以上経過してい ることから、廃止に向けて調査研究 することが求められている。また当 該施設用地は、環境衛生組合が行う 周辺整備実施事業計画区域にあるた め、今後事業の進捗状況を見極め つつ廃止の手続きを行う必要があ る。	6,805	4,304	4,335	2精査・検証	当面、管理が必要となるが、埋立終 了から15年以上経過しており、廃 止に向けて各種データを収集してい く。	適正な維持管理を行い安全を確保し ながら廃止に向けた各種データの収 集を継続する。
94	会計名：一般 款項目：4-2-2 事業名：クリーンセンターしらすぎ長 寿命化対策事業	クリーン 推進課	○	○	柏・白井・鎌ヶ谷環境衛生組合が実 施する「施設長寿命化総合計画」に 基づくクリーンセンターしらすぎの 長寿命化対策事業に係る経費を負担 する。	令和4年をもって長寿命化工事は完 了するが今後も安定的な稼働でき るよう必要な修繕計画の検討が必要 である。	4,260	40,011	43,087	4終了・廃 止・休止	順調に工事が進んでおり、工事の最 終年となる令和4年度で完了する予 定のため。	工事計画期間(3年間)の最終年となる 令和4年度においても、引き続き構 成市と共に改修工事が完了するまで 協議・調整を進める。

鎌ヶ谷市 事務事業評価表（簡易評価表）

NO	事業名	担当課	優先度 高い事 務事業	うち多 額の経 費対象	事務事業の概要	環境分析（課題含む）	令和2年度 決算額	令和3年度 決算額	令和4年度 予算額	総合評価	総合評価の理由	令和4年度に取組む改革・改善内容
95	会計名：一般 款項目：4-2-2 事業名：ふれあい収集事業	クリーン 推進課	○	○	自らごみを出すことが困難な高齢者や障がい者等に対して、ごみの戸別収集となるふれあい収集事業を実施することに伴い、柏・白井・鎌ヶ谷環境衛生組合に係る経費等を負担する。	事業開始1年が経過したことにより、利用者への満足度や本事務体系の調査研究を開始し、引き続き当事業の周知啓発を行う。また少子高齢化の更なる進行により利用者の増加が見込まれるため、環境衛生組合と連携し事業経費の検証等が必要となる。	7,009	9,769	9,769	2精査・検証	ごみ出しが困難な方に対して、戸別収集を行うことは、負担や不安の軽減につながるものであるため。	事業実施期間が浅いため、引き続き必要とされる方に事業案内が伝わるような効率的・効果的な啓発を実施する。
96	会計名：一般 款項目：4-2-3 事業名：し尿処理事務に要する経費	クリーン 推進課	○		し尿収集運搬及びし尿処理手数料徴収を行う。また水質汚濁を防止するため合併浄化槽の設置を補助する。	今後の物価上昇により買い控え等が予想され、汲取り・単独処理浄化槽から合併処理浄化槽への転換の件数が伸び悩むことが予想される中、本市汚水処理事業を経済的・効率的に推進できるよう公共下水道整備計画による進捗を注視しつつ、補助制度を行う必要がある。	90,733	89,007	93,112	2精査・検証	合併処理浄化槽設置補助事業をより効果的な補助制度とするため、制度の周知等について更なる精査検証を行う。	汲取り便槽及び浄化槽の転換数の増加を図るため、対象者に対して更なるPR活動等を行い当該制度の利用促進を図る。
97	会計名：一般 款項目：4-2-3 事業名：柏・白井・鎌ヶ谷環境衛生組合に要する経費（し尿処理等）	クリーン 推進課			構成団体（柏市沼南地区・白井市・鎌ヶ谷市）の地区内で排出されたし尿、浄化槽汚泥を適正処理するために建設された施設の維持管理等の経費を負担する。	アクアセンターあじさいが稼働し22年が経過し施設の老朽化の進行による維持管理費の増加が見込まれ、また国が定めたインフラ長寿命化基本計画に基づき環境衛生組合が作成した当施設の個別施設計画を検証し、長寿命化を図るための策の検討を行う必要がある。	224,153	187,624	204,808	2精査・検証	アクアセンターあじさいが稼働し20年以上経過し各設備の老朽化が進行しているため、必要な修繕計画を検討していく。	アクアセンターあじさいの修繕計画について、環境衛生組合及び構成市との調整・協議を引き続き行っていく。
98	会計名：一般 款項目：4-1-1 事業名：狂犬病予防等に要する経費	環境課	○		狂犬病による被害を防止するため、犬の登録及び予防注射（集合注射）を実施する。 登録や予防注射済みの所有者に鑑札及び注射済証を交付する。集合注射が行えなかった場合には、動物病院で予防注射を行った後に、窓口で鑑札及び注射済証の交付を行う。 また、動物愛護の観点から「人」と「動物」との共生社会を目指し、「飼い主のいない猫」による生活環境への影響を最小限に抑えるため、不妊去勢手術を行い、「飼い主のいない猫」の増加抑制を図る。	狂犬病予防注射の接種率は全国平均の約70%を上回っているものの、ここ数年の本市の接種率は低下傾向にあるため改善が必要である。また、「飼い主のいない猫」の人への生活被害が寄せられてる。	3,966	4,415	4,758	2精査・検証	狂犬病予防注射は、狂犬病予防法により、市に義務付けられた業務であるため、未接種犬の飼い主への督促を今後も継続していく必要がある。 飼い主のいない猫による糞・尿被害や鳴き声など市民からの苦情が多くなっていることから、猫の個体数の増加を抑制するため、対策を今後も継続していく必要がある。	狂犬病予防集合注射の接種率が減少傾向にあるため、未接種の犬の所有者に対し接種を促すとともに接種率向上の対策を講じる。 「飼い主のいない猫不妊・去勢助成事業」については、事業開始から9年が経過する。引き続き、飼い主のいない猫の個体数の抑制を図り、保健所巡回指導の強化を図る。

鎌ヶ谷市 事務事業評価表（簡易評価表）

NO	事業名	担当課	優先度 高い事 務事業	うち多 額の経 費対象	事務事業の概要	環境分析（課題含む）	令和2年度 決算額	令和3年度 決算額	令和4年度 予算額	総合評価	総合評価の理由	令和4年度に取組む改革・改善内容
99	会計名：一般 款項目：4-1-3 事業名：生活排水対策に要する経費	環境課	○		水質を保全するため、水質汚濁防止法により公共用水域の水質の測定を行い、県に報告する。また、市民への河川等への浄化意識の啓発を促す。	千葉県の北部・北西部に位置する手賀沼・印旛沼は昭和30年代以降の都市化の影響により水質が悪化し環境基準を達成していない状況が続いている。手賀沼・印旛沼に流れ込む鎌ヶ谷市の水域にも更なる水質改善を図っていく必要がある。	4,027	3,944	2,597	2精査・検証	手賀沼、印旛沼、真間川流域の最上流部に位置しているため、水質調査の継続実施・監視に取り組む必要がある。	水質改善を図るため、鎌ヶ谷市内の公共用水域10カ所で水質調査を行い汚染状況の把握をする。市民の意識向上の為、水質浄化の啓発活動回数を増やす。
100	会計名：一般 款項目：4-1-3 事業名：四市複合事務組合に要する経費	環境課			斎場事業の運営にかかる分賦金として、管理運営費と施設整備費を支出する。	本市の利用率が高い馬込斎場は、老朽化してきており、継続的に安定した運営を行うための改修工事が必要とされる。また、市によって各斎場の利用率に差が見られることから、火葬料金や式場料金の見直し等についても検討の余地がある。	93,966	99,963	97,012	2精査・検証	斎場利用状況の将来予測等により、斎場事業の総合的な検討を行っている。	本経費は四市複合事務組合へ支払う負担金額である。令和元年10月に第2斎場が開業し管理運営費負担額が増加したため、適正な管理運営が行われているか確認を行う必要がある。
101	会計名：一般 款項目：4-1-3 事業名：害虫駆除に要する経費	環境課			民有地にできたスズメバチの巣について、人的被害が及ばないよう、委託業者に駆除の依頼を行う。	気候変動や生活環境の変化などにより、今後、スズメバチの巣の駆除について、市民からの相談や駆除要請が増加する可能性がある。	386	744	636	2精査・検証	地球温暖化により、外来生物（害虫）が生息しやすい生態系になりつつあり、またその外来生物が原因で市民の安全を脅かす生活環境になりつつあるので、市民の安全・安心の観点からも、引き続き人の生命の危険を及ぼすスズメバチについては駆除を行う必要がある。	近年デング熱を媒介するヒメシカヤ、ヒアリ、セアカゲクモ等新たな外来害虫の生存が次々に確認され、今後も増加傾向が予想されるため、行政が駆除すべき害虫の選別や実施方法等の精査検証を行う必要がある。
102	会計名：一般 款項目：4-1-3 事業名：公衆浴場衛生対策に要する経費	環境課			入浴施設の衛生措置基準の遵守と公衆衛生の向上や利用促進のため衛生対策を助成する。 ○薬剤等の購入費に対し奨励金として補助を行う。 ○設備改善事業に対し要した費用の1/2の補助を行う。 ○「ふれあいお風呂の日」（毎月第2・4土曜日）に、市内在住の小学生が無料で入浴できる市内の公衆浴場に対し補助を行う。	家庭風呂の普及により、公衆浴場の利用者が減少している。	281	50	50	2精査・検証	公衆浴場の確保のための特別措置法により、自治体は公衆浴場の利用の機会の確保に努めなければならないと義務付けられており、現在の浴場施設の老朽化している現状を鑑み、その改善と公衆衛生を確保するため、今後も公衆浴場を支援する必要がある。	公衆浴場を知らない世代に対して、触れ合いの場を提供（ふれあいお風呂の日事業）し、公衆浴場の存在意義と利用者の増加を図る。

鎌ヶ谷市 事務事業評価表（簡易評価表）

NO	事業名	担当課	優先度 高い事 務事業	うち多 額の経 費対象	事務事業の概要	環境分析（課題含む）	令和2年度 決算額	令和3年度 決算額	令和4年度 予算額	総合評価	総合評価の理由	令和4年度に取組む改革・改善内容
103	会計名：一般 款項目：4-1-3 事業名：手賀沼・印旛沼等水質保全に 要する経費	環境課			手賀沼水環境保全協議会と印旛沼水 質保全協議会で行う水質改善事業に 係る運営費を負担し、湖沼の水質改 善に取り組む。	協議会の運営並び事業の一部に参画 しているため、業務運営並びに運営 費の効果的な活用に努める必要があ る。	1,056	1,013	1,161	2精査・検証	水質改善の啓発活動や協議会の構成 市として当会の効果的な運営を注視 していく必要がある。	協議会構成市として、事業の効果の 検証並びに提案等を行う。
104	会計名：一般 款項目：4-1-3 事業名：環境保全の啓発に要する経費	環境課	○		地球温暖化対策や生物多様性等の環 境保全を啓発・推進するための環境 講座や啓発イベント、補助事業等 を実施する。	市民・事業者の環境に関する問題意 識の向上を図るため、各種メディア による情報発信、企業や大学との協 働事業等を実施する。さらにそこ から、環境への関心の度合いに応じた 啓発活動を行っていく必要がある。	10,057	10,079	11,716	2精査・検証	効果的に市民に対する環境保全の意 識の醸成を図る必要があるため、さ らに多くの主体と協働で事業を進め ていく。	環境保全団体や市民、学校、事業 者、庁内他課など、より多くの主体 と連携し事業を実施していく。また 各種講座やイベント開催等のPRを図っ ていく。
105	会計名：一般 款項目：4-1-3 事業名：大気汚染・騒音・振動防止対 策の推進に要する経費	環境課	○		基地を抱える鎌ヶ谷市として市民生 活への影響を把握するため下総航空 基地周辺騒音調査を行う（県4箇 所、市1箇所）。また、県が自動車 騒音対策を計画的総合的に行うた め、騒音規制法第18条により市が自 動車騒音の状況を常時監視すること になっており、主要幹線道路の自動 車騒音監視業務を行う。	本市が測定した下総航空基地周辺騒 音調査では環境基準値を下回ってい た。自動車騒音監視業務では環境基 準達成率は88.2%であった。	2,453	2,303	2,444	2精査・検証	法令等により、市に義務付けられた 業務であるため、下総航空基地や主 要幹線道路による公害状況を今後も 長期にわたって測定し、結果を注視 していく必要がある。	下総航空基地への要望活動や県の自 動車騒音対策の基データとして必要 なため継続して実施する。
106	会計名：一般 款項目：4-1-3 事業名：地下水汚染防止対策の推進に 要する経費	環境課			揮発性有機化合物（トリクロロエチ レン、テトラクロロエチレン、1・ 1・1、トリクロロエタン、四塩化 炭素）による地下水汚染の実態を把 握するため、定期調査し地下水汚染 状況のモニタリングを実施する。	汚染解消には長期間を要し、またそ の地下水汚染状況調査結果には、環 境基準を達成していない箇所が未だ にある。	92	71	206	2精査・検証	汚染状況に係る調査結果を長期にわ たって注視していく必要がある。	長期間にわたり地下水汚染状況を把 握する必要があるため、今後もモニ タリングを継続する。令和2年度に実 施した栗野地区の地下水汚染調査で 環境基準を超過した。令和4年度から 県補助金を活用し周辺調査及び飲料 指導の実施する。

鎌ヶ谷市 事務事業評価表（簡易評価表）

NO	事業名	担当課	優先度 高い事 務事業	うち多 額の経 費対象	事務事業の概要	環境分析（課題含む）	令和2年度 決算額	令和3年度 決算額	令和4年度 予算額	総合評価	総合評価の理由	令和4年度に取組む改革・改善内容
107	会計名：一般 款項目：4-1-3 事業名：放射線対策に要する経費	環境課			市民の不安を解消するため、食品等の放射性物質の簡易測定検査及び、空間放射線量の測定を行う。	放射性物質の半減期は、30年と科学的にも立証されているため、長期にわたるモニタリングや、偶発的に放射線量が局所的に高くなるホットスポットの解消も必要になる。	1,615	1,722	1,750	2精査・検証	放射線に係る市民への安全・安心を確保するため、モニタリング中心の放射線対策業務を引き続き行い、その結果を注視する必要がある。	除去土壌の処理方法について検討する。
108	会計名：一般 款項目：4-1-3 事業名：水道の衛生対策に要する経費	環境課	○		地方分権改革の推進のため平成25年度より保健所から権限移譲された事務（専用水道、簡易専用水道、小規模専用水道、小規模簡易専用水道）を実施する。	届出のある水道施設（16施設）の立入検査を実施している。また、専門知識を有する職員の確保・育成が必要である。	2,653	2,729	2,881	2精査・検証	法令等により、市に義務付けられた業務であるため、今後もより効率的な体制で事業を継続していく。	水道施設の立入検査を実施し、適正な飲用水の確保をするとともに、引き続き、事務（専用水道及び簡易専用水道）の習熟を図る。
109	会計名：一般 款項目：4-1-3 事業名：環境基本計画策定事業	環境課	○	○	第2次環境基本計画の計画期間の満了に伴い、昨今の環境問題を取り巻く国内外の情勢の変化に、的確に対応した計画の構築を図るもの。	国は2050年までの脱炭素社会の実現に向け、エネルギー政策の推進や脱炭素ライフスタイルの転換等を打ち出しており、次期計画では、これまでの取組を継続・推進することを基本としながら、国内外の社会情勢の変化等も踏まえ、市民・事業者・行政が環境に配慮した行動を協働で実践していくための計画を策定する必要がある。	0	2,215	3,881	2精査・検証	基礎調査、市民・事業者アンケートを基に、審議会を経て、骨子案を作成したが、引き続きワークショップ、庁内策定部会、審議会、市民等の意見を反映するためのパブリックコメント等を行っていく必要があるため。	市民等をはじめ、庁内でも問題意識の向上を図るためヒアリングを行い、それらの意見を反映させた実効性のある計画を策定する。
110	会計名：一般 款項目：4-1-3 事業名：馬込斎場大規模改修事業	環境課	○	○	四市複合事務組合(船橋市・習志野市・八千代市・鎌ヶ谷市)が改修する馬込斎場に必要経費の負担を行う。	馬込斎場は、供用開始から40年経過しており、経年に伴う老朽化が進行している。このことから、今後も継続的に使用するための施設の長寿命化、さらに利用者の利便性向上のための大規模改修工事を実施する必要がある。	0	7,844	20,836	2精査・検証	馬込斎場大規模改修の進捗により組合員及び構成市と協議を重ね、事業の精査・検証を行っていく必要があるため。	建物本体の内装外装の改修及び各設備機器の改修、外構などの施設の長寿命化措置を行う。

鎌ヶ谷市 事務事業評価表（簡易評価表）

NO	事業名	担当課	優先度 高い事 務事業	うち多 額の経 費対象	事務事業の概要	環境分析（課題含む）	令和2年度 決算額	令和3年度 決算額	令和4年度 予算額	総合評価	総合評価の理由	令和4年度に取組む改革・改善内容
111	会計名：一般 款項目：6-1-2 事業名：農業総務事務に要する経費	農業振興課			主に消耗品費、賃金（会計年度任用職員）及び放射性物質検査等に係る費用である。	震災から10年以上経過しており、市民の放射能に対する危機意識が希薄となっている。一定期間の検査で基準超過していないが、本市の農家は直売も多く、食の安全・安心を確保するため引き続き放射性物質検査を継続する必要がある。	1,879	1,985	5,450	2精査・検証	市が行う農産物の放射性物質スクリーニング検査は、県と連携体制が図られており、市が出荷自粛要請を行うことから、その結果を常に注視する必要があるため。	安心・安全な農産物の提供にあたり、引き続き検査対象の品目数を30品目として事業を実施する。
112	会計名：一般 款項目：6-1-3 事業名：農業振興資金融資等に要する経費	農業振興課			農協と覚書を取り交わし預託する。その預託金を原資として農業者に資金貸付けを行い、利子の一部を市が負担する。	新規就農者の伸び悩みは後継者不足だけでなく、機械・設備購入の負担が大きいと考えられる。機械・設備購入の際の利子補給を充実させ、農業経営の安定化及び振興を図る必要がある。	25,548	25,606	25,936	2精査・検証	農業経営の安定化等が図られるため。融資制度の効果的な運用を精査・検証する必要があるため。	更なる利用促進に向け、利子補給率、融資範囲について、定期的に精査、検証を行う。
113	会計名：一般 款項目：6-1-3 事業名：市民農園に要する経費	農業振興課	○		市街化区域内にある農地を借り受け、市民に農園の貸付を行う。	本市が進める都市農業において、市街化区域内の農地を農業従事者以外に貸し出す本制度を継続し、農業への理解を深める必要がある。 現在、3箇所107区画のうち104区画が利用中であり、引き続き多くの市民に利用できるよう周知していく。	2,147	1,631	1,632	2精査・検証	環境整備を行って利用者の利便性を高めていく必要があるため。	引き続き環境整備等に取り組み、利用者の利便性の向上を図る。
114	会計名：一般 款項目：6-1-3 事業名：鎌ヶ谷農産物ブランド育成に要する経費	農業振興課	○		市内農産物の販路拡大及び安定供給、PRを図る。	引き続きブランド化に意欲的な農業者に対して、鎌ヶ谷ブランド農産物認定農家・生産者団体の推進を図るとともに、鎌ヶ谷市の農産物の特色について改めて見直す必要がある。	5,503	5,761	6,154	2精査・検証	市のマスコットキャラクターかまたんや農産物ブランドロゴマーク等を活用した更なる農産物のPRを検討する必要があるため。	かまたんや農産物ブランドロゴマーク等を活用した農産物のPRに努めるとともに、農産物ブランド認定農家の加入を促進する。
115	会計名：一般 款項目：6-1-3 事業名：援農ボランティア推進に要する経費	農業振興課	○		援農ボランティア養成講座を実施して、ボランティアを育成・派遣する。	当該事業の目的は、農業者の高齢化による担い手不足の解消であるが、近年は受講修了者の減少から支援を希望する農家の意向がかなえられていない状況である。 受講内容、募集の工夫、受講期間のあり方を検証する必要がある。	250	250	250	2精査・検証	人員不足傾向の改革・改善対策を検討する必要があるため。	受入希望農家とのマッチングを円滑に行うため、引き続き希望農家への講座参加を促す。

鎌ヶ谷市 事務事業評価表（簡易評価表）

NO	事業名	担当課	優先度 高い事務事業	うち多 額の経 費対象	事務事業の概要	環境分析（課題含む）	令和2年度 決算額	令和3年度 決算額	令和4年度 予算額	総合評価	総合評価の理由	令和4年度に取組む改革・改善内容
116	会計名：一般 款項目：6-1-3 事業名：農業振興対策事業に要する経費	農業振興課	○		農業経営の安定化を図るべく、補助金等の支援を行う。	農林業センサスにおいて、基本三指標（経営体数・耕地面積・従事者数）が5年毎の調査の度に悪化の度合いが強まっている。引き続き、各農業団体へ補助金を交付し、本市の農業経営の安定的な発展が必要である。	49,206	14,373	5,068	2精査・検証	営農環境が変化していく中で、補助金の交付基準等は定期的に検証をする必要があるため。	引き続き農業関係団体の安定的な発展のため、補助金を交付する。
117	会計名：一般 款項目：6-1-3 事業名：農業関係者等との連携に要する経費	農業振興課			農業行政全般に係る各種事業の実施案内等の周知徹底と、基本方針の決定を図るための委員報酬。	農家実行組合は、本市からの情報伝達や意見集約など本市農業の推進において重要な役割を果たしている。農家が減少している現状において、引き続き協働で取り組む必要がある。	172	157	167	2精査・検証	農業者に有益な情報を提供する必要があるため。	農業経営体の発展の観点から、相互連携体制の拡充、農業者にとって有益な情報の周知を積極的に行う。
118	会計名：一般 款項目：6-1-3 事業名：農業関係団体との協力事業に要する経費	農業振興課			農業経営体の育成、健全な運営のために、各農業団体へ負担金を支払う。	農林業センサスにおいて、基本三指標（経営体数・耕地面積・従事者数）が5年毎の調査の度に悪化の度合いが強まっている。引き続き、各農業団体へ補助金を交付し、本市の農業経営の安定的な発展が必要である。	1,356	1,548	1,257	2精査・検証	負担金額の拡充を含め精査を行う必要があるため。	農業者関係団体の円滑な事業推進を図る。
119	会計名：一般 款項目：6-1-3 事業名：果樹剪定枝リサイクル事業	農業振興課	○	○	果樹剪定枝等の回収を行い、剪定枝を原料とした糞尿吸着材等を生産する。	これまでの剪定枝の処分は、農業者が畑で燃やすことが多かった。本市の推進する都市農業では、畑の回りに住宅が建ち並び、焼却処分が難しくなったため、行政が事業として介入する意味がある。また、世界的に環境問題が取り上げられているため単純に処分するのではなく、リサイクルに重点を置く必要がある。	10,553	9,753	9,753	2精査・検証	当該事業の回収実績が年々逡増しており、現在保管している回収場の容量不足が想定される。また、令和4年度より委託業者が従前利用していたリサイクル事業施設の利用ができなくなり、別の施設での作業実施が必要になったことから、果樹剪定枝等の運搬手続きの調整や費用の見直しが必要となる。	従前、有価物として回収・運搬していた果樹剪定枝等を一般廃棄物として回収・運搬するために、柏・白井・鎌ヶ谷環境衛生組合や近隣市一般廃棄物担当課及び一般廃棄物収集運搬業者と回収・運搬方法について協議を実施している。

鎌ヶ谷市 事務事業評価表（簡易評価表）

NO	事業名	担当課	優先度 高い事 務事業	うち多 額の経 費対象	事務事業の概要	環境分析（課題含む）	令和2年度 決算額	令和3年度 決算額	令和4年度 予算額	総合評価	総合評価の理由	令和4年度に取組む改革・改善内容
120	会計名：一般 款項目：6-1-3 事業名：インターネット梨販売事業	農業振興課	○	○	全国に販路を拡大し、梨のインターネット販売を行う農家団体に対して、補助金を交付する。またPR等を継続して行う。	本市は、県内有数の梨の産地であるが、産地間競争が激しさを増す中で、鎌ヶ谷の梨の知名度向上が課題である。当該事業により販路拡大、販売促進、ブランド化の確立を目指す。また、他県から鎌ヶ谷の梨は甘いやおいしいとの声があり、当該事業を通じてブランド化につなげていく。	3,383	1,200	2,015	3縮小・統合	令和3年度より補助金額を減少させており、徐々に自走する体制づくりが進んでいることから、引き続き事業を段階的に縮小させ、自走を進めるため。	自走に向けて補助金が段階的に減少していくことから、引き続き安定した販売方針について精査・検証していく必要がある。
121	会計名：一般 款項目：6-1-4 事業名：畜産振興に要する経費	農業振興課			鎌ヶ谷市家畜防疫協会等に対して、補助金等の支援を行う。	畜産農家が全国的に減少している。引き続き、市と連携し各種伝染病の発生の防止と家畜防疫体制の強化が必要である。	327	326	324	2精査・検証	各種伝染病の発生の防止と家畜防疫体制の確立のため。	継続して家畜の健康管理や防疫体制を整えるため負担金を支払う。
122	会計名：一般 款項目：6-1-5 事業名：農地事務に要する経費	農業振興課			県営手賀沼土地改良施設の維持管理及び印旛沼流域の土地改良施設の維持管理費等に係る負担金を支払う。	排水機場の施設維持管理は、農地の湛水被害軽減のために継続していくことが必要である。	1,021	1,133	1,379	2精査・検証	土地改良施設の維持管理事業の効果的な方策を検討する必要があるため。	引き続き業務内容を精査し、本市の負担割合に応じた事業費を支払う。
123	会計名：一般 款項目：13-2-6 事業名：森林環境譲与税基金積立に要する経費	農業振興課			国内における森林の維持や管理、森林資源の活用促進を目的としている。	世界的に環境問題が取り上げられ、木材製品等への利用が増えている。引き続き庁内へ森林環境譲与税の活用を促し有効活用していくことが必要である。	8,858	8,931	12,001	2精査・検証	引き続き精査・検証を行い、事業の推進をしていく必要があるため。	引き続き木材製品等への活用について推進するため、財政担当と協力して庁内周知等に取り組む。

鎌ヶ谷市 事務事業評価表（簡易評価表）

NO	事業名	担当課	優先度 高い事務事業	うち多 額の経 費対象	事務事業の概要	環境分析（課題含む）	令和2年度 決算額	令和3年度 決算額	令和4年度 予算額	総合評価	総合評価の理由	令和4年度に取組む改革・改善内容
124	会計名：一般 款項目：5-1-1 事業名：雇用安定事務に要する経費	商工振興課	○		中小企業退職金共済掛金補助金の交付や無料職業紹介の充実及び就職支援セミナー等の開催により雇用の安定化を図る。	新型コロナウイルス感染症の影響や原油価格・物価の高騰により、外出自粛や消費の停滞が生じ、中小企業の経営状況が悪化しているため、雇用環境においても厳しい状況が予想される。	4,056	4,216	4,306	2精査・検証	新型コロナウイルス感染症の影響もあることから、今まで以上に市内の中小企業で働く従業員の福祉の向上及び就労希望者の要望に応えられるよう、求人求職の相談・紹介をし、雇用の安定化を引き続き図っていく必要があるため。	無料職業紹介所の周知をする。併せて、各種就職支援セミナーを近隣自治体と連携して実施し、積極的な就職支援を行う。また、市広報等により中小企業退職金共済掛金補助金の加入者増加を図る。
125	会計名：一般 款項目：7-1-2 事業名：商工業振興に要する経費	商工振興課	○		市内に存在する企業の大半を占める中小企業や経済活動を行う団体に対して、補助金の交付やイベントの共同事業などで支援を行う。	ここ数年は、大型店やネット通販の台頭による売上の減少及び事業主の高齢化により、店舗の廃業などが相次いでおり、既存の商店会は厳しい立場に置かれており、令和2年度末で3団体（ドリームカード会、大仏南通り商店会、第一踏切商店会）が補助対象外となってしまった。このような中、市域には駅が多くあり、結果として市民の行動の選択肢も多く、非常時にも歩いていける場所に商店があることが商店会のメリットと言える。商店会は地域で守るということを改めてPRすることが必要である。	19,286	19,490	25,268	2精査・検証	「場所的支援」「人的支援」以外の支援について、補助金交付事務の中で検討し、より商工業振興団体の現状に則した支援を可能にする必要があるため。	未だ新型コロナウイルス感染症の影響は残っており、商工業振興団体はニューノーマルの対応が必要である。コロナ禍においても、経済を循環させなければならない中、市民が安心して消費活動できるような取り組みに対しては柔軟な対応を行う。
126	会計名：一般 款項目：7-1-2 事業名：中小企業資金融資等に要する経費	商工振興課	○		中小企業に対する資金融資や融資の利子に対する利子補給など、中小企業支援を行う。	新型コロナウイルス感染症の影響や原油価格・物価の高騰により、外出自粛や消費の停滞が生じ、中小企業の経営状況が悪化している。	465,616	166,679	101,001	2精査・検証	中小企業の経営状況は未だ改善されず、引き続き中小企業支援を行う必要があるため。	中小企業が資金調達をしやすくするため、利子補給金の拡充や信用保証料の補給を検討する。
127	会計名：一般 款項目：7-1-2 事業名：プレミアム商品券発行事業	商工振興課	○	○	10,000円で12,000円分の買い物ができるプレミアム商品券を販売し、市内の消費の底上げを行うことで地域の活性化を図る。	国から交付された地方創生臨時交付金により実施。短期的な消費の底上げを目的としている。令和4年度の実施についても、国の動向等を注視していく。	0	29,708	0	4終了・廃止・休止	国から交付された地方創生臨時交付金を活用し実施したため（単年度で終了）。	なし

鎌ヶ谷市 事務事業評価表（簡易評価表）

NO	事業名	担当課	優先度 高い事務事業	うち多 額の経 費対象	事務事業の概要	環境分析（課題含む）	令和2年度 決算額	令和3年度 決算額	令和4年度 予算額	総合評価	総合評価の理由	令和4年度に取組む改革・改善内容
128	会計名：一般 款項目：7-1-2 事業名：企業誘致基本計画推進事業	商工振興課	○	○	企業誘致基本計画、企業誘致促進条例及び施行規則に基づき、プロジェクトマネージャーを活用した企業・地権者訪問などを実施するとともに、企業立地奨励金等を活用し、企業誘致の促進を図る。	今後も地域経済の活性化、雇用機会の創出、税収の増加等に繋がる新たな企業の立地が求められる。なお、事業者については、新型コロナウイルス感染症の影響が長期化する中、オンライン環境を整備し、リモートワークを行う等、現況に適応したビジネスモデルへの転換が求められている。	3,372	3,501	5,210	2精査・検証	企業誘致は地域経済の活性化及び市の財政基盤の強化に繋がることから、引き続きプロジェクトマネージャーを積極的に活用し、本事業を継続していく必要があるため。	担当者情報共有会議による庁内連携強化に加え、金融機関との更なる連携強化を行っていく。
129	会計名：一般 款項目：7-1-2 事業名：空き店舗活用事業	商工振興課	○	○	賑わいの創出を図るため、商店会の空き店舗を活用し、出店する人に対し、店舗改装費等の総額2分の1（上限100万円）を補助する。	市内商店会については、売上減少や後継者問題等により店舗の閉店が増加し、シャッター街化している商店会が少なくない。出店にあたっての相談があった場合、適切に相談に乗れるよう地域課題を把握する必要がある。	2,539	1,498	3,000	2精査・検証	商店会の空き店舗を活用し、集客に役立つ施設及び店舗の開店など、賑わいの創出を図っていく必要があるため。	より多くの方に活用してもらえよう積極的に周知を行う。また、本事業活用にに対し事業継続に繋がるようフォローアップを行う。
130	会計名：一般 款項目：7-1-2 事業名：創業支援事業	商工振興課	○	○	民間事業者業務委託し、創業支援セミナーを開催する。	本市では、創業支援を推進すべく、平成27年度に「創業支援事業計画」を国に提出し、認定されたところである。平成28年度から創業支援セミナーを開催しているが、受講者は創業までにある程度の期間を要するため、継続的な支援が必要である。また、国としても、若年層を対象とした起業家教育の推奨など、創業機運醸成事業に注力している。	3,200	3,000	3,000	2精査・検証	創業機運の醸成事業は、創業者の裾野を広げるものであり、将来的には地域活性化に繋がるため。	令和3年度創業支援セミナーでの改善点をプロポーザルの仕様書に盛り込み、令和4年度についても受託事業者の選定をプロポーザル方式により決定する。プロポーザルで決定した受託事業者と協議のうえ、創業支援セミナーを開催する。
131	会計名：一般 款項目：7-1-2 事業名：コミュニティビジネス事業・ベンチャービジネス事業	商工振興課	○	○	コミュニティビジネス事業やベンチャービジネス事業を行う対象者に補助金を交付し、新たに起業する人や市内の事業者のチャレンジを応援する。	平成27年度からは、事業を開始していない個人だけでなく、既存の事業所も対象として、条件緩和による制度の拡充を図っている。補助金のPRをするにあたり、ターゲットをしっかりと把握し、PRする必要がある。	5,007	2,912	4,507	2精査・検証	効果的に事業の周知を図る必要があることから、実績報告会の実施等、事業者同士の横の繋がりが持てる機会を提供する。	未だ新型コロナウイルス感染症の影響は残っているものの、事業者間の横の繋がりが持てる機会を提供するため、感染症対策を万全にしたうえで、実績報告会を開催する。

鎌ヶ谷市 事務事業評価表（簡易評価表）

NO	事業名	担当課	優先度 高い事 務事業	うち多 額の経 費対象	事務事業の概要	環境分析（課題含む）	令和2年度 決算額	令和3年度 決算額	令和4年度 予算額	総合評価	総合評価の理由	令和4年度に取組む改革・改善内容
132	会計名：一般 款項目：7-1-3 事業名：消費者対策に要する経費	商工振興課	○		消費者被害に対する相談業務や、啓発のための講座の開催及びチラシの配布等を行う。	商品や購入方法の多様化に加え、生活スタイルに大きな違いが出てきたことで、問題が複雑・巧妙化してきている。特に新型コロナウイルス感染症に関連した詐欺等に注意するよう市民に向けた注意喚起を行う必要がある。また、民法改正により、成年年齢が引き下げとなったため、対象者に対して啓発する必要がある。	6,271	6,066	6,942	2精査・検証	商品や購入方法の多様化、消費者問題の複雑化に対応するため、現在の状況を精査し、事業内容を検討していく必要があるため。	「消費生活」という言葉の認知度向上のため、引き続き講座・啓発チラシの作成を行い、消費者トラブルが身近であることや相談場所があることを広くPRする。
133	会計名：一般 款項目：7-1-4 事業名：観光振興に要する経費	商工振興課	○		観光イベントや観光PR等、本市の魅力発信に資する取組を行う。また、鎌ヶ谷市ふるさと産品協会が実施する宣伝及び販売促進事業等に係る経費に対し、交付基準により補助する。	新型コロナウイルス感染症の影響は、少しずつ改善している状況にあるものの、人が集まるイベントの制限などは続くことが予想されるため、コロナ禍でも実施できる観光施策を考えていく必要がある。	781	858	1,893	2精査・検証	観光は総合産業であり、地域を豊かにするために、引き続き観光施策を推進する必要があるため。また、次期観光ビジョンを策定するにあたり、策定委員会の設置やパブリックコメントを実施する必要があるため。	観光は総合産業という視点のもと、引き続き観光ビジョンに基づき事業を実施する。また、次期観光ビジョン策定に向けた事前調査を実施する。
134	会計名：一般 款項目：2-1-9 事業名：協働の推進に要する経費	市民活動推進課	○		協働によるまちづくりの推進を図るため、「鎌ヶ谷市 協働のためのアクションプラン22」に掲げた各施策を展開する。	少子高齢化や地方分権の進展に加え、新型コロナウイルス感染症の影響により、地域社会を取り巻く環境は著しく変化しており、新たな地域課題が浮き彫りになるなどさらに多様化する中で、まちづくりにおける協働の重要性はますます高まっている。	5,761	912	4,818	2精査・検証	新型コロナウイルス感染症の影響で市民公益活動団体の活動が停滞気味であるため、「市民活動応援補助金」による活動支援や、地域づくりコーディネーターの活用により多様な主体を繋ぐことで、市の市民公益活動を活性化させる必要がある。	市民公益活動団体の活動や多様な主体の協働の推進のため、「市民活動応援補助金」や地域づくりコーディネーターの活用促進を図るとともに、市も包括協定を締結した大学との協働事業を実施する。
135	会計名：一般 款項目：2-1-9 事業名：地域振興に要する経費	市民活動推進課			地域振興を図るため、自治会連合協議会等や市民まつり実行委員会への支援を行うもの。	社会意識の変化等による自治会加入率の低下に加え、コロナ禍における社会活動の自粛により、地域コミュニティ推進に対する期待はむしろ高まっており、市民まつりや自治会活動を通じた地域振興を図る必要が生じている。	19,475	19,541	21,357	2精査・検証	地域活性化やまちづくりに必要となる協働事業であるため。	鎌ヶ谷市民まつりや鎌ヶ谷市自治会連合協議会へ支援を行い、市民まつりや自治会活動を通じて地域振興を図る。

鎌ヶ谷市 事務事業評価表（簡易評価表）

NO	事業名	担当課	優先度 高い事 務事業	うち多 額の経 費対象	事務事業の概要	環境分析（課題含む）	令和2年度 決算額	令和3年度 決算額	令和4年度 予算額	総合評価	総合評価の理由	令和4年度に取組む改革・改善内容
136	会計名：一般 款項目：2-1-9 事業名：市民活動推進センターの管理運営に要する経費	市民活動推進課	○		市民活動推進センターを拠点とし、講座やイベントの実施、情報発信等を通じて市民活動の推進を図る。	会員の高齢化などによる担い手不足に加え、新型コロナウイルス感染症の影響により市民活動が停滞気味であるため、市民公益活動団体の強化や、多様な主体を繋ぐコーディネーターを育成する必要があるが生じている。	4,786	3,429	4,815	2精査・検証	新型コロナウイルス感染症の影響で市民公益活動団体の活動が停滞気味であるため、市の協働アドバイザーや地域づくりコーディネーターの一層の周知を図り、積極的に活用してもらい、市の市民公益活動を活性化させる必要がある。	市民公益活動団体の活動や多様な主体の協働の推進のため、市の協働アドバイザーや地域づくりコーディネーターの一層の周知を図る。
137	会計名：一般 款項目：2-1-9 事業名：男女共同参画推進に要する経費	市民活動推進課	○		男女共同参画の推進を図るため、男女共同参画計画に基づく各施策を実施し、その進行管理を行う。	男女共同参画社会の実現に向け、第3次男女共同参画実施計画について進行管理を適正に進めるとともに、関連部署が男女共同参画の視点を意識して取り組むよう働きかける必要が生じている。	413	83	87	2精査・検証	第3次計画について、関連部署が男女共同参画の視点を意識して取り組むよう、引き続き周知等を行う必要がある。	進行管理表の実施事業について、男女共同参画推進懇話会で意見を諮り、一覽及び概要について公表を行う。また、進行管理表の実績を基に、関連部署が男女共同参画推進の視点を意識した事業実施を行うよう働きかけを行う。
138	会計名：一般 款項目：2-1-9 事業名：男女共同参画推進センターの管理運営に要する経費	市民活動推進課			男女共同参画推進センターの運営、男女共同参画の推進を図るための講座や啓発事業を実施する。	男女共同参画推進センターの利用者数は大きく変化はないものの、コロナ禍においても効果的に男女共同参画の推進を図るため、新型コロナウイルス感染症の感染状況を踏まえて、イベントや講座の実施方法を再検討する必要が生じている。	4,112	4,215	6,151	2精査・検証	新しい生活様式に沿った男女共同参画推進の啓発方法を検討していく必要がある。	育児冊子、防災冊子の作成する。また、各種講座の実施を検討する。
139	会計名：一般 款項目：2-1-9 事業名：人権施策に要する経費	市民活動推進課	○		基本的人権を擁護するため、人権擁護委員と連携して相談業務及び啓発活動を実施する。	新型コロナウイルス感染症の感染状況を踏まえて、イベントや講座の実施方法を再検討する必要が生じている。また、社会情勢の変化に応じて発生する差別や偏見の解消に向けた啓発を行う必要がある。人権擁護委員の成り手の減少が懸念されている。	348	358	813	2精査・検証	地域住民が安心して暮らせる環境として、人権の擁護や保証が不可欠であるため。	人権教室、人権講演会、ハートフルヒューマンフェスタなどの事業について、実施方法を再検討した上で、人権擁護委員と連携して実施する。

鎌ヶ谷市 事務事業評価表（簡易評価表）

NO	事業名	担当課	優先度 高い事 務事業	うち多 額の経 費対象	事務事業の概要	環境分析（課題含む）	令和2年度 決算額	令和3年度 決算額	令和4年度 予算額	総合評価	総合評価の理由	令和4年度に取組む改革・改善内容
140	会計名：一般 款項目：2-1-9 事業名：自治会集会所整備助成事業	市民活動 推進課	○	○	防犯・防災活動や環境美化活動など、地域のコミュニティ活動の拠点となる自治会集会所の新築等に際し補助金を助成するもの。	集会所の建替を希望する自治会への相談対応や、集会所を所有していない自治会へ借家事業の案内など、地域の実情に合った事業を行えるよう支援する必要が生じている。	24,980	15,907	480	2精査・検証	老朽化している自治会集会所が数か所あり、今後も計画的な整備が必要となるため。	富岡自治会集会所借家事業および道野辺あおば自治会集会所借家事業への補助を引き続き実施する。
141	会計名：一般 款項目：2-1-12 事業名：各種相談に要する経費	市民活動 推進課			市民が社会生活を営む中で発生する様々な問題の解決の援助をするため、各種相談を実施する。	少子高齢化社会や高度情報化社会などによる急速な生活環境や地域社会との関わり方の変化などにより、相談内容も多様化・複雑化している。	1,394	1,716	1,725	2精査・検証	各種相談に対する市民ニーズが高いため、引き続き市民が必要としている相談を精査し、より効率的な体制を検討する必要がある。	新型コロナウイルス感染症対策として相談受付可能枠を制限していたが、感染症の動向によっては枠数を従来の数に回復することを検討し、各団体と適宜調整を行う。
142	会計名：一般 款項目：2-1-13 事業名：コミュニティセンターの管理運営に要する経費	市民活動 推進課	○		コミュニティセンター及び軽井沢地区集会所について、市民の自主的活動の場を提供するため、施設の維持管理を行うもの。	指定管理者制度が導入されている3館については、モニタリング等で利用者のニーズを把握した上で、指定管理者に対して適正な指導を行い、継続的に市民サービスの向上を図っていく必要が生じている。	54,126	36,564	50,406	2精査・検証	コミュニティセンターは地域住民の活動及び交流の拠点となっており、高齢化が進む中、地域住民にとっての価値が高まっているため。	引き続き指定管理者へのモニタリングや利用者懇談会等で利用者からの意見聴取を実施し、より良い施設の管理運営を行っていく。
143	会計名：一般 款項目：2-1-13 事業名：コミュニティセンター等改修事業	市民活動 推進課	○	○	公共施設の長寿命化計画に基づき、経年劣化した施設の外壁、屋上防水等の改修を行うもの。	各施設の老朽化が進む中、不具合や故障が発生する前に予防的な改修を行うことにより経費を抑制することが課題となっている。	32,907	53,389	14,950	1拡大・拡充	公共施設の長寿命化計画に基づき、今後も計画的な整備が必要となるため。	粟野コミュニティセンター外壁等改修工事設計委託を行う。

鎌ヶ谷市 事務事業評価表（簡易評価表）

NO	事業名	担当課	優先度 高い事 務事業	うち多 額の経 費対象	事務事業の概要	環境分析（課題含む）	令和2年度 決算額	令和3年度 決算額	令和4年度 予算額	総合評価	総合評価の理由	令和4年度に取組む改革・改善内容
144	会計名：一般 款項目：2-1-11 事業名：防災対策に要する経費	安全対策課	○		鎌ヶ谷市地域防災計画に基づき、ソフト・ハード両面において防災体制の強化のため計画的な整備を進めていく。	避難所環境の向上や、感染症対策、災害時要配慮者への対応などのため新たな備蓄品の配備、保管場所の確保、備蓄品の計画的な管理と更新について検討する必要がある。また、災害時の飲料確保のための井戸付耐震性貯水槽も老朽化しており更新や修繕を検討する必要がある。	20,767	53,444	18,104	1拡大・拡充	防災備蓄品の保管場所の確保及び、効率的な更新、管理方法を検討していく必要がある。災害時の飲料確保のための井戸付耐震性貯水槽も老朽化しており更新や修繕を検討する必要がある。	衛生用品などの物品についても更新計画を作成し計画的に更新できる体制を整え、防災備蓄品の効率的な保管場所や管理方法について検討する。また、災害時の飲料確保のための井戸付耐震性貯水槽も更新や修繕を検討する。引き続き計画的に避難場所案内標識改修工事を行っていく。
145	会計名：一般 款項目：2-1-11 事業名：防災行政無線管理運営に要する経費	安全対策課			災害発生時の市民及び防災関係機関との重要な情報伝達手段である防災行政無線を運用するため、適切な維持管理を行う。	市民の生活様式の多様化や住宅の高層化・高気密化等により、放送がうるさい、聞き取りづらい等の様々な意見が市民から寄せられているが、今後も災害に備えて必要な整備を行う必要がある。	10,066	8,670	19,709	2精査・検証	災害発生時の市民及び防災関係機関との重要な情報伝達手段であるため、事業手法等の精査・検証が必要のため。	災害に備えて、保守点検等の必要な維持管理を行い、戸別受信機の導入に係る調査研究を行う。
146	会計名：一般 款項目：2-1-11 事業名：防犯対策に要する経費	安全対策課	○		防犯カメラの適切な運用、自主防犯団体や鎌ヶ谷市防犯協会との連携等により、犯罪のない安全で安心なまちづくりを推進する。	令和3年の市内刑法犯認知件数は前年から減少し、事業の効果は向上しているが、電話de詐欺被害認知件数は、高水準となっている。今後も自治会、関係行政機関等の協力を得て防犯対策の強化を図る必要がある。	7,274	6,935	8,645	2精査・検証	犯罪のない安全で安心なまちづくりの推進のため、事業手法等の精査・検証が必要のため。	自主防犯団体への防犯カメラ設置費補助金の交付や防犯協会との連携による活動支援を強化することにより、自主的な防犯活動による防犯体制を整備する。また、電話de詐欺対策機器補助制度等の調査研究を行う。
147	会計名：一般 款項目：2-1-11 事業名：危機管理に要する経費	安全対策課	○		鎌ヶ谷市危機管理指針に基づき、国民保護計画及び当該計画に基づく個別マニュアルの整備等を進める。	国際状況の変化などにより、これまで以上に危機管理体制の構築の推進が求められている。危機事案に柔軟に対応するためマニュアル等の見直しを適宜行っていく必要がある。	7,521	0	120	2精査・検証	業務継続計画（BCP）の見直しを行い、危機管理マニュアルの見直しのための検討を進めた。	地域防災計画に定める業務継続計画（BCP）及び緊急事態対応計画に定める危機管理マニュアルの精査・検証を行い、適宜見直しを行う。

鎌ヶ谷市 事務事業評価表（簡易評価表）

NO	事業名	担当課	優先度 高い事 務事業	うち多 額の経 費対象	事務事業の概要	環境分析（課題含む）	令和2年度 決算額	令和3年度 決算額	令和4年度 予算額	総合評価	総合評価の理由	令和4年度に取組む改革・改善内容
148	会計名：一般 款項目：2-1-11 事業名：自主防災組織資器材整備に要する経費	安全対策課	○		自主防災組織が防災活動を行うために必要な防災資器材を交付する。	大規模災害時には、自主防災組織などの共助の機能が重要になるが、東日本大震災から10年以上が経過し防災に対する意識の高揚と自主防災活動の充実強化が課題となっている。	0	595	87	2精査・検証	2つの自主防災組織に資器材の交付を行った。	引き続き防災活動を行うために必要な防災資器材を未交付の自主防災組織に対し交付することにより、市全体の防災力を拡充していく。
149	会計名：一般 款項目：2-1-11 事業名：洪水ハザードマップ作成事業	安全対策課	○	○	法改正や県の浸水想定などを踏まえて、ハザードマップの検証を行い、解析した浸水想定区域を基に、市民の避難行動がより円滑かつ適切に行えるよう、水害ハザードマップを作成する。	近年の局地的豪雨の増加などにより、水害へのリスクが高まるとともに、市民の水害への対策についての関心も高まっている。	8,998	3,839	0	4終了・廃止・休止	県が公表した真間川の洪水浸水想定区域ハザードマップの最大降雨量を踏まえて、想定し得る最大の降雨で市域のハザードマップを作成したため。	—
150	会計名：一般 款項目：2-1-11 事業名：夜間防犯パトロール事業	安全対策課	○	○	犯罪が多く発生する時間帯である夜間に、青色回転灯付パトロール車に警備員2人1組で乗車し、計2台4人の体制で、市内全域のパトロールを実施する。	令和3年の市内刑法犯認知件数は前年から減少し、事業の効果は向上している。今後も犯罪が起きやすい夜間のパトロールを継続して実施する必要がある。	16,876	17,369	18,500	2精査・検証	犯罪発生状況等の情報収集を行い、より効果的な防犯活動を行うため、事業手法等の精査・検証が必要なため。	犯罪を未然に防ぐため、市内全域のパトロールを実施し、市民や庁内からの情報提供・依頼等により、積極的にパトロール重点活動地域を指定する。
151	会計名：一般 款項目：2-1-11 事業名：防災備蓄倉庫整備事業	安全対策課	○	○	感染症対策のための備蓄品を整備するため、防災備蓄倉庫を新たに整備する。	新型コロナウイルス感染症により、避難所での感染症対策がこれまで以上に重要になっている。それとともに、必要な備蓄品の種類も増えており、備蓄品の管理、保管が課題となっている。	1,749	11,344	0	4終了・廃止・休止	防災備蓄倉庫を設置し、備蓄品を保管したため。	—
152	会計名：一般 款項目：2-1-11 事業名：防災行政無線デジタル化事業	安全対策課	○	○	令和元年度に実施設計、令和2年度から令和3年度まで工事を実施し、防災行政無線の親局及び屋外拡声子局の設備をアナログ方式からデジタル方式に更新する。	国の無線設備規則の改正により、アナログ方式の既設設備は令和4年12月以降使用できなくなるため、設備の老朽化対応も併せて、デジタル方式に改修する必要がある。	65,525	294,778	0	4終了・廃止・休止	事業が完了したため（維持管理費は「防災行政無線管理運営に要する経費」で計上）。	—

鎌ヶ谷市 事務事業評価表（簡易評価表）

NO	事業名	担当課	優先度 高い事 務事業	うち多 額の経 費対象	事務事業の概要	環境分析（課題含む）	令和2年度 決算額	令和3年度 決算額	令和4年度 予算額	総合評価	総合評価の理由	令和4年度に取組む改革・改善内容
153	会計名：一般 款項目：2-1-11 事業名：防犯灯管理・LED化推進事業	安全対策課	○	○	令和2年度に交換工事を実施したLED防犯灯等について、賃貸借により適切な維持管理及び新設等を行う。	市内の防犯灯は、市街地及び通学路を中心に整備され、概ね充足しているが、自治会等の要望に応じて新設等を行う必要がある。	48,157	55,224	36,342	2精査・検証	LED防犯灯の維持管理を行い、夜間の犯罪を防止するため、事業手法等の精査・検証が必要なため。	LED防犯灯の維持管理を適切に行い、自治会等の要望に応じて新設等を行う。
154	会計名：一般 款項目：3-1-1 事業名：社会福祉事務に要する経費	社会福祉課			①社会福祉協議会への活動助成。②災害被災者・原爆被爆者支援。③健康福祉フェア開催。④市内社会福祉法人監査。	近年、異常気象による自然災害の発生や、新型コロナウイルスまん延による社会混乱など、不安定な情勢が続いている。高齢者や障がい者など社会的弱者、生活困窮者への支援策が実施されている。	62,703	158,382	57,972	2精査・検証	コロナ禍の影響により、各事業の在り方、実施の手法など検討した。	新型コロナウイルス感染症防止対策を図りながら、各種事業の在り方、実施を模索する。
155	会計名：一般 款項目：3-1-1 事業名：民生委員・児童委員に要する経費	社会福祉課			民生委員・児童委員及び主任児童委員の調査・相談活動を支援するため、活動費を補助する。	高齢化、核家族化の進行に伴って援助を必要とする世帯の増加が見込まれ、今後一層、民生委員・児童委員の果たす役割が大きくなる。	7,446	7,532	7,782	2精査・検証	民生委員・児童委員及び主任児童委員も高齢化が進み、欠員が生じているエリアも発生している。引き続き欠員解消に向けた啓発活動などが必要である。	令和4年度は、3年に一度の一斉改選の年であるが、欠員が発生しているエリアには、各地区の会議へ出向き理解を頂けるよう懇切丁寧な説明を行う。
156	会計名：一般 款項目：3-1-1 事業名：地域福祉に要する経費	社会福祉課	○		災害時に一人で避難することが難しい方（避難行動要支援者）の名簿を作成する。その他、地域福祉に関する各種事業を行う。	地域での日頃の見守り活動や避難行動要支援者への支援方法などが課題。その他、コロナ禍による各種事業のあり方が問われている。	7,073	3,248	3,904	2精査・検証	各自治会へ避難行動要支援者名簿を提供するため、協定締結に向けた働きかけを行った他、効率的な支援体制を行うため、管理システムへの入力整備・改修をした。	毎年度末に発送していた同意・不同意の確認書について、今年度は年度の上半期に発送することで方針転換を図った。
157	会計名：一般 款項目：3-1-1 事業名：戦没者遺族等の援護に要する経費	社会福祉課			先の大戦で犠牲になられた方々に哀悼の誠をささげ、恒久平和を願い、毎年1回戦没者追悼式を実施する。	コロナ禍で実施するにあたって、感染予防対策や、また参加者の高齢化なども鑑み、来賓者の数等規模を縮小するなど対応した。	0	599	620	2精査・検証	遺族の高齢化や新型コロナウイルス感染予防の観点から、今後の実施のあり方を検証する余地がある。	新型コロナ感染予防への注意、実施規模など検証しながら、前年同様、追悼式を実施する方向で検討する。

鎌ヶ谷市 事務事業評価表（簡易評価表）

NO	事業名	担当課	優先度 高い事 務事業	うち多 額の経 費対象	事務事業の概要	環境分析（課題含む）	令和2年度 決算額	令和3年度 決算額	令和4年度 予算額	総合評価	総合評価の理由	令和4年度に取組む改革・改善内容
158	会計名：一般 款項目：3-1-1 事業名：中国残留邦人等の支援に要する経費	社会福祉課			中国残留邦人等の生活安定を図るため、世帯の状況に応じて給付を行う。	支援給付対象者の高齢化するなど状況に変化があるため、変化に対応したきめ細かな支援が求められている。	5,752	6,355	12,712	2精査・検証	法定受託事務として実施。支援相談員の配置により相互理解が深まり、円滑な事務遂行がなされている。日本語教室については新型コロナウイルスの影響で開催日数が減少した。	引き続き支援相談員やケースワーカー、その他の関係者と十分に連携しながら適切な支援を行う。
159	会計名：一般 款項目：3-1-1 事業名：生活困窮者自立支援事業に要する経費	社会福祉課	○		生活保護受給に至らぬよう、生活困窮者に対し、自立相談事業、住宅確保給付金の支給、就労準備支援事業、家計改善支援事業の実施。また関係機関と連携し包括的な支援を行う。	生活困窮者の、相談窓口の利用動向や、関係機関、関係部署と連携体制の強化が課題。	25,237	22,646	28,811	2精査・検証	相談の質の向上及び関係機関等との連携強化。	制度の更なる認知。相談の質の向上を図る。
160	会計名：一般 款項目：3-1-1 事業名：生活困窮者自立支援金に要する経費	社会福祉課			緊急小口資金等の特例貸し付けを利用出来ない方へ向けた制度。収入や資産、求職活動等の条件がある。	背景には、コロナ禍の影響により仕事や生活に支障をきたしている状況がある。	0	18,139	16,920	2精査・検証	制度の延長が繰り返され、対象者への周知が必要。	制度が令和4年8月末日まで延長され、更なる制度の周知を行う。
161	会計名：一般 款項目：3-1-1 事業名：住民税非課税世帯等に対する臨時特別給付金に要する経費	社会福祉課			令和3年11月19日に閣議決定された「コロナ克服・新時代開拓のための経済対策」（生活困窮者支援分）として「住民税非課税世帯等に対する臨時特別給付金給付事業」について簡素な仕組みで迅速かつ的確に対象世帯への支援を行うため事業を実施するもの。	「プッシュ型」の給付金のため、できる限り簡素な支給体制の構築が必要。また、住民税非課税とは別に「家計急変」という枠組みもあり、広く周知していく必要がある。	0	916,165	314,466	2精査・検証	住民税非課税対象者について、9割はすでに申請支給している。ただし、「家計急変」を含めて、令和4年9月末までが事業期間であるため、必要な方が申請をし支給を受けられるよう検証をしながら適正な支給を行う。	事業終了までに、要綱の改正による拡充も考えられるため適応できるように体制を整え、適切な事業実施を行えるようにしていく。
162	会計名：一般 款項目：3-1-2 事業名：総合福祉保健センターの管理に要する経費	社会福祉課			総合福祉保健センターの維持管理、補修等を行い施設管理の安全面等の確保を図る。	平成26年に大規模改修を実施したが、設備の経年劣化も見られ、計画的な設備の改修が必要。	37,758	41,743	36,794	2精査・検証	自動ドアや空調設備、電気系統など不具合が生じているが優先順位を付け改修にあたった。	必要となる修繕の優先順位を明確にするとともに、来庁者の安全性や利便性の向上を図る。

鎌ヶ谷市 事務事業評価表（簡易評価表）

NO	事業名	担当課	優先度 高い事 務事業	うち多 額の経 費対象	事務事業の概要	環境分析（課題含む）	令和2年度 決算額	令和3年度 決算額	令和4年度 予算額	総合評価	総合評価の理由	令和4年度に取組む改革・改善内容
163	会計名：一般 款項目：3-1-2 事業名：総合福祉保健センター改修事業	社会福祉課	○	○	総合福祉保健センター各階トイレの手洗い場の自動水洗化及びソープディスペンサーの自動化並びにトイレの照明の人感センサー化等により、感染症の予防を図るとともに、高齢者や障がい者等の身体の不自由な方へ配慮することを目的とする。	鎌ヶ谷市公共施設等総合管理計画に基づき、公共施設の長寿命化を図るため、計画的な改修が必要。	1,265	10,329	1,300	2精査・検証	令和3年度にトイレ・手洗い場自動水洗化等改修を実施し終了した。	平成3年10月に、総合福祉保健センターが開庁した以降、令和5年度に初めてエレベーター改修工事に着手。令和4年度は工事に伴う設計を行う。 また、総合福祉保健センターの非常放送設備について、老朽化への対応及び現行の法令基準との既存不適格の状態を状態の解消を目的として、
164	会計名：一般 款項目：3-3-1 事業名：生活保護事務に要する経費	社会福祉課	○		生活保護システムの運用、保護費支給に係る経理、生活保護面接相談員の雇用などの生活保護実施事務を行う。	業務内容の複雑化・多様化により、時間を要する業務が多いことが課題。	103,565	99,144	14,938	2精査・検証	法定受託事務として実施。生活保護に係る事務の効率化・迅速化、給付の適正化を図る必要がある。	変化する生活保護業務に適応しながら、職員と非常勤職員による事務分担や負担の軽減を図り、生活保護事務を円滑化する。
165	会計名：一般 款項目：3-3-2 事業名：生活保護に要する経費	社会福祉課			生活に困窮する被保護者に対し、制度により最低限度の生活を保障しつつ、経済的・精神的・社会的自立を支援する。	新型コロナウイルス感染拡大に伴い相談件数、保護世帯は微増傾向にある。世帯の状況に合わせた支援が必要であり、雇用状況悪化に伴い就労支援については特に注意が必要だと思われる。	2,334,341	2,573,414	2,433,548	2精査・検証	被保護世帯に対し、最低限度の生活の保障、自立の支援をするとともに、不正受給防止対策を実施し、今後も適切で効果的な支援について検証を行う。	生活困窮者自立支援制度と生活保護制度を併せ、変化する社会情勢に合わせた効果的な運用を図っていく。
166	会計名：一般 款項目：3-1-1 事業名：障がい者支援事務に要する経費	障がい福祉課	○		負担の軽減や日常生活の便宜を図ることにより、障がい者（児）の生活を支援するとともに、サービスや制度が適切に利用できるように手続きや管理を行う。	現在使用している障害福祉システムのベンダーの撤退及びシステム標準化に対応するため、新たなシステムを導入する必要がある。	17,407	13,654	14,162	1拡大・拡充	システム標準化及び市独自事業等に対応した新たなシステムの構築が必要なため。	令和5年度に予定しているプロポーザルに向け、他自治体の使用するシステムについて調査するなど、必要な機能等について検討する。
167	会計名：一般 款項目：3-1-3 事業名：福祉作業所の管理運営に要する経費	障がい福祉課			鎌ヶ谷市社会福祉協議会に指定管理により運営を委託し、利用者に対し障害福祉サービスを提供する。	利用者及び家族が高齢化している。	640	633	691	2精査・検証	障がい者の社会的自立を支援するため、継続して事業を実施する必要があるため。	利用者が安全、安心に利用できるよう、社会福祉協議会と情報共有を図るなど、連携を強化する。

鎌ヶ谷市 事務事業評価表（簡易評価表）

NO	事業名	担当課	優先度 高い事 務事業	うち多 額の経 費対象	事務事業の概要	環境分析（課題含む）	令和2年度 決算額	令和3年度 決算額	令和4年度 予算額	総合評価	総合評価の理由	令和4年度に取組む改革・改善内容
168	会計名：一般 款項目：3-1-3 事業名：福祉作業所改修事業	障がい福 祉課	○	○	新型コロナウイルス感染症対策としてトイレの自動水栓化、自動照明化の工事を行う。	利用者の日中活動の場所を確保するため、利用を継続する中で工事を行うなど、運営上の要望を考慮しながら工事を行った。	1,474	3,751	0	4終了・廃止・休止	事業が完了したため（R3.12.20竣工）	
169	会計名：一般 款項目：3-1-4 事業名：障がい者の支援に要する経費	障がい福 祉課			医療費や通所の際の交通費助成、グループホームの運営費補助など負担の軽減や日常生活の便宜を図ることにより、障がい者（児）の生活を支援する。	家族（介護者）の高齢化や親亡き後に備えて、グループホームの利用者が年々増加している。	217,277	213,904	246,470	1拡大・拡充	家族（介護者）の高齢化や親亡き後に備えて、グループホームの利用者が年々増加しており、これに伴い補助金額が増加している。	各種補助金及び助成金を適正に支給するため、適宜、マニュアル等の見直しを行う。
170	会計名：一般 款項目：3-1-4 事業名：障がい者介護給付費等審査会に要する経費	障がい福 祉課			障害福祉サービスを利用するために必要となる「障がい支援区分」を、原則毎月1回開催する審査会で決定する。	障害福祉サービス利用者の増加に伴い、審査対象者数も増加の傾向にある。	2,082	2,167	2,236	2精査・検証	障がい福祉サービスを利用するために必要な手続きであり、継続的に実施する必要があるため。	支援区分の審査にあたり、正確かつ、効率的な審査会運営を行う。
171	会計名：一般 款項目：3-1-4 事業名：障がい支援区分認定調査に要する経費	障がい福 祉課			障害福祉サービス利用者の心身の状況を判定するための調査を行う。	障害福祉サービス利用者の増加に伴い、区分認定調査の対象者数も増加傾向にある。	828	719	957	2精査・検証	障がい福祉サービスを利用するために必要な手続きであり、継続的に実施する必要があるため。	適正な区分認定調査が行えるよう、研修に参加するなどスキルアップを図る。

鎌ヶ谷市 事務事業評価表（簡易評価表）

NO	事業名	担当課	優先度 高い事 務事業	うち多 額の経 費対象	事務事業の概要	環境分析（課題含む）	令和2年度 決算額	令和3年度 決算額	令和4年度 予算額	総合評価	総合評価の理由	令和4年度に取組む改革・改善内容
172	会計名：一般 款項目：3-1-4 事業名：自立支援給付事業に要する経費	障がい福祉課	○		障がい者（児）が安心して自立した地域生活を営むことができるように、障がい程度やその他の状況を踏まえ、障害福祉サービスの決定や給付を行う。	利用者が増加傾向にあることから、施設入所待機者の増加やヘルパー等支援者が不足し、利用者に支障が及ぶことが懸念される。	1,941,110	2,171,226	2,366,683	1拡大・拡充	利用者が増加しているが、障がい者ができるだけ自立した生活を継続するためには必要な支援であり、必要とされるサービスや給付を提供する必要があるため。	必要な障がい者（児）に適切な支援が行えるよう、ケース会議の実施など関係機関と連携し適切な支援を行う。
173	会計名：一般 款項目：3-1-4 事業名：地域生活支援事業に要する経費	障がい福祉課	○		障がい者（児）が安心して自立した地域生活を営むことができるように、地域の特性や利用者の状況に応じて、日常生活や地域生活を支援する事業を実施する。	障がいの程度や状況等により、ニーズが多様化している。	106,498	102,706	125,904	2精査・検証	地域生活支援事業は、地域の実情に応じたサービスであることから、サービスの内容等について検証が必要のため。	近隣市の実施状況や費用対効果など調査研究を行い、新たなサービスの必要性等について検討する。
174	会計名：一般 款項目：3-1-4 事業名：五市共同知的障害者更生施設に要する経費	障がい福祉課			五市で共同設立した障害者支援施設等の運営にかかる分担金を支給する。	障害者支援施設やグループホームなど、五市共同施設の安定的運営を行う必要がある。	32,883	32,182	32,183	2精査・検証	障がい者の支援に必要な施設等であり、継続的な運営が必要のため。適切なサービスの提供及び運営がされているか検証が必要のため。	社会福祉法人南台五光福祉協会の請求に基づき支出している。
175	会計名：一般 款項目：3-1-4 事業名：小規模作業所等の支援に要する経費	障がい福祉課			創作活動や生産活動の機会や社会との交流の場等を提供する団体に対して助成を行う。	利用者は減少傾向にあるが、障がい者の社会との交流の促進等を図るために必要な事業である。	12,755	13,216	14,420	2精査・検証	障害福祉サービスの利用が難しい方等のニーズに応えるため、事業を検証し継続する必要がある。	引き続き、地域活動支援センターの運営に関する情報の提供や補助金の交付などを行う。
176	会計名：一般 款項目：3-1-4 事業名：障がい者の手当の支給に要する経費	障がい福祉課			障がい者に対して、国の手当や市単独事業の手当の支給を行う。	正確な事務処理が求められる。	127,649	127,105	135,719	2精査・検証	法令に基づく手当の支給であり、継続して事業を行う必要があるため。	正確、効率的な給付を行うため、事務の見直しなど、適宜改善を図っていく。

鎌ヶ谷市 事務事業評価表（簡易評価表）

NO	事業名	担当課	優先度 高い事 務事業	うち多 額の経 費対象	事務事業の概要	環境分析（課題含む）	令和2年度 決算額	令和3年度 決算額	令和4年度 予算額	総合評価	総合評価の理由	令和4年度に取組む改革・改善内容
177	会計名：一般 款項目：3-1-4 事業名：障がい者福祉施設等の助成に 要する経費	障がい福 祉課			施設整備補助事業の支援のため、 償還金等の一部助成を行う。	対象は2件のみとなっている。	1,373	1,358	1,344	2精査・検証	対象施設の借入金の償還が完了す るまでは継続する必要があるため。	借入金の返済状況等を正確に把握 し、適切な助成を行う。
178	会計名：一般 款項目：3-1-5 事業名：身体障がい者福祉センターの 運営に要する経費	障がい福 祉課			身体障がい者の創作活動及び教養 の向上に関すること、また、身体障 がい者の社会との交流の促進に関す ることを実施する。	受講者の高齢化や新型コロナウイルス 感染症による外出抑制等から、受 講者のADLの低下がみられることが 多くなってきたが、そのような場合 には介護保険サービス等の適切な利 用に繋げるよう案内を行っている。 今後は若年障がい者が参加できる環 境を整えていく必要がある。	5,906	6,659	8,847	2精査・検証	新型コロナウイルス感染症の感染状 況が落ち着いた時期には対面方式で の講座を行った。また、感染状況に より在宅講座方式での実施に取り組 む等柔軟に対応して事業のあり方を 検討しつつ継続した。	感染防止対策をとりながら、なるべ く対面での講座を実施できるよう取 り組んでいく。また、新しい取組み としてパラリンピックで注目を集め たポッチャ体験講座や過去人気の あったゲーム講座を実施する。
179	会計名：一般 款項目：3-2-1 事業名：児童総務事務に要する経費	こども支 援課	○		子ども・子育て会議において、子ど も子育て支援事業計画の進捗状況や 子ども・子育て施策等を審議する。	計画に掲げた施策展開について、点 検、評価、改善策など検討を行い、 次年度以降の事業実施に取り組んで いく必要がある。	26,267	15,526	9,535	2精査・検証	計画に掲げた施策展開について、 点検、評価、改善策などを検討して いくため。	令和4年度は第2期子ども・子育 て支援計画の中間年となることか ら、各事業の「量の見込み」と「利 用実績」などが大きく乖離している 場合には、必要に応じて見直すこと としている。
180	会計名：一般 款項目：3-2-1 事業名：家庭児童相談に要する経費	こども支 援課	○		子どもや家庭に関する相談。児童虐 待発生予防、早期発見、早期対応。 鎌ヶ谷市虐待防止対策等地域協議会 の運営を行う。	児童虐待相談対応件数の増加に伴 い、児童虐待への迅速な対応が求め られていることから、職員の専門知 識や対応技術の向上を図るととも に、関係機関と情報共有等の連携を 行いながら、児童虐待等への対応を 行う必要がある。	16,129	18,552	18,694	1拡大・拡充	児童虐待相談対応においては、継続 的な対応が必要であり、職員の専門 的知識、対応技術の向上が必要であ る。また児童虐待への迅速な対応を 実施するために、児童虐待防止対応 の強化が必要である。。	こども総合相談室の周知を図るとと もに、相談しやすい環境とするため のリーフレットを市民向けに作成 し、周知を行う。
181	会計名：一般 款項目：3-2-1 事業名：ファミリー・サポート・セン ターの運営に要する経費	こども支 援課	○		様々な事情で一時的に子どもの世話 ができない場合等、地域の住民同士 で相互援助の形式で支え合いを行 い、子育て支援を実施する。	保育のニーズが高まる中、市民ニー ズは多様化しており、より低年齢の 子どもの対応について要望がある。	3,384	3,775	4,355	2精査・検証	地域で子育てを支え合う施策として 重要な事業であり、提供会員を増や し、活動の活性化を図る必要があ る。	利用件数が減少しているため、子育 て世帯がより利用のしやすい制度と する必要があることから、ひとり親 世帯利用料助成金の対象者拡大を実 施する。

鎌ヶ谷市 事務事業評価表（簡易評価表）

NO	事業名	担当課	優先度 高い事 務事業	うち多 額の経 費対象	事務事業の概要	環境分析（課題含む）	令和2年度 決算額	令和3年度 決算額	令和4年度 予算額	総合評価	総合評価の理由	令和4年度に取組む改革・改善内容
182	会計名：一般 款項目：3-2-1 事業名：つどいの広場の運営に要する経費	こども支援課	○		各児童センターでつどいの広場を実施し、おおむね3歳児未満の乳幼児とその保護者が、気軽に集い相互交流をする場を提供する。	少子化や核家族化、地域社会の変化など子育てをめぐる環境が変化しており、子育て中の親の孤立感や不安・負担感の増大などの課題がある。	9,660	10,447	12,170	2精査・検証	事業の質の向上を図るため、利用者のニーズに合わせた事業展開を検討していく必要があるため。	アドバイザーの資質の向上及び相談業務の充実を図るとともに、感染症対策を継続しながら事業を実施する。また、利用者のニーズに沿った事業展開を実施するため、アンケート調査を実施していく。
183	会計名：一般 款項目：3-2-1 事業名：子ども医療費助成に要する経費	こども支援課			保護者が負担する子どもの医療に要する費用について、当該費用の全部又は一部を助成することにより、子どもの保険対策の充実及び保護者の経済的負担の軽減を図る。	中学校3年生までの入院・通院・調剤に係る医療費について助成対象としているが、所得制限撤廃分及び小学校4年生から中学校3年生までの通院・調剤に係る医療費については市単独事業として助成している。	260,213	289,331	358,582	2精査・検証	市民要望も高いことから制度の維持を図りつつ、財源的負担が大きいことから県補助拡充を要望する必要があるため。	市の財源的な負担の軽減を図るため、市単独補助分について、県に助成基準の見直しを県等に対し要望する。
184	会計名：一般 款項目：3-2-1 事業名：子育て支援センターの運営に要する経費	こども支援課			子育てに関する相談及び情報を提供するとともに、子育て及び子育て支援に関する講習を行う。	利用者のニーズを把握し、子育て支援サービスの向上や相談体制の充実を図る必要がある。	9,299	10,956	14,560	2精査・検証	事業の質の向上を図るため、利用者のニーズに合わせた事業展開を検討していく必要があるため。	アドバイザーの資質の向上及び相談業務の充実を図るため、アドバイザーを対象に研修を実施する。また、利用者のニーズに沿った事業展開を実施するため、アンケート調査を実施していく。
185	会計名：一般 款項目：3-2-1 事業名：未熟児等養育医療に要する経費	こども支援課			身体の発育が未熟なままで生まれ、入院を必要とする乳児に対して、その治療に係る医療費を一部助成する。	市民への周知を行うとともに、対象家庭を支援するため、健康増進課などの関係機関と連携を図る必要がある。	5,861	7,223	6,163	2精査・検証	対象家庭を支援し、制度の周知を図る必要があるため。	対象家庭を支援するため、窓口での受付方法及び周知方法を再度確認のうえ、チラシ等の見直しを行い、窓口業務の改善を図る。
186	会計名：一般 款項目：3-2-1 事業名：利用者支援事業に要する経費	こども支援課			子育て家庭が保育園や子育て支援事業を、円滑に利用できるように支援するとともに、関係機関と連携し、地域の子育て支援の育成を行う。	サービスの向上及び相談業務の充実を図るとともに利用者のニーズを把握する必要がある、。	3,505	3,915	4,340	2精査・検証	事業の質の向上を図るため、利用者のニーズに合わせた事業展開を検討していく必要があるため。	子育て支援コーディネーターの資質の向上及び子育て世代が求めている情報やニーズを把握し、相談業務の充実を図る。

鎌ヶ谷市 事務事業評価表（簡易評価表）

NO	事業名	担当課	優先度 高い事 務事業	うち多 額の経 費対象	事務事業の概要	環境分析（課題含む）	令和2年度 決算額	令和3年度 決算額	令和4年度 予算額	総合評価	総合評価の理由	令和4年度に取組む改革・改善内容
187	会計名：一般 款項目：3-2-1 事業名：子育て世帯への臨時特別給付金に要する経費	こども支 援課			新型コロナウイルス感染症の影響を受けている子育て世帯の生活を支援するため、令和3年9月分の児童手当（本則給付）の受給者（令和4年3月31日までに生まれた新規児童手当受給者含む）及び高校生等を養育する保護者に対し、対象児童1人につき10万円の給付金を支給するもの。	子育て世帯臨時特別給付金の申請期限は令和4年4月28日までとなっており、適正な事務を遂行していく必要がある。	131,610	1,468,795	16,480	4終了・廃止・休止	引き続き、適正に事務を遂行していく必要がある。	申請者に対して迅速かつ適正に支給を行う。
188	会計名：一般 款項目：3-2-1 事業名：あふれるえがお出産給付金に要する経費	こども支 援課			新型コロナウイルス感染症の流行が続くなか、感染症等の不安を抱えながら、過ごした妊婦の方、その家庭や児童の健やかな成長を支援するため、令和3年4月2日から令和4年4月1日に生まれた新生児の保護者に対して、出産給付金5万円を給付するもの。	申請期限を令和4年6月30日としているため、申請状況を確認し、適正な事務を遂行していく必要がある。	56,063	33,343	8,590	2精査・検証	引き続き、適正に事務を遂行していく必要がある。	未申請者に改めて個別通知をするとともに、申請者に対して迅速かつ適正に支給を行う。
189	会計名：一般 款項目：3-2-1 事業名：子育て世帯生活支援特別給付金（その他子育て世帯分）に要する経費	こども支 援課			新型コロナウイルス感染症による影響が長期化する中で、低所得の子育て世帯に対して、その実情を踏まえた生活の支援を行う観点から、食費等による支出の増加の影響を勘案し、子育て世帯生活支援特別給付金を支給するもの。	国の状況を注視し対応していく必要がある	0	38,493	0	2精査・検証	国の状況を注視し対応を検討する必要がある。	国の状況を注視し、対応を検討していく。
190	会計名：一般 款項目：3-2-1 事業名：高校生等医療費助成に要する経費	こども支 援課			新型コロナウイルス感染症による影響が長期化する中で、子育て世帯の生活の支援を行うため、子ども医療費助成の対象とならない高校生を対象として、医療費の一部を助成するもの。	令和3年10月1日から令和4年2月28日の間に診療を受けた医療費を対象として期間限定で実施したが、4年度より継続的に実施することとした。このため、対象者に対して広く周知する必要がある。	0	12,594	30,000	2精査・検証	市民から関心の高い制度であることから制度の維持を図りつつ、対象者に制度内容を周知していく。また子ども医療費助成制度とあわせて県補助拡充を要望する必要があるため。	市の財源的な負担の軽減を図るため、市単独補助分について、助成基準の見直しを県等に対し要望する。制度を広く周知するため、広報、ホームページのほか、個別通知により案内していく。

鎌ヶ谷市 事務事業評価表（簡易評価表）

NO	事業名	担当課	優先度 高い事 務事業	うち多 額の経 費対象	事務事業の概要	環境分析（課題含む）	令和2年度 決算額	令和3年度 決算額	令和4年度 予算額	総合評価	総合評価の理由	令和4年度に取組む改革・改善内容
191	会計名：一般 款項目：3-2-1 事業名：子育て世帯への臨時特別給付金（市独自事業）に要する経費	こども支援課			新型コロナウイルス感染症が長期化し、その影響が様々な人々に及ぶ中、子育て世帯の生活を支援するとともに、すべての子どもに対して、給付金を支給するため、国の「子育て世帯への臨時特別給付金」の対象とならない子育て世帯に対して、児童1人につき10万円の給付金を支給するもの。	給付金の申請期限は令和4年4月28日までとなっており、適正な事務を遂行していく必要がある。	0	153,269	9,289	4終了・廃止・休止	引き続き、適正に事務を遂行していく必要がある。	申請者に対して迅速かつ適正に支給を行う。
192	会計名：一般 款項目：3-2-2 事業名：児童手当に要する経費	こども支援課			中学校終了までの児童を養育している保護者に対し、家庭等における生活の安定と児童の健やかな成長のため、児童手当を支給するもの。	児童手当法等が令和4年6月1日に改正され、現況届の届出義務の原則廃止や特例給付の所得制限上限額の設定の制度改正が行われることから、受給者へ周知を行う必要がある。	1,556,428	1,523,207	1,631,877	2精査・検証	国の制度改正に伴い受給者へ周知するとともに、事務の効率化と適正化を図る必要があるため。	児童手当の制度改正について、受給者へ周知するため、広報、ホームページのほか、個別通知により案内していく。また、現況届の届出省略により変更となる事務について適正に遂行していく。
193	会計名：一般 款項目：3-2-3 事業名：母子等福祉に要する経費	こども支援課	○		ひとり親家庭等の福祉の増進を図るため、各種制度に基づき、助成金等の支給を行うもの。	ひとり親家庭等に対して、きめ細やかな支援を行うため、関係部署が連携して対応する必要がある。	48,841	66,299	87,256	2精査・検証	ひとり親家庭等に対して、きめ細やかな支援を行い、福祉の増進を図る必要があるため。	適正な助成事務を遂行するため、ひとり親家庭等に係る制度案内チラシの見直しを行い、市民へ制度の周知を図る。
194	会計名：一般 款項目：3-2-3 事業名：児童扶養手当に要する経費	こども支援課			18歳未満の児童を養育しているひとり親家庭の生活の安定と自立を助、児童の福祉の増進を図るため、児童扶養手当を支給するもの。	申請書類等が複雑で、家庭の事情などを踏まえたきめ細やかな対応を行い、適正に事務を遂行していく必要がある。	310,287	305,795	332,448	2精査・検証	ひとり親家庭等の生活の安定と自立の促進及び福祉の増進を図ることであり、今後も適正な事務の遂行と制度の周知に努める必要があるため。	申請書類等が複雑で、家庭の事業などを踏まえたきめ細かな対応が求められることから、引き続き、適正な事務処理に努めるとともに、こども総合相談室と連携を行い事務を遂行する。

鎌ヶ谷市 事務事業評価表（簡易評価表）

NO	事業名	担当課	優先度 高い事 務事業	うち多 額の経 費対象	事務事業の概要	環境分析（課題含む）	令和2年度 決算額	令和3年度 決算額	令和4年度 予算額	総合評価	総合評価の理由	令和4年度に取組む改革・改善内容
195	会計名：一般 款項目：3-2-3 事業名：子育て世帯生活支援特別給付金（ひとり親世帯分）に要する経費	こども支援課			新型コロナウイルス感染症による影響が長期化する中で、ひとり親世帯に対して、その実情を踏まえた生活の支援を行う観点から、食費等による支出の増加の影響を勘案し、子育て世帯生活支援特別給付金を支給するもの。	国の状況を注視し対応していく必要がある	0	53,234	0	2精査・検証	国の状況を注視し対応を検討する必要がある。	国の状況を注視し、対応を検討していく。
196	会計名：一般 款項目：3-2-5 事業名：児童遊園等の管理に要する経費	こども支援課	○		市内16箇所の児童遊園について、適切な管理を行い児童に健全な遊びを与える。	遊具、フェンスなどの老朽化が進んでいるため、安全を確保するため、適正に管理する必要がある。	5,631	5,556	6,480	2精査・検証	児童遊園を適正に管理するとともに、楽しく利用しやすい児童遊園とする必要があるため。	市内16カ所の児童遊園について、専門業者による遊具の一斉点検を実施するとともに、この点検により改修が必要と判定された遊具について、改修を実施する。
197	会計名：一般 款項目：3-2-5 事業名：児童センターの管理運営に要する経費	こども支援課	○		児童への健全な遊びを通して、その体力を増進し、情操を豊かにするとともに、地域での子育て支援を図る。	都市化の影響などで子どもたちが安心して遊べる空間が減ってきている。核家族化の影響などで子育て家庭への支援の必要性が高まっている。	38,379	41,319	45,901	2精査・検証	児童や保護者のニーズを把握し、子育て支援事業の充実を図る必要があるため。	リフレッシュ事業や体験教室などについては、人数制限し、感染症対策を徹底しながら子どもや家庭のニーズに合わせた内容を実施していく。また、利用者のニーズに沿った事業展開を実施するため、アンケート調査などを実施していく。
198	会計名：一般 款項目：3-2-5 事業名：放課後児童クラブの管理運営に要する経費	こども支援課	○		小学校に放課後児童クラブを管理運営し、保護者が労働等により昼間家庭にいない小学校就学児童に、授業の終了後に適切な遊びと生活の場を与えて、その健全な育成を図る。	放課後児童クラブの安定的な運営を継続するため、運営業者とも連携し、質・サービスの向上を図る必要がある。また、使用児童数の状況を踏まえ、今後の整備などを検討していく必要がある。	228,856	237,313	244,334	2精査・検証	放課後児童クラブの安定的な運営を継続するため、運営業者とも連携し、質・サービスの向上を図る必要がある。また、使用児童数の状況を踏まえ、今後の整備などを検討していく必要がある。	引き続き、児童が楽しく過ごせ、保護者が安心して預けることができる運営とするため、毎月、運営状況を現地において確認するほか、定期的に運営事業者との会議を開催し、運営方法について協議を行っていく。
199	会計名：一般 款項目：3-2-5 事業名：こども発達センターの管理運営に要する経費	こども支援課			心身の発達に心配のある児童に対し、個々の状況に合わせて、発達に沿った様々な支援を行う。	関係機関や市民に対し、障がいについての理解が深められるように情報提供、支援強化を行い、障がい理解の普及、啓発を図る。	48,508	47,263	48,523	2精査・検証	障がい児や発達に不安がある児童へのきめ細やかな発達支援、家族支援、地域支援の療育支援体制を図る。	他機関との連携を密に行い、ライフステージに応じた適切な支援が確保できるように支援体制の構築をしていく。

鎌ヶ谷市 事務事業評価表（簡易評価表）

NO	事業名	担当課	優先度 高い事務事業	うち多 額の経 費対象	事務事業の概要	環境分析（課題含む）	令和2年度 決算額	令和3年度 決算額	令和4年度 予算額	総合評価	総合評価の理由	令和4年度に取組む改革・改善内容
200	会計名：一般 款項目：3-2-5 事業名：放課後児童クラブ整備・改修事業	こども支援課	○	○	「放課後児童健全育成事業の整備及び運営に関する基準を定める条例」に基づき、放課後児童クラブの施設整備・改修を行う。	利用児童数の状況をふまえ、クラブ室の環境整備、児童の安全性及び利便性を図る必要がある。	15,769	6,345	2,700	1拡大・拡充	利用児童数をふまえ、クラブ室の環境整備、児童の安全性及び利便性を図る必要がある。	東部小学校放課後児童クラブについては、2クラブ体制による運営を行うとともに、施設環境の改善を図る必要があることから。既存クラブの改善を行うため、令和4年度は工事に向けた設計委託を行う。
201	会計名：一般 款項目：3-2-5 事業名：（仮称）東部地区児童センター設置事業	こども支援課	○	○	児童センターが未整備となっている東部地区に、（仮称）東部地区児童センターの整備する。	令和5年度中の開設に向けて、関係機関と調整を行い、計画的に工事を実施する必要がある。	6,166	143,774	157,054	1拡大・拡充	令和5年度中の開設に向けて、関係機関と調整を行い、計画的に事業を進める必要がある。	実施設計委託に基づき建築工事を実施するとともに、児童センターの運営に必要な備品や消耗品などを精査していく。
202	会計名：一般 款項目：3-2-1 事業名：児童総務事務に要する経費	幼児保育課			保育認定を受けた子どもに対して必要な助成を行う。	必要な方に適正な助成を行うため、周知を行う必要がある。	17,899	36,116	12,690	2精査・検証	子ども・子育て支援新制度及び幼児教育・保育の無償化の実施に伴い、必要な補助・助成を実施しているが、今後効率的な事務の実施が必要であるため。	適正な給付事務を継続するとともに、前年度実績に基づき事務、予算等を精査し事業の精度を向上させる。
203	会計名：一般 款項目：3-2-1 事業名：民間保育所等の補助に要する経費	幼児保育課	○		民間保育所等の運営に補助を行う。	保育需要が増加するなか、保育の質を確保しながら、受入れ数を確保することにより、待機児童の解消を図る必要がある。	305,606	317,648	462,760	1拡大・拡充	国の補正予算に柔軟に対応することにより、当初計画外の事故防止、新型コロナウイルス対策等補助を実施したため。今後、国・県補助基準額の改正及び事業者からの要望により増額が想定される。	国の緊急補正に伴う事業者が必要とする補助に対し、補正予算等により対応する。
204	会計名：一般 款項目：3-2-1 事業名：私立幼稚園等に要する経費	幼児保育課	○		幼児教育・保育の無償化に伴い、施設等利用給付認定を受けた子どもに必要な助成を行うもの。	保育需要が増大するなか、幼稚園の積極的な利用を働きかけ、待機児童の解消を図る必要がある。	533,112	503,233	499,986	2精査・検証	令和元年度より幼児教育・保育無償化が実施され、必要な補助・助成を実施しているが、今後効率的な事務の実施が必要であるため。	施設等利用費の適正な給付事務を継続するとともに、前年度実績に基づき事務、予算等を精査し事業の精度を向上させる。

鎌ヶ谷市 事務事業評価表（簡易評価表）

NO	事業名	担当課	優先度 高い事 務事業	うち多 額の経 費対象	事務事業の概要	環境分析（課題含む）	令和2年度 決算額	令和3年度 決算額	令和4年度 予算額	総合評価	総合評価の理由	令和4年度に取組む改革・改善内容
205	会計名：一般 款項目：3-2-1 事業名：病児保育に要する経費	幼児保育課			病気の回復期にあるが、集団保育で受け入れられない児童を病院内にて保育する。	利用ニーズのある病児保育を実施し、子育て支援の充実を図る必要がある。	7,835	8,616	9,503	2精査・検証	市内では病後児保育のみ実施しており、病児保育を実施していない為、病児保育の実施について検討する。	市内施設での病児保育事業の新規実施について事業者と引き続き協議する。
206	会計名：一般 款項目：3-2-1 事業名：民間保育所等整備助成事業	幼児保育課	○	○	待機児童対策及び保育サービスの拡大のため、民間事業者による保育所整備の助成を行う。令和2年度は公募により事業者の選定を行い、令和3年度は保育所整備を行う民間事業者に施設の認定手続きや補助金の申請手続きを実施した。	待機児童対策及び保育サービス拡大のため、民間事業者による保育所整備のため公募により事業者の選定を行った。	0	91,911	0	2精査・検証	令和4年度の開設に向け公募を行い、事業者を決めたため。	・交付金の精算事務（実績報告等）を適正に進める。
207	会計名：一般 款項目：3-2-2 事業名：施設型給付に要する経費	幼児保育課			公立保育園以外の保育所に入園している児童の給付費を支払う。	保育需要が増加するなか、積極的な入所を働きかけ、待機児童の解消を図る必要がある。	866,797	911,982	1,084,088	2精査・検証	今後も保育需要に対応する必要があるとともに、令和4年4月認定こども園の開所により、給付費について引き続き検証をしていく必要がある。	令和4年4月の認定こども園開所に伴う予算措置について検証し、的確な予算要求を行う。
208	会計名：一般 款項目：3-2-2 事業名：地域型保育給付に要する経費	幼児保育課			小規模保育事業施設等に入園している児童の給付費を支払う。	保育需要が増加するなか、積極的な入所を働きかけ、待機児童の解消を図る必要がある。	399,752	406,405	481,083	2精査・検証	小規模保育事業の利用率の増加に伴い、多様化する保育需要に対応していく必要がある。	利用率の上昇に基づく予算措置を的確に実施する。
209	会計名：一般 款項目：3-2-4 事業名：保育園総務事務に要する経費	幼児保育課			保育園の運営に係る事務について、システムの運用により適正、迅速な事務を行う。	常時システムを改善することにより、より効率の良いシステムを構築する。	2,913	3,413	3,158	2精査・検証	より効率的なシステムの構築のため、検証を行う。	幼児教育保育の無償化に伴うシステムの改修について、運用実績に基づき、必要な改善がないか検証する。

鎌ヶ谷市 事務事業評価表（簡易評価表）

NO	事業名	担当課	優先度 高い事 務事業	うち多 額の経 費対象	事務事業の概要	環境分析（課題含む）	令和2年度 決算額	令和3年度 決算額	令和4年度 予算額	総合評価	総合評価の理由	令和4年度に取組む改革・改善内容
210	会計名：一般 款項目：3-2-4 事業名：市立保育園の管理運営に要する経費	幼児保育課			市立保育園が良好な保育環境を維持できるよう管理運営を行う。	保育士を安定的に確保することにより、保育の質の向上を図る必要がある。	343,675	365,023	355,282	2精査・検証	引き続き保育士の確保、保育の質の向上を図る必要がある。また保育士を安定的に確保することにより、保育の質の向上を図る必要がある。	引き続き保育士派遣委託により必要な保育士を確保する。
211	会計名：一般 款項目：3-2-4 事業名：中高齢者交流保育事業に要する経費	幼児保育課			各市立保育園に保育士を補助する職員として1名の中高齢者を配置する。	中高齢者の活用方法について検討を行う。	1,583	1,481	1,870	2精査・検証	中高齢者の知識や経験を保育園の運営に活用する方法について検証する必要がある。	引き続き、園や園児への効果を検証する。
212	会計名：一般 款項目：3-2-4 事業名：保育園改修事業	幼児保育課	○	○	市立保育園が良好な保育環境を維持できるよう施設の改修を行う。	施設の老朽化に伴う改修を要する箇所の増加	36,108	17,719	40,000	1拡大・拡充	市立保育園の良好な保育環境を維持し、長寿命化を図るため、計画的な改修を進めて行く必要があるため。	実施計画に基づき事業を実施する。施設の老朽化に伴う長寿命化について検証する。
213	会計名：一般 款項目：3-1-3 事業名：社会福祉センターの管理運営に要する経費	高齢者支援課			市民相互の交流の増大及び地域の連帯の強化を図ることにより、市民福祉の増進に資することを目的として、社会福祉センターの管理運営を指定管理者制度により推進するもの。	新型コロナウイルス感染症拡大の影響により、令和2・3年度の利用者は大幅に減少した。	24,071	23,626	21,457	2精査・検証	昨年度の実績や収支状況等を精査し、利用者の増加や認知度の増加を図っていく。	新型コロナウイルス感染症の状況を見て、浴室やカラオケの利用を再開し、利用者の増加を図る。また、利用者へのアンケートを実施し、改善に繋げていく。

鎌ヶ谷市 事務事業評価表（簡易評価表）

NO	事業名	担当課	優先度 高い事 務事業	うち多 額の経 費対象	事務事業の概要	環境分析（課題含む）	令和2年度 決算額	令和3年度 決算額	令和4年度 予算額	総合評価	総合評価の理由	令和4年度に取組む改革・改善内容
214	会計名：一般 款項目：3-1-3 事業名：社会福祉センター改修事業	高齢者支 援課	○	○	社会福祉センターの老朽化への対応及び福祉避難所の機能を備えた施設とするため、建具改修工事及び非常用発電機の設置工事を行うもの。	社会福祉センターは、建設から48年が経過しており、建物の老朽化が進んでいることから、今後必要な改修を行う必要がある。また、新型コロナウイルス感染症拡大を防止するため、施設の利用を制限する必要がある。	22,199	85,021	0	4終了・廃止・休止	多額の経費を要する大規模工事は、令和3年度で完了するため。	なし。
215	会計名：一般 款項目：3-1-6 事業名：高齢者在宅福祉に要する経費	高齢者支 援課	○		在宅の高齢者や介護者の負担を軽減するため、紙おむつの給付、緊急通報システムの設置、寝具乾燥等サービス、住宅改修費の助成等を実施するもの。	介護が必要になっても、引き続き在宅での生活が継続できるよう、制度の周知を図る必要がある。	24,063	23,655	28,379	2精査・検証	在宅福祉に関するニーズと展開する各種サービスの現状を精査・検証していく。	各種サービスの利便性向上を図るとともに、敬老の日に合わせて、9/15号の広報や市ホームページ等で制度の周知を行い、利用者の拡大を図っていく。
216	会計名：一般 款項目：3-1-6 事業名：高齢者生きがい対策に要する経費	高齢者支 援課	○		高齢者の健康増進や交流の場づくりの推進を図るため、敬老事業、老人憩の家設置、老人クラブの支援、はり・きゅう・マッサージ等費用助成を実施するもの。	新型コロナウイルス感染症の影響を踏まえ、従前実施していた各種事業やクラブ活動について、感染状況をみながら、新しい生活様式に沿った、運営方法の見直しが必要である。	32,688	30,822	35,472	2精査・検証	高齢者が住み慣れた地域で生きがいを持って社会参加できるよう、効果的な事業の展開方法や補助金額等について、精査検証していく。	新型コロナウイルス感染症のまん延状況を見据え、各種事業を実施し、高齢者相互の交流や生きがい対策を推進する。
217	会計名：一般 款項目：3-1-6 事業名：介護事業者の助成に要する経費	高齢者支 援課			介護保険サービスの利用者負担額の減額を行なった社会福祉法人等に対し、減額対象費用の一部を助成金として交付する。	高齢化による要介護認定者・サービス受給者の増加に伴い、低所得者に対する利用料の減免も増加が予想される。	0	4,180	1	2精査・検証	対象事業者の把握について検証を要する。	制度に基づき、継続して実施する。
218	会計名：一般 款項目：3-1-6 事業名：高齢者の施設措置に要する経費	高齢者支 援課			養護老人ホームへの入所措置費。	高齢化に伴い対象者が増加傾向にある。	31,133	21,120	30,374	2精査・検証	対象者の状態や緊急性の判断に基づき、他の介護サービスを利用する等の対応ができないか等を精査する必要がある。	介護保険制度など他事業の活用を絶えず検証する。

鎌ヶ谷市 事務事業評価表（簡易評価表）

NO	事業名	担当課	優先度 高い事 務事業	うち多 額の経 費対象	事務事業の概要	環境分析（課題含む）	令和2年度 決算額	令和3年度 決算額	令和4年度 予算額	総合評価	総合評価の理由	令和4年度に取組む改革・改善内容
219	会計名：一般 款項目：3-1-6 事業名：老人福祉施設の助成に要する経費	高齢者支援課			施設整備に必要な費用で、福祉医療機構から借り入れた資金及び元金について、補助を行うもの。	本助成は、補助対象法人の安定的な運営に必要不可欠であり、今後も償還計画に基づき、補助していく必要がある。	2,247	2,203	2,160	2精査・検証	毎年度の事業計画や実績報告を踏まえ、法人の運営状況等を把握していく。	安定的な法人の運営を目指し、補助額を精査し、交付していく。
220	会計名：一般 款項目：3-1-6 事業名：四市複合事務組合負担金に要する経費	高齢者支援課			船橋市、習志野市、八千代市、鎌ヶ谷市の四市で構成する事務組合（四市複合事務組合）が管理する特別養護老人ホーム三山園の運営に対する負担金を交付するもの。	本施設は建設から50年が経過しており、今後の施設のあり方について、検討していく必要がある。	25,434	27,933	20,892	2精査・検証	施設の事業運営や収支の状況について、精査・検証していく。	今年度から施設のあり方について、学識経験者等を委員とする検討会が開催されることから、構成市として、協議に参加していく。
221	会計名：一般 款項目：3-1-6 事業名：福祉有償運送の事務に要する経費	高齢者支援課	○		営利を目的としない法人（NPO法人等）により行われるボランティア輸送で、公共交通機関の利用が困難な者を対象に行う福祉有償運送事業について、その実施事業者の運営状況等を審議するもの。	鎌ヶ谷市を区域とする運営している福祉有償運送事業者は2社あるが、構成員の高齢化等が課題となっている。	48	34	96	2精査・検証	利用する会員は少ないものの、外出の支援を望む意見もあることから、引き続き事業が継続できるよう、協議体制を整えていく。	新規で事業を実施する団体の登録を目指し、相談や制度の周知を図っていく。
222	会計名：一般 款項目：3-1-6 事業名：介護保険運営推進事業に要する経費	高齢者支援課			介護保険の円滑かつ公正な運営を図るため「介護保険運営及びサービス推進協議会」による事業運営に係る審議等を行う。また、介護サービス事業を実施する事業者を選定する委員会を開催する。	高齢者人口の増加に伴い介護認定者も増加傾向にあり、サービス内容等の見直しや充実強化について、議論を重ねる必要がある。	3,918	359	8,256	2精査・検証	介護保険事業の円滑な運営を検証する基本的な事業であり、絶えず検証を要する。	介護保険運営及びサービス推進協議会において、介護にかかわる広範囲な意見を、介護保険制度に反映させ制度の円滑な推進を図る。
223	会計名：一般 款項目：3-1-6 事業名：介護サービス利用者負担対策事業に要する経費	高齢者支援課			障害ホームヘルプサービスの利用において定率負担額が0円となっている者が介護保険の適用を受けることとなった場合には、利用者負担を全額免除する。	対象者は限定されるが、高齢化に伴い増加が見込まれる。	0	0	2	2精査・検証	対象者の把握について検証を要する。	引き続き低所得者の負担軽減を図り、適切な介護サービスを利用できるようにする。

鎌ヶ谷市 事務事業評価表（簡易評価表）

NO	事業名	担当課	優先度 高い事 務事業	うち多 額の経 費対象	事務事業の概要	環境分析（課題含む）	令和2年度 決算額	令和3年度 決算額	令和4年度 予算額	総合評価	総合評価の理由	令和4年度に取組む改革・改善内容
224	会計名：一般 款項目：3-1-6 事業名：シルバー人材センターに要する経費	高齢者支援課			高齢者の社会参加を促進するため、シルバー人材センターへ補助金を支出し、就労しやすい環境づくりを推進するもの。	雇用年齢の延長や高齢者の意識の変化により、シルバー人材センターの会員の平均年齢が上昇している。	16,110	16,110	16,110	2精査・検証	昨年度の実績や活動状況を踏まえ、補助額を精査検証していく。	高齢者の就労支援として、今後も就労の多様化に向け、職種の開拓や新たな就労形態への働きかけを行うなど、シルバー人材センターの活動を支援していく。
225	会計名：一般 款項目：3-1-6 事業名：高齢者等への検査助成に要する経費	高齢者支援課			安全で安心して過ごせる介護施設の実現のため、市内在住で市内介護施設等に入所している65歳以上の高齢者に対し、PCR検査を実施する。	現在においてもPCR検査の有用性は認識されているが、ワクチン接種が始まることにより、将来的には縮小する可能性がある。	4,301	3,648	2,323	3縮小・統合	ワクチン接種や感染の状況により実施は限定的となっており、実績に応じた予算の縮小・合理化は必要である。	安全で安心して過ごせる介護施設を実現していくためには、継続してPCR検査を実施していく必要がある。
226	会計名：一般 款項目：3-1-6 事業名：介護人材確保対策事業に要する経費	高齢者支援課	○		介護サービスに従事する人材の確保、介護サービスの安定的な供給を図るため、特定の研修修了者に対して、資格取得に係った費用の一部を補助する。	千葉県の介護人材確保対策事業費補助金の対象であり、県から3/4補助を受けることができる。	0	604	875	2精査・検証	積極的に補助金を活用して研修を受講することが望ましいため、各施設への周知方法について検証が必要である。	介護サービスに従事する人材の確保、介護サービスの安定的な供給を図るため積極的に周知を図っていく。
227	会計名：介護 款項目：1-1-1 事業名：介護保険事務に要する経費	高齢者支援課			介護保険の事務処理全般にかかる事業経費。	介護保険システム関連経費が大部分を占めており、法改正等の都度改修費用がかかる。	52,641	51,940	42,206	2精査・検証	介護保険に係る事務処理全般の管理を行っており、事務を適正に進めていく上で検証を要する。	事務経費及びシステム関連経費の削減。
228	会計名：介護 款項目：1-2-1 事業名：介護保険料賦課徴収に要する経費	高齢者支援課	○		介護保険電算システムにより介護保険料の賦課・徴収等の処理を行い、出力された帳票をもとに各種事務を行う。	高齢化による被保険者の増加に伴い、介護費用も増加している。安定的な財源確保のため、介護保険料も引き上げとなっているが、それによる収納率の低下や滞納保険料額の増加等の悪循環もみられる。	9,166	11,408	20,490	2精査・検証	介護保険の安定的な財源確保のための事業であり、保険料の賦課徴収に関しては、介護保険法に基づき適正に実施するため、検証を要する。	介護保険料の収納相談の充実、電子マネー収納等の導入及びコンビニ収納の更なる周知により、収納率の向上を図る。

鎌ヶ谷市 事務事業評価表（簡易評価表）

NO	事業名	担当課	優先度 高い事 務事業	うち多 額の経 費対象	事務事業の概要	環境分析（課題含む）	令和2年度 決算額	令和3年度 決算額	令和4年度 予算額	総合評価	総合評価の理由	令和4年度に取組む改革・改善内容
229	会計名：介護 款項目：1-3-1 事業名：介護認定審査会に要する経費	高齢者支援課			介護認定審査会の開催経費。	高齢化に伴い審査会数が増加している。	14,897	18,821	31,874	2精査・検証	公平で効率的な審査が出来るよう絶えず検証している。	効率的な審査を検討する。
230	会計名：介護 款項目：1-3-2 事業名：介護認定調査等に要する経費	高齢者支援課			介護認定審査会に提出する書類（医師の意見書、調査資料）の作成費。	高齢化に伴い作成件数が増加している。	21,976	23,322	66,060	2精査・検証	最少の経費で調査資料が作成できるよう絶えず検証している。	最少の経費で調査資料が効率的に作成できるよう検討する。
231	会計名：介護 款項目：2-1-1 事業名：介護サービス給付費に要する経費	高齢者支援課	○		要介護認定者が介護サービスを利用した費用の保険給付分。	高齢化による要介護認定者、サービス受給者の増加に伴い、介護給付の増加が見込まれる。	6,060,220	6,577,843	7,511,834	2精査・検証	介護サービスの提供により、要介護状態の維持、改善に努め、住み慣れた地域で自立した生活を送れるよう検証を要する。	介護保険法に基づき継続して実施。一方で、給付費適正化にも努める必要がある。
232	会計名：介護 款項目：2-1-2 事業名：特例介護サービス給付費に要する経費	高齢者支援課			認定の効力が生じる日より前に、緊急その他やむを得ない理由によりサービスを受けた場合等において、サービス給付費を償還払する。	過去の実績はないが、高齢化による要介護認定者、サービス受給者の増加に伴い発生する可能性はある。	0	0	40	2精査・検証	対象者の把握について検証を要する。	介護保険法に基づき継続して実施する。
233	会計名：介護 款項目：2-1-3 事業名：地域密着型介護サービス給付費に要する経費	高齢者支援課			鎌ヶ谷市在住の要介護認定者が市が指定した事業所の介護サービスを利用した費用の保険給付分。	高齢化による要介護認定者、サービス受給者の増加に伴い、介護給付の増加が見込まれる。	593,569	603,615	660,203	2精査・検証	保険給付内容の精査、検証を要する。	介護保険法に基づき継続して実施。引き続き給付費適正化に努める。

鎌ヶ谷市 事務事業評価表（簡易評価表）

NO	事業名	担当課	優先度 高い事 務事業	うち多 額の経 費対象	事務事業の概要	環境分析（課題含む）	令和2年度 決算額	令和3年度 決算額	令和4年度 予算額	総合評価	総合評価の理由	令和4年度に取組む改革・改善内容
234	会計名：介護 款項目：2-1-4 事業名：特例地域密着型介護サービス 給付費に要する経費	高齢者支 援課			認定の効力が生じる日より前に、 緊急その他やむを得ない理由により サービスを受けた場合等において、 サービス給付費を償還払いする。	過去の実績はないが、高齢化による 要介護認定者、サービス受給者の増 加に伴い発生する可能性はある。	0	0	10	2精査・検証	対象者の把握について検証を要す る。	介護保険法に基づき継続して実施す る。
235	会計名：介護 款項目：2-2-1 事業名：介護予防サービス給付費に要 する経費	高齢者支 援課			要支援認定者が介護予防サービスを 利用した費用の保険給付分。	高齢化による要支援認定者、サービ ス受給者の増加に伴い給付費の増加 が見込まれる。	123,792	133,172	192,725	2精査・検証	保険給付内容の精査、検証を要す る。	介護保険法に基づき継続して実施。 引き続き給付費適正化に努める。
236	会計名：介護 款項目：2-2-2 事業名：特例介護予防サービス給付費 に要する経費	高齢者支 援課			認定の効力が生じる日より前に、 緊急その他やむを得ない理由により サービスを受けた場合等において、 サービス給付費を償還払いする。	過去の実績はないが、高齢化による 要支援認定者、サービス受給者の増 加に伴い、発生する可能性はある。	0	0	20	2精査・検証	対象者の把握について検証を要す る。	介護保険法に基づき継続して実施す る。
237	会計名：介護 款項目：2-2-3 事業名：地域密着型介護予防サービス 給付費に要する経費	高齢者支 援課			鎌ヶ谷市在住の要支援認定者が市が 指定した事業所の予防サービスを利用 した費用の保険給付分。	高齢化による要支援認定者、サービ ス受給者の増加に伴い給付費の増加 が見込まれる。	3,144	2,953	3,530	2精査・検証	保険給付内容の精査、検証を要す る。	介護保険法に基づき継続して実施。 引き続き給付費適正化に努める。
238	会計名：介護 款項目：2-2-4 事業名：特例地域密着型介護予防サー ビス給付費に要する経費	高齢者支 援課			認定の効力が生じる日より前に、 緊急その他やむを得ない理由により サービスを受けた場合等において、 サービス給付費を償還払いする。	今まで実績はないが、高齢化による 要支援認定者、サービス受給者の増 加に伴い、発生する可能性はある。	0	0	1	2精査・検証	対象者の把握について検証を要す る。	介護保険法に基づき継続して実施す る。

鎌ヶ谷市 事務事業評価表（簡易評価表）

NO	事業名	担当課	優先度 高い事 務事業	うち多 額の経 費対象	事務事業の概要	環境分析（課題含む）	令和2年度 決算額	令和3年度 決算額	令和4年度 予算額	総合評価	総合評価の理由	令和4年度に取組む改革・改善内容
239	会計名：介護 款項目：2-3-1 事業名：審査支払手数料に要する経費	高齢者支援課			介護サービス等提供事業者からの給付費請求に係る審査支払事務を国民健康保険団体連合会に委託しているため、その手数料経費。	高齢化による要介護認定者、サービス受給者の増加に伴い、審査支払手数料も増加するものと思われる。	6,790	7,239	7,706	2精査・検証	保険給付内容の精査、検証を要する。	介護保険法に基づき継続して実施する。
240	会計名：介護 款項目：2-4-1 事業名：高額介護サービス費に要する経費	高齢者支援課			被保険者が在宅・施設・地域密着型サービスを利用した月の利用者負担額が上限額を超えた場合支給する。	高齢化による要介護認定者、サービス受給者の増加に伴い、高額介護サービス費の増加も見込まれる。	183,566	201,215	211,123	2精査・検証	保険給付内容の精査、検証を要する。	介護保険法に基づき継続して実施する。
241	会計名：介護 款項目：2-4-2 事業名：高額介護予防サービス費に要する経費	高齢者支援課			被保険者が在宅・施設・地域密着型サービスを利用した月の利用者負担額が上限額を超えた場合支給する。	高齢化による要介護認定者、サービス受給者の増加に伴い、高額介護サービス費の増加も見込まれる。	228	946	290	2精査・検証	保険給付内容の精査、検証を要する。	介護保険法に基づき継続して実施する。
242	会計名：介護 款項目：2-5-1 事業名：高額医療合算介護サービス費に要する経費	高齢者支援課			医療及び介護の両制度における自己負担額の合計額が高額となった場合に、一定の上限額を超えた分を支給する。	高齢化に伴い介護・医療とも給付の増加が見込まれる。	24,703	24,242	25,831	2精査・検証	保険給付内容の精査、検証を要する。	介護保険法に基づき継続して実施する。
243	会計名：介護 款項目：2-5-2 事業名：高額医療合算介護予防サービス費に要する経費	高齢者支援課			医療及び介護の両制度における自己負担額の合計額が高額となった場合に、一定の上限額を超えた場合支給する。	高齢化に伴い介護・医療とも給付の増加が見込まれる。	0	302	1	2精査・検証	対象者の把握について検証を要する。	介護保険法に基づき継続して実施する。

鎌ヶ谷市 事務事業評価表（簡易評価表）

NO	事業名	担当課	優先度 高い事 務事業	うち多 額の経 費対象	事務事業の概要	環境分析（課題含む）	令和2年度 決算額	令和3年度 決算額	令和4年度 予算額	総合評価	総合評価の理由	令和4年度に取組む改革・改善内容
244	会計名：介護 款項目：2-6-1 事業名：市特別給付費に要する経費	高齢者支 援課			第1号被保険者の保険料を財源として要介護者や要支援者に対し、法律で定められている保険給付以外の鎌ヶ谷市独自の給付サービス。	高齢化による要介護認定者、サービス受給者の増加に伴い、当事業の利用者も増えていくことが見込まれる。	2,447	2,603	5,804	2精査・検証	保険給付内容の精査、検証を要する。	要望が多かった保険給付外サービスとして引き続き事業を実施し、利用者の日常生活を支援していく。
245	会計名：介護 款項目：2-7-1 事業名：特定入所者介護サービス費に要する経費	高齢者支 援課			負担限度額認定を受けた要介護被保険者が介護保険施設へ入所等サービスを利用した際の食費・居住費（滞在費）について、基準額と自己負担の限度額との差額を、国民健康保険団体連合会を通じて事業者に支払う。	高齢者の増加に伴い、要介護認定者、介護サービス利用者も増加しており、負担限度額認定の対象者数も増加すると思われる。	230,146	216,292	261,223	2精査・検証	保険給付内容の精査、検証を要する。	介護保険法に基づき継続して実施する。
246	会計名：介護 款項目：2-7-2 事業名：特例特定入所者介護サービス費に要する経費	高齢者支 援課			低所得の要介護被保険者が認定の効力の生じる日より前に、緊急その他やむを得ない理由により、介護保険施設への入所等サービスを利用した際の食費・居住費（滞在費）について、償還払いで支給する。	今まで実績はないが、高齢化による要介護認定者、サービス受給者の増加に伴い、発生する可能性はある。	0	0	20	2精査・検証	対象者の把握について検証を要する。	介護保険法に基づき継続して実施する。
247	会計名：介護 款項目：2-7-3 事業名：特定入所者介護予防サービス費に要する経費	高齢者支 援課			負担限度額認定を受けた要支援被保険者が短期入所サービスを利用した際の食費・居住費（滞在費）について、基準額と自己負担の限度額との差額を、国民健康保険団体連合会を通じて事業者に支払う。	高齢者の増加に伴い、要支援認定者、支援サービス利用者も増加しており、負担限度額認定の対象者数も増加すると思われる。	107	75	126	2精査・検証	保険給付内容の精査、検証を要する。	介護保険法に基づき継続して実施する。
248	会計名：介護 款項目：2-7-4 事業名：特例特定入所者介護予防サービス費に要する経費	高齢者支 援課			低所得の要支援被保険者が認定の効力の生じる日より前に、緊急その他やむを得ない理由により、介護保険施設への入所等サービスを利用した際の食費・居住費（滞在費）について、償還払いで支給する。	過去の実績はないが、高齢化による要支援認定者、サービス受給者の増加に伴い、発生する可能性はある。	0	0	1	2精査・検証	対象者の把握について検証を要する。	介護保険法に基づき継続して実施する。

鎌ヶ谷市 事務事業評価表（簡易評価表）

NO	事業名	担当課	優先度 高い事 務事業	うち多 額の経 費対象	事務事業の概要	環境分析（課題含む）	令和2年度 決算額	令和3年度 決算額	令和4年度 予算額	総合評価	総合評価の理由	令和4年度に取組む改革・改善内容
249	会計名：介護 款項目：3-1-1 事業名：財政安定化基金拠出金に要する経費	高齢者支援課			介護保険財政の安定化のため、千葉県に設けられた財政安定化基金に国、県、市が3分の1ずつ拠出する。	各保険者において適切に給付費等を見込むことにより、交付・貸付が減少しており平成21年度以降、拠出金は0円となっている。	0	0	1	2精査・検証	千葉県を通じて、他市の状況を検証する必要がある。	介護保険法に基づき適正に事務を進める。
250	会計名：介護 款項目：4-1-1 事業名：予防事業に要する経費	高齢者支援課			閉じこもり防止により、要介護状態への軽減を図る。	事業を担う推進員や参加者の高齢化に伴う減少がある。	820	627	6,523	2精査・検証	参加者が安全に人との関わり合いを通して生き生きとした活動ができるよう検証する。	新たな推進員や参加者を探す。
251	会計名：介護 款項目：5-1-1 事業名：介護予防・生活支援サービス事業に要する経費	高齢者支援課			要支援認定者、事業対象者が総合事業を利用した費用の保険給付分。	高齢化による要支援認定者、サービス受給者の増加に伴い、給付費の増加見込まれる。	206,264	214,005	238,900	2精査・検証	介護サービスの提供により、要支援状態の維持改善に努め、住み慣れた地域で自立した生活を送れるよう検証を要する。	介護保険法に基づき継続して実施。
252	会計名：介護 款項目：5-1-2 事業名：介護予防ケアマネジメント事業に要する経費	高齢者支援課			総合事業利用者の介護予防ケアマネジメント費。	高齢化に伴い、給付の増加が見込まれる。	26,249	26,882	28,803	2精査・検証	対象者の把握について検証を要する。	介護保険法に基づき継続して実施。
253	会計名：介護 款項目：5-2-1 事業名：介護予防把握事業に要する経費	高齢者支援課			一般介護予防事業対象者に対する実態把握に関する経費	実態把握数が少ない。	437	521	1,019	1拡大・拡充	一般介護予防対象者の増減について絶えず検証する。	把握数の増加を図り、事業の周知をしていく。

鎌ヶ谷市 事務事業評価表（簡易評価表）

NO	事業名	担当課	優先度 高い事 務事業	うち多 額の経 費対象	事務事業の概要	環境分析（課題含む）	令和2年度 決算額	令和3年度 決算額	令和4年度 予算額	総合評価	総合評価の理由	令和4年度に取組む改革・改善内容
254	会計名：介護 款項目：5-2-1 事業名：介護予防普及啓発事業に要する経費	高齢者支援課			介護予防事業委託費、運動指導講師報酬費等。	高齢者率増加傾向のため健康意識が高まり介護予防の事業が必要となる。	4,589	3,832	912	2精査・検証	高齢者率増加傾向のため介護予防の意識が高まり、専門職が関与した事業の必要性が大きい。	今後も委託等で介護予防の講座等を開催する。
255	会計名：介護 款項目：5-3-1 事業名：包括的支援事業に要する経費	高齢者支援課	○		地域包括支援センターの運営費。	高齢化に伴い相談件数等が増えている。	104,581	103,460	109,632	2精査・検証	相談件数等が増加しているため絶えず検証する。	基幹型包括支援センターを設置し、各包括支援センターの後方支援や質の向上に取り組む。また、地域包括支援センターの増設、職員の増員、圏域について検討する。
256	会計名：介護 款項目：5-3-2 事業名：介護サービス適正化事業に要する経費	高齢者支援課			介護給付を必要とする被保険者に対し、適切にサービス提供を促し、費用の効率化を図る。	給付費が増加しているため精査が必要。	22	73	6,168	1拡大・拡充	適正にサービスが提供されているか絶えず検証していく。	介護給付費適正化のためのシステム導入
257	会計名：介護 款項目：5-3-2 事業名：家族等支援事業に要する経費	高齢者支援課			高齢者本人並びに家族等の身体的、精神的負担の軽減を図ることを目的とした事業（徘徊高齢者位置情報提供サービス、見守りシールの提供等）。	サービス利用者が少ない。	806	986	1,440	2精査・検証	利用者の増減について絶えず検証する必要があるため。	各事業の普及及び必要と思われる対象者の発掘。
258	会計名：介護 款項目：5-3-2 事業名：成年後見人制度利用支援事業に要する経費	高齢者支援課			市長申立て事務、後見人報酬助成、市民後見人養成研修委託費等、後見制度の利用促進に伴う事務費や助成。	後見制度が周知されていない。	2,066	3,611	5,163	1拡大・拡充	市長申立ての必要性に関して、対象者ごとの精査・検証が必要。	他課、他機関と連携し、後見制度の利用促進をしつつも、対象者ごとに事業利用の必要性を確認する。

鎌ヶ谷市 事務事業評価表（簡易評価表）

NO	事業名	担当課	優先度 高い事 務事業	うち多 額の経 費対象	事務事業の概要	環境分析（課題含む）	令和2年度 決算額	令和3年度 決算額	令和4年度 予算額	総合評価	総合評価の理由	令和4年度に取組む改革・改善内容
259	会計名：介護 款項目：5-3-2 事業名：福祉用具・住宅改修支援事業に要する経費	高齢者支援課	○		住宅改修について専門職が助言や指導を行う。また、虚弱高齢者に対し手すりの設置費用の助成を行う。	高齢化に伴い、給付の増加が見込まれる。	63	30	135	2精査・検証	自宅での生活が円滑となる、効果的な住宅改修が行えるように検証が必要である。	今後も継続して事業を実施する。
260	会計名：介護 款項目：5-3-2 事業名：地域自立生活支援事業に要する経費	高齢者支援課			在宅1人暮らし高齢者等に対して栄養相談における管理栄養士によるアセスメント結果に基づいて配食サービスを提供することにより、在宅生活が維持できるよう支援する。	高齢化に伴い、給付増加が見込まれる。	2,081	1,929	5,218	2精査・検証	既存の組織等を活用しながら、地域に不足するサービスの検証を行う必要があるため。	今後も継続して事業を実施する。
261	会計名：介護 款項目：5-3-2 事業名：認知症総合支援事業に要する経費	高齢者支援課	○		認知症について理解を深め、認知症の方、またその家族が住みやすい地域づくりを目指す事業（認知症カフェ、認知症初期集中支援チーム、認知症推進員等）。	各事業における市民からの認知度が低い。	3,206	4,254	5,956	1拡大・拡充	認知症の方が今後も増えていくと予想されていることから、地域全体が一つになって取組むことで、認知症の方、またその家族が住みやすい地域とするため。	認知症に関する啓発事業や、相談事業を充実させる。
262	会計名：介護 款項目：5-3-3 事業名：在宅医療・介護連携推進事業に要する経費	高齢者支援課			相談窓口の運営、多職種の講演会・研修を実施。	研修会を実施することで連携、支援体制を強化していく必要がある。	4,062	4,159	4,391	2精査・検証	相談窓口の運営方法、研修結果について絶えず検証する。	相談窓口機能の強化、多職種のネットワークの構築を図る。
263	会計名：介護 款項目：5-3-4 事業名：生活支援体制整備事業に要する経費	高齢者支援課			地域資源の開発支援・支援者の養成、ネットワークの構築。	地域での問題解決能力を高めていく。	8,997	9,197	9,217	2精査・検証	地域資源の開発支援・支援者の養成、ネットワークの構築を検証し、次年度に活かしていく。	介護保険法に基づき事業を継続する。

鎌ヶ谷市 事務事業評価表（簡易評価表）

NO	事業名	担当課	優先度 高い事 務事業	うち多 額の経 費対象	事務事業の概要	環境分析（課題含む）	令和2年度 決算額	令和3年度 決算額	令和4年度 予算額	総合評価	総合評価の理由	令和4年度に取組む改革・改善内容
264	会計名：介護 款項目：5-4-1 事業名：審査支払手数料に要する経費	高齢者支 援課			サービス費用の請求に対する審査・ 支払いに対しての手数料。	今後、利用者の増加に伴い手数料の 増加が見込まれる。	6,790	7,239	7,706	2精査・検証	保険給付内容の精査・検証を要す る。	介護保険法に基づき継続して実施す る。
265	会計名：介護 款項目：6-1-1 事業名：介護保険財政調整基金積立金 に要する経費	高齢者支 援課			介護保険事業の財政運営を安定的に 行えるよう基金を設置し、事業運営 の中で生じる剰余金を当該基金に積 み立てる。	介護保険財政が安定的に運営でき るよう、剰余金については毎年度積立 てを行っている。	301,719	263,809	1	2精査・検証	保険給付内容の精査、検証を要す る。	計画値と実績値の検証を行い、剰余 金の発生を最小限に留める必要があ るが、剰余金が発生した場合は財政 調整基金に積み立て、介護保険運営 に役立てていく。
266	会計名：介護 款項目：7-1-1 事業名：第1号被保険者保険料還付金 に要する経費	高齢者支 援課			過年度分の還付発生者に対し、保険 料の還付を行う。	高齢化による被保険者の増加によ り、還付金発生が増加も予想され る。	1,891	1,038	1,740	2精査・検証	対象者の把握について検証を要す る。	介護保険法に基づき事業を継続す る。
267	会計名：介護 款項目：7-1-2 事業名：国庫支出金等過年度分返還金 に要する経費	高齢者支 援課			前年度の介護給付費に対し、交付を 受けた負担金及び交付金に超過交付 があった場合に返還する。	過去の実績や事業量の見込みから介 護給付費の算定を行い交付申請をし たが、決算に伴い返還金が生じたた め返還を行った。	7,734	8,136	10,000	2精査・検証	保険給付内容の精査、検証を要す る。	介護保険費用等積算については、計 画値と実績値の検証を行い返還金を 最小限にしていく。
268	会計名：介護 款項目：7-1-3 事業名：第1号被保険者還付加算金に 要する経費	高齢者支 援課			過誤納となった保険料に対し還付加 算金を加えて還付する。	高齢化による被保険者の増加によ り、還付金発生が増加も予想され る。	0	0	30	2精査・検証	対象者の把握について検証を要す る。	介護保険法に基づき事業を継続す る。

鎌ヶ谷市 事務事業評価表（簡易評価表）

NO	事業名	担当課	優先度 高い事 務事業	うち多 額の経 費対象	事務事業の概要	環境分析（課題含む）	令和2年度 決算額	令和3年度 決算額	令和4年度 予算額	総合評価	総合評価の理由	令和4年度に取組む改革・改善内容
269	会計名：介護 款項目：7-1-4 事業名：高額介護サービス費貸付金に要する経費	高齢者支援課			介護サービス費の支払いに困窮する者に対し、高額介護サービス費の支給見込額の範囲内で無利子で貸付を行う。	過去の実績はないが、高齢化による要介護認定者、サービス受給者の増加に伴い、発生する可能性はある。	0	0	10	2精査・検証	対象者の把握について検証を要する。	介護保険法に基づき、生活困窮者が安心して介護サービスが利用できるよう、引き続き実施する。
270	会計名：一般 款項目：4-1-1 事業名：保健衛生事務に要する経費	健康増進課	○		市民が自分に合った適切な医療が受けられるよう、かまがや安心医療ナビシステム啓発事業及び二次救急医療機関運営事業等を実施する。	二次救急事業は鎌ヶ谷市のみで実現することが困難であるため、船橋市との協定締結による確保が必要である。	22,274	21,223	19,452	1拡大・拡充	適切な医療を確保するため、事業の継続実施が必要である。また、国による地方公共団体の情報システムの標準化・共通化に向けた準備が必要となるため。	地方公共団体の情報システムの標準化・共通化の準備と併せ、健康管理システムの拡充を行う。乳幼児健診等において、かまがや安心医療ナビの周知等を通し、かかりつけ医を持つことの大切さの周知を強化する。
271	会計名：一般 款項目：4-1-1 事業名：健康づくり推進に要する経費	健康増進課	○		食育を含めた健康づくりの第一次予防である健康増進を進めるとともに、疾病の予防を図るため、第3次いきいきプラン健康かまがや21、第3次鎌ヶ谷市食育推進計画を推進する。	健康寿命の延伸のため、若い世代から正しい食生活が出来るよう普及啓発の場や開催時期を考える。	6,073	1,157	2,379	2精査・検証	市民の健康維持・増進、食育の推進に向けた施策展開を行うため、絶えず検討する必要があるため。	家庭において望ましい食習慣の確立や生活リズムのとり方、よく噛んで食べることの大切さについて「早寝早起き朝ごはん食育講演会」を実施し、朝食を食べている人の割合を増やす。また、より効果的な食育につながるよう講演内容を見直す。
272	会計名：一般 款項目：4-1-2 事業名：各種健（検）診に要する経費	健康増進課	○		がん疾患等の早期発見、早期治療を促進し、市民の健康保持と増進を図るために各種健（検）診を行う。	高齢化や国等の指針、市民の要望、受入医療機関等の状況により、検診実施体制を検討することが必要である。	103,252	109,438	117,068	1拡大・拡充	50歳以上の胃がん検診の検査項目について医療機関での胃内視鏡検査を導入するため。	胃内視鏡検査の導入に向けた調整を行う。また、子宮がん検診の受診者を増加させるため、勧奨を行うとともに、子宮がん集団検診についても円滑に実施する。
273	会計名：一般 款項目：4-1-2 事業名：予防接種に要する経費	健康増進課	○		感染症の発生及びまん延を防止するため、感染防止対策を講じるとともに予防接種を行い、公衆衛生の向上及び増進を図る。	制度等の改正が頻繁にあるため、予算も含め、迅速な対応が必要である。	282,292	263,342	378,108	2精査・検証	伝染の恐れがある疾病の発生及びまん延を予防するため、効果を精査・検証しながら進める必要があるため。	子宮頸がんワクチン（HPV）の勧奨再開に伴う、キャッチアップの対象者も含めた接種体制を確保する。

鎌ヶ谷市 事務事業評価表（簡易評価表）

NO	事業名	担当課	優先度 高い事 務事業	うち多 額の経 費対象	事務事業の概要	環境分析（課題含む）	令和2年度 決算額	令和3年度 決算額	令和4年度 予算額	総合評価	総合評価の理由	令和4年度に取組む改革・改善内容
274	会計名：一般 款項目：4-1-2 事業名：新型コロナウイルスワクチン接種に要する経費	健康増進課			新型コロナウイルスワクチンの住民接種に係る接種体制を構築し、予防接種法に基づく臨時接種として実施する。	日々刻々と状況が変わる為、予算も含め、迅速な対応が必要である。	19,417	1,284,429	411,554	2精査・検証	新型コロナウイルスワクチン接種事業は継続の可能性もあるため、状況に応じて迅速な対応を進める必要があるため。	ワクチン接種の情報を適切に収集するとともに、適切な接種体制を確保し、関係機関の協力のもと、遅滞なく接種を行う。
275	会計名：一般 款項目：4-1-4 事業名：健康管理事務に要する経費	健康増進課			円滑な事業展開のために必要な専門職を会計年度任用職員として配置し、母子保健・成人保健・精神保健・歯科保健事業を実施する。	事業に携わる専門職員の資質・技能の向上を図るとともに、市民の健康増進を図るため、時代の状況に応じた事業内容の見直しと改善が必要である。	8,737	9,354	10,770	2精査・検証	市民の健康維持・増進に向けた施策展開を行うため、絶えず検討する必要があるため。	人材を確保し、市民ニーズに応じた質の高いサービスを提供し、見直しが必要な事業は改善案を決定する。
276	会計名：一般 款項目：4-1-4 事業名：母子保健に要する経費	健康増進課	○		妊娠期から子育て期までの切れ目のない支援を提供するため、母子保健に関する啓発、健診、相談、育児支援を行う。	親が孤立せず、子育てを楽しみ、成長を確認できるよう、関係機関と協働し、継続した育児支援が必要である。	85,499	86,611	92,316	1拡大・拡充	子育て世代の様々なニーズに対応する新たな情報発信ツールを整備するため。	紙ベースの母子健康手帳と併せて、手軽にアクセス可能な母子手帳アプリを導入準備を行うとともに、「かまがや子育てアプリ」との統合を図る。
277	会計名：一般 款項目：4-1-4 事業名：成人保健に要する経費	健康増進課			40歳以上の市民を対象に、健康教育・相談・家庭訪問等を行い、生活習慣病予防などの健康づくりへの支援を行う。	講座参加者や健康教育・相談の対象者が70代の高齢者が多く、若い世代への働きかけが難しいことが課題である。	126	1,932	2,510	2精査・検証	高齢者の保健事業と介護予防の一体的実施の一環として、通い場等でのポピュレーションアプローチ等の内容の検討が必要であるため。	高齢者の保健事業と介護予防の一体的実施の一環として、通い場等でのポピュレーションアプローチ等を関係課と連携し実施する。
278	会計名：一般 款項目：4-1-4 事業名：歯科保健に要する経費	健康増進課			市民の生涯にわたる口腔の健康保持・増進のため、歯科健康診査・予防処置・健康教育・健康相談を実施する。	子どものむし歯は減少したが、成人のむし歯や歯周病により、国保に占める歯科医療費の割合は依然高いことが課題である。	2,667	3,694	4,574	2精査・検証	むし歯や歯周病予防を推進するため、歯科健診や教育・相談の効果を精査・検証しながら進める必要がある。	若いうちからの歯周病予防を推進するため、20歳、30歳、40歳の歯周病検診の受診勧奨を強化する。

鎌ヶ谷市 事務事業評価表（簡易評価表）

NO	事業名	担当課	優先度 高い事務事業	うち多 額の経 費対象	事務事業の概要	環境分析（課題含む）	令和2年度 決算額	令和3年度 決算額	令和4年度 予算額	総合評価	総合評価の理由	令和4年度に取組む改革・改善内容
279	会計名：一般 款項目：4-1-4 事業名：精神保健に要する経費	健康増進課	○		市民のこころの健康づくりや、精神障がい者が地域で生活しやすいように、講演会や学習会・相談・家庭訪問等を実施する。また、精神疾患の予防を図ることで、精神障がい者が地域で生活しやすくなるよう支援する。	精神疾患を理解し、市民・関係機関と協働し地域で支えていく必要がある。	684	686	720	2精査・検証	誰もが住み慣れた地域で生活しやすいよう支援が必要であり、併せて自殺対策を精査・検証しながら進める必要がある。	全中学校を対象に「SOSの出し方に関する教育」や「ゲートキーパー養成教育」等を実施することで、自殺対策を強化する。
280	会計名：一般 款項目：4-1-4 事業名：フッ化物洗口に要する経費	健康増進課			保育園・幼稚園・小学校・中学校特別支援学級においてフッ化物洗口を行い、生涯むし歯になりにくい強い永久歯をつくる。	洗口が全小学校全学年で円滑に継続実施できるようにするため、関係者と協働で行う必要がある	2,535	2,074	4,129	2精査・検証	子どものむし歯予防は、歯科医療費の抑制につながり、有効性が高い。新型コロナウイルス感染症予防対策を行いながら継続し、園医・学校医の協力を得、継続的に事業を進める必要があるため。	小学校2～6年生を学校と実施時期を調整のうえ、継続実施、小学校1年生に教育と洗口指導後、フッ化物洗口を週に1回実施する。
281	会計名：介護 款項目：5-2-1 事業名：介護予防普及啓発事業に要する経費	健康増進課			介護予防講座や地区活動で啓発を行うとともに、講座参加者から健康づくりボランティアを育成し、介護予防活動の推進を図る。	ボランティアを育成し、活動の計測および活性化するように支援、協働していく必要がある。	563	550	1,203	2精査・検証	介護保険法において介護予防普及啓発事業、地域介護予防活動支援事業に位置付けられており、事業内容等を継続的に検討していく必要があるため。	健康ボランティア活動の活性化のため、コロナ禍で休止していた健康づくりボランティア定例会を定期的に実施し、今後の活動の方向性を決定する。
282	会計名：一般 款項目：8-4-1 事業名：都市計画事務に要する経費	都市計画課	○		市の都市計画について適正な誘導と計画に沿ったまちづくりを実現するため、都市計画に関する様々な事項を審議会に諮る。また、法令に基づく許可、届出業務を実施し、用途地域等の都市計画情報を提供する。	当初指定（平成4年11月指定）から30年経過する生産緑地地区の特定生産緑地への移行に向け取り組む必要がある。	6,456	10,212	7,192	1拡大・拡充	市長公約である緊急的に取り組む事業の一つの「北千葉道路の整備を見通したまちづくり」を検討するため、都市計画マスタープランの策定状況を踏まえながら、その内容や進め方について策定する必要があるため。	令和5年度に発注予定の北千葉道路沿線の土地利用検討調査について、業務内容等を検討し事務処理方針を決定する。

鎌ヶ谷市 事務事業評価表（簡易評価表）

NO	事業名	担当課	優先度 高い事 務事業	うち多 額の経 費対象	事務事業の概要	環境分析（課題含む）	令和2年度 決算額	令和3年度 決算額	令和4年度 予算額	総合評価	総合評価の理由	令和4年度に取組む改革・改善内容
283	会計名：一般 款項目：8-4-1 事業名：開発指導事務に要する経費	都市計画課			良好な住環境の確保を目的として、市街化区域での宅地造成、大規模建築や市街化調整区域の住宅建築などに伴う開発許可制度の適切な運用をおこなうもの。	市街化区域における開発許可等の申請件数は令和元年度から令和3年度においては、横ばいで推移し、一定水準で宅地造成が進められている。また、市街化調整区域においては、少子高齢化社会に対応する社会福祉施設等の相談が増加傾向にあり、今後も相談及び許可申請は増えることが見込まれる。	2,765	2,805	3,022	2精査・検証	良好な住環境の確保のため、公共施設等の整備基準や開発等の立地について開発許可基準や規則を定めている開発許可制度は、今後も必要となるため。	鎌ヶ谷市宅地開発指導要綱の精査及び条例化、立地基準の調査研究を行う。
284	会計名：一般 款項目：8-4-1 事業名：景観形成事務に要する経費	都市計画課	○		鎌ヶ谷市景観条例に基づき、重点地区の届け出制度及び景観審議会、景観アドバイザーなどの専門的意見の活用、市民と事業者等の理解と協力によって、望ましい景観の確保と誘導を図るもの。	良好な都市景観の形成を図るため、景観づくりとして定めた地区やゾーンの特性に合わせた景観形成内容の周知や現状の把握に取り組む必要がある。	0	0	71	2精査・検証	景観行政を進めていく上で第三者的な立場の専門家意見を活用するため景観審議会及び景観アドバイザーは必要不可欠である。	景観届出内容について、現状を景観審議会に報告し検証を行う。また、市と事業者が行っている届け出事務の円滑化を図る。
285	会計名：一般 款項目：8-4-1 事業名：公共交通事業者等特別支援金に要する経費	都市計画課			新型コロナウイルスの影響を踏まえ、国の交付金等を活用し感染拡大防止策及び事業継続を目的に助成する。	新型コロナウイルスの影響が大きいため、国の交付金等を活用し引き続き助成を行う必要がある。	7,356	4,572	0	2精査・検証	新型コロナウイルスの影響が大きいため、国の交付金等を活用し引き続き助成を行う必要がある。	国の交付金等を活用し燃料高騰に対応した検討をする。
286	会計名：一般 款項目：8-4-1 事業名：コミュニティバス運行助成事業	都市計画課	○	○	市内の交通不便地区における課題解消や公共施設等の使用促進を図るため、運行事業者への一部補助などにより公共交通網の充実を図るもの。	運行ルート、バス停留所の改善要望や高齢者等の移動の確保等、コミュニティバス利用者の利便性について検討する必要がある。	46,372	55,500	74,867	1拡大・拡充	超高齢社会への対応として、地域活動や生涯学習の参加などの参加からコミュニティバスの運行は不可欠であるため。また、利用者の利便性の向上を図るためバス停上屋ベンチの設置について方針を策定する必要がある。	令和5年度から7年度までの運行についてプロポーザル方式により事業者選定を行う。バス停上屋ベンチ設置方針を策定する。

鎌ヶ谷市 事務事業評価表（簡易評価表）

NO	事業名	担当課	優先度 高い事 務事業	うち多 額の経 費対象	事務事業の概要	環境分析（課題含む）	令和2年度 決算額	令和3年度 決算額	令和4年度 予算額	総合評価	総合評価の理由	令和4年度に取組む改革・改善内容
287	会計名：一般 款項目：8-4-1 事業名：都市計画マスタープラン策定事業	都市計画課	○	○	平成14年度に策定した「都市計画マスタープラン」について、目標年次がおおむね20年後となっていることから、新たな「都市計画マスタープラン」の策定を行うもの。	学識経験者や市民代表等で組織する策定委員会による検討が必要であり、また、市民の意見を反映させるための手法を考慮する必要がある。	5,239	8,125	13,427	4終了・廃止・休止	令和4年度内に都市計画マスタープラン作成見込みのため。	都市計画マスタープラン策定に向け、パブリックコメント、オープンハウスを実施し意見を反映することが必要。
288	会計名：一般 款項目：8-4-2 事業名：新鎌ヶ谷地区広域交流拠点形成推進に要する経費	都市計画課			新鎌ヶ谷地区において更なる広域交流拠点機能の集積や地区の賑わいづくりのため地域の活性化やコミュニティの形成を推進する。	地区の現状及び、まちづくり活動に対する企業、地域住民の意識が把握できてきた中で、今後ご理解・ご協力を得られるよう市内部における他事業との調整を図る必要がある	24,278	26,737	28,715	1拡大・拡充	新鎌ヶ谷地区において、魅力ある地域づくりをするためには、新鎌ヶ谷駅自由通路の適切な維持管理は、必要不可欠である。また、住民の意識醸成に合わせた施策展開が必要であり、さらに、地区周辺のまちづくりも検討していく必要があるため。	新鎌ヶ谷駅自由通路の点検や、活用方法などの検討を行う。また、地域住民のまちづくり活動に対する意識醸成を見据えつつ、利用者や住民ニーズに適した対応を検討する。
289	会計名：一般 款項目：8-4-2 事業名：市街地整備に要する経費	都市計画課			まちづくり室の各業務に必要な経費の支出。	適正な予算計上及び支出のために、項目ごとにその必要性や効率性をよく検討する必要がある。	2,638	2,815	3,364	1拡大・拡充	効果とコスト削減に配慮しつつ、継続していく必要があるため。	市街地の整備に関する現状を適切に把握し、職員の知識向上や、地域との連携に配慮しつつ、より効果的な手法の検討をする。
290	会計名：一般 款項目：8-4-2 事業名：近隣商業拠点整備に要する経費	都市計画課			近隣商業拠点の整備に必要な経費の支出	近隣商業拠点の整備に関する適正な予算計上や支出のため、項目ごとにその必要性や効率性をよく検討する必要がある。	1,405	1,392	1,380	2精査・検証	効果とコスト削減に配慮しつつ、継続していく必要があるため。	近隣商業拠点の整備に関する経費の適正な予算計上を検討する。
291	会計名：一般 款項目：8-4-2 事業名：都市軸形成促進事業	都市計画課	○	○	都市軸の一翼を担う初富駅周辺地区において、都市基盤整備の必要性を明らかにし、計画的な市街地の形成を図る。	初富駅周辺整備事業は、用地の確保や建物移転等が伴うため、関係住民の理解と関係機関との調整が必要である。	21,690	48,157	37,413	1拡大・拡充	初富駅前広場等の整備は、新京成線連続立体交差事業の事業効果を高めるための関連事業として、また、市の都市基盤としての整備、通学路の安全性を高める側面から推進する必要がある。	国の交付金を活用し、事業を推進する。なお、推進にあたっては、地権者の協力と、関係機関との調整が必要である。

鎌ヶ谷市 事務事業評価表（簡易評価表）

NO	事業名	担当課	優先度 高い事 務事業	うち多 額の経 費対象	事務事業の概要	環境分析（課題含む）	令和2年度 決算額	令和3年度 決算額	令和4年度 予算額	総合評価	総合評価の理由	令和4年度に取組む改革・改善内容
292	会計名：一般 款項目：8-4-2 事業名：新鎌ヶ谷駅周辺地区市街地整備促進事業	都市計画課	○	○	新鎌ヶ谷駅周辺地区が、魅力と活気にあふれる広域交流拠点として形成されるよう、土地利用の推進や通路の整備等を行う。	新鎌ヶ谷駅利用者の利便性や駅周辺の回遊性を高められるよう関係機関との調整を整える必要がある。	0	7,277	5,200	1拡大・拡充	広域交流拠点として、更なる魅力づくりを進めていく必要がある。	中街区を中心とした回遊性を確保し、各街区を行き来できるよう関係機関との調整を行う。
293	会計名：一般 款項目：8-1-1 事業名：用地事務に要する経費	道路河川整備課			事業用地取得後に係る参考図書の購入及び協議会負担金、研修費、旅費及び消耗品等の購入。	事業用地取得事務に関する法改正等による基準の変更等に迅速に対応する必要がある。	27	44	48	2精査・検証	事業用地取得事務に係る経常的な経費ではあるが、更に精査・検証が必要であるため。	事務の効率化を図りながら、事務経費の執行を行う。
294	会計名：一般 款項目：8-2-1 事業名：道路橋梁事務に要する経費	道路河川整備課			主要市道や一般市道等の整備に伴う業務を遂行するうえで必要な経費。	道路網の整備、生活道路等の整備は追いついていない。	904	839	901	1拡大・拡充	道路整備を進めていくうえで必要な経費であるため。	関係機関と連携し交付金等の導入を積極的に図り道路事業を推進する。
295	会計名：一般 款項目：8-2-3 事業名：主要市道整備事業	道路河川整備課	○	○	主要市道の歩道整備や舗装改良などを行い、利用者の安全性・利便性を高め生活環境の向上を図る。	主要市道でありながら歩道が整備されておらず、また舗装状態の改善が必要な路線を対象に事業を推進する必要がある。	80,609	195,456	327,784	1拡大・拡充	市民意識調査「道路の状況」の結果から不満足度を下げるために主要市道の整備を推進していく必要がある。	・交付金を活用し事業の推進を図るとともに、用地取得済み箇所は暫定的な工事を行い歩行者の安全性の確保に取り組む。 ・国交付金の内示率が低いため、関係機関と連携し更なる要望活動を行う。
296	会計名：一般 款項目：8-2-3 事業名：交差点改良事業	道路河川整備課	○	○	交通量の多い主要な交差点を対象に歩道設置や右折車線等の交差点改良を実施し利用者の安全性の向上を図る。	交通が集中する交差点において、歩道待機スペースが無く、また交差形状が悪いため見通しが阻害され、改善が必要な交差点がある。	17,895	64,043	29,166	1拡大・拡充	市民の方や学校関係者からの改善要望が多い交差点を中心に整備を推進していく必要がある。	・交付金を活用し事業の推進を図るとともに、用地取得済み箇所は暫定的な工事を行い歩行者の安全性確保に取り組む。 ・国交付金の内示率が低いため、関係機関と連携し更なる要望活動を行う。

鎌ヶ谷市 事務事業評価表（簡易評価表）

NO	事業名	担当課	優先度 高い事 務事業	うち多 額の経 費対象	事務事業の概要	環境分析（課題含む）	令和2年度 決算額	令和3年度 決算額	令和4年度 予算額	総合評価	総合評価の理由	令和4年度に取組む改革・改善内容
297	会計名：一般 款項目：8-2-3 事業名：一般市道整備事業	道路河川 整備課	○	○	一般市道において、道路排水施設の整備、舗装改良、狭あい路線の拡幅を行い、地域住民の利便性と生活環境の向上を図る。	排水施設や舗装状況等に課題がある一般市道については更なる改善が必要である。	16,655	35,531	29,252	1拡大・拡充	生活道路など市民生活に密接した一般市道の安全性や快適性の向上を図るため、引き続き整備を推進していく必要がある。	国交付金の内示率が低いため、関係機関と連携し更なる要望活動を行う。
298	会計名：一般 款項目：8-2-3 事業名：通学路整備事業	道路河川 整備課	○	○	児童や生徒が安全に通学できるよう歩道を整備し通学路の安全性向上を図る。	緊急合同点検により対策が必要な通学路を抽出し歩道整備に取り組んでいるが、他にも対策が必要な路線がある。	96,339	77,728	94,077	1拡大・拡充	市民の方や学校関係者からの改善要望が多い通学路の整備を推進していく必要がある。	歩道整備に向けて用地取得に取り組んでいるが、取得地の関係者の状況を見極め推進していく必要がある。
299	会計名：一般 款項目：8-3-1 事業名：河川事務に要する経費	道路河川 整備課			河川事業を行う中で必要な経費を支出する。	旅費、事務用品及び各種協会への負担金が主な内容であり経常的な経費である。	518	491	532	2精査・検証	河川事業を進めていく上で、必要な経費であるが、さらに精査・検証が必要であるため。	事務の効率化を図りながら、効率的な執行を行う。
300	会計名：一般 款項目：8-3-3 事業名：雨水浸透貯留に要する経費	道路河川 整備課			浸透施設の整備及び、市民協働事業による過程で手軽に取り組める雨水浸透施設等の設置を行うことで、雨水管及び河川への負担を軽減させる。	協働事業により、市民に対し、いかにして雨水浸透施設の普及・啓発を進めるかが課題である。	13	40	40	2精査・検証	市民に対し雨水浸透貯留に対する知識を深めて頂くため、市民協働事業として平成20年度から開始した事業でもあることから、事業の効果検証の必要があるため。	今後さらに雨水浸透貯留の効果への理解を深めて頂くための内容の精査・検証を行う。
301	会計名：一般 款項目：8-3-3 事業名：河川・水路整備事業	道路河川 整備課	○	○	鎌ヶ谷市の下流域に位置する水路について、事業主体市に負担金を支出し1時間当たり50mmの降雨する水路改修を行う。	都市化の進展や集中豪雨などの気象状況により、雨水の流出量が増加し、河川の施設能力を超えるようになった。下流の整備が進むとことにより、市内の河川・水路施設の整備を図る。また、浸水被害に対する改善を要望等が多い。	651	6,916	16,660	1拡大・拡充	治水対策として有効な事業であることから、下流河川の整備を引き続き実施する必要があるため。	事業主体市と協議し1時間当たり50mmの降雨に対応した整備を行う。

鎌ヶ谷市 事務事業評価表（簡易評価表）

NO	事業名	担当課	優先度 高い事 務事業	うち多 額の経 費対象	事務事業の概要	環境分析（課題含む）	令和2年度 決算額	令和3年度 決算額	令和4年度 予算額	総合評価	総合評価の理由	令和4年度に取組む改革・改善内容
302	会計名：一般 款項目：8-3-3 事業名：準用河川整備事業	道路河川 整備課	○	○	鎌ヶ谷市内の準用河川の流下能力向上目的に、1時間当たり50mmの降雨に対応した改修を行う。	都市化の進展や集中豪雨などの気象状況により、雨水の流出量が増加し、河川の施設能力を超えるようになった。河川整備が進むことにより、浸水被害の改善を図る。また、浸水被害に対する改善の要望等が多い。	497,290	309,248	328,113	1拡大・拡充	浸水被害により、市民の生命・財産に被害が及ぶ恐れがあるため、速やかに改修を行う必要があるため。	浸水被害改善に向け国交付金の確保に努め、浸水被害の軽減に効果的な整備及び用地取得等を進める。
303	会計名：一般 款項目：8-3-3 事業名：地域排水整備事業	道路河川 整備課	○	○	鎌ヶ谷市内の道路冠水を解消するための地域排水施設の能力不足や未整備箇所について、下流への影響を考慮しつつ、河川・水路までの施設整備を行う。	都市化の進展や集中豪雨などの気象状況により、雨水の流出量が増加し、道路冠水等の浸水被害生じている。また、浸水被害に対する改善要望等が多い。	50,689	42,106	65,430	1拡大・拡充	治水対策として有効である事業であることから、放流先の整備状況や費用対効果を考慮し、事業を進める必要があるため。	浸水被害の軽減のため、整備は現時点で可能な最も効果のある個所の選定を行う。
304	会計名：一般 款項目：8-3-3 事業名：雨水貯留池整備事業	道路河川 整備課	○	○	大雨時における流出抑制のための貯留池整備を行う。	都市化の進展や集中豪雨などの気象状況変化により、雨水の流出量が増加し、河川の施設能力を超えるようになった。整備は現時点で可能な最も効果のある箇所に整備を図る。また、浸水被害に対する改善要望等が多い。	31,865	53,406	83,340	1拡大・拡充	放流先の河川の能力が不十分となっている中で、貯留池整備は有効な治水対策であるため。	串崎新田貯留池の整備に必要な用地取得及び設計を行う。
305	会計名：一般 款項目：8-4-3 事業名：街路事務に要する経費	道路河川 整備課			都市計画道路や連続立体交差事業などの街路事業の業務を遂行するうえで必要となる経費。	都市計画道路等の街路事業の整備率が低く、機能的な道路ネットワークの構築に至っていない。	1,806	1,790	2,039	1拡大・拡充	街路事業を進めていくうえで必要な経費であるため。	事業の効率化を図りながら事業経費の執行を行う。
306	会計名：一般 款項目：8-4-3 事業名：北千葉道路整備推進に要する経費	道路河川 整備課			沿線7市等で構成する北千葉道路建設促進期成同盟の事務局として要望活動や特別講演会に伴う事務を行う	効果的な要望活動を行い、北千葉道路の早期事業化及び全線同時開通を目指す	1,567	1,650	1,707	1拡大・拡充	未事業化区間の早期事業化を推進するために必要な経費の為	事業の進展に合わせて活動内容を精査し、引き続き国、県に対して効果的な要望活動を行っていく

鎌ヶ谷市 事務事業評価表（簡易評価表）

NO	事業名	担当課	優先度 高い事 務事業	うち多 額の経 費対象	事務事業の概要	環境分析（課題含む）	令和2年度 決算額	令和3年度 決算額	令和4年度 予算額	総合評価	総合評価の理由	令和4年度に取組む改革・改善内容
307	会計名：一般 款項目：8-4-3 事業名：都市計画道路3・4・5号船橋我孫子バイパス線整備事業	道路河川整備課	○	○	交通の円滑化と周辺地域の利便性向上を図るため、県道船橋我孫子線のバイパス道として県が事業主体となり整備を進めている。	バイパス道としての機能を早期に発揮するべく事業に取り組んでいる。	6,281	2,474	17,359	1拡大・拡充	北千葉道路の推進に伴い、道路ネットワーク構築の観点からバイパス道の整備は重要となるため。	引き続き、千葉県と連携し情報共有を図りながら効率的な用地取得に取り組む。
308	会計名：一般 款項目：8-4-3 事業名：新京成線連続立体交差事業	道路河川整備課	○	○	千葉県が事業主体となり、本市の中心市街地を東西に走る新京成線を高架化し、踏切を除却することで地域分断や交通渋滞の解消など安全性及び利便性を図る。	令和元年12月に全線高架化が完了し、引き続き令和6年度の事業完了に向けて関連側道などの周辺整備を行う。	263,039	282,242	254,141	1拡大・拡充	新京成線連続立体交差事業は、都市計画事業として関連側道等の整備を進める必要があるため。	仮線撤去後、民有地等の借地返還及び関連側道などの周辺整備を進める。
309	会計名：一般 款項目：8-4-3 事業名：新鎌ヶ谷西側地区都市計画道路整備事業	道路河川整備課	○	○	新鎌ヶ谷地区を東西に連絡する都市計画道路を整備することにより周辺地区の交通渋滞などを解消させるとともに歩行者等の安全性を図る。	用地取得を鋭意進めており、戸建て地権者を中心に協力を得られ約2割の取得率である。引き続き地権者の協力を得ながら事業を推進する。	246,321	235,498	191,309	1拡大・拡充	新鎌ヶ谷周辺地区など中心市街地の交通環境改善が期待される事業であることから引き続き事業を推進していく必要がある。	国交付金の内示率が低いいため、関係機関と連携し更なる要望活動を行う。
310	会計名：一般 款項目：8-4-3 事業名：都市計画道路3・4・10号中沢北初富線（中沢）整備事業	道路河川整備課	○	○	千葉県が事業を進めている大柏川第二調節池整備に合わせ、区域内に位置する都市計画道路3・4・10号の一部について用地を確保するもの。	大柏川第二調節池整備の進捗に合わせ、千葉県と事務手続きを行う必要がある。	0	80	5,854	2精査・検証	大柏川第二調節池整備の進捗に合わせ都市計画道路の整備を進める必要がある。	県と市で協定に基づく取得済み用地の交換作業が速やかに行えるよう県と連携を図る。
311	会計名：一般 款項目：8-1-1 事業名：道路管理に要する経費	道路河川管理課			市道及び法定外公共物の財産、機能の適正な管理を行う。	開発行為による道路の帰属等により、道路は増加傾向にあり、境界確定や占用許可等の管理業務が増加している。	24,137	22,536	28,601	2精査・検証	道路台帳の電子化により、窓口での照会等の時間短縮に繋がり業務改善が図られたが、今後も施設に付随する情報や図書関係の管理のシステム化を検討して行く必要があるため。	道路台帳情報の更新及び追加情報の整備を検討。

鎌ヶ谷市 事務事業評価表（簡易評価表）

NO	事業名	担当課	優先度 高い事 務事業	うち多 額の経 費対象	事務事業の概要	環境分析（課題含む）	令和2年度 決算額	令和3年度 決算額	令和4年度 予算額	総合評価	総合評価の理由	令和4年度に取組む改革・改善内容
312	会計名：一般 款項目：8-1-4 事業名：交通安全対策に要する経費	道路河川 管理課	○		交通安全意識向上のため、警察等の関係機関と連携し、交通安全運動を通じての啓発活動や小中学生、未就学児童を対象とした交通安全教室を開催し、交通ルールの指導を行う。	交通事故発生件数のうち高齢者が占める割合が増加傾向にあるため、高齢者への交通安全対策が課題である。	19,265	8,840	12,538	2精査・検証	鎌ヶ谷市内の交通事故による人身事故件数は年間254件と令和元年に比べ約23.9%増加し、死亡事故は1件、交通事故による負傷者が305人となっているため。	啓発活動の継続と強化。
313	会計名：一般 款項目：8-1-4 事業名：自転車駐車場整備・維持管理に要する経費	道路河川 管理課			（公財）自転車駐輪場整備センターで設置・運営している新鎌ヶ谷駅東口暫定自転車等駐輪場用地購入及び新鎌ヶ谷駅西口暫定自転車等駐車場の用地借地に関すること。	新鎌ヶ谷駅周辺の自転車駐車施設のセンター運営は時限契約であるため、市営に引き継いだ後の維持管理業務。	13,464	15,987	13,242	2精査・検証	市内駅周辺では自転車等駐車場は十分に確保されているが、民間駐車場は今後の土地利用により減少する可能性があり、駐車場確保のための取組が必要となるため。	民間駐輪場の動向への注視。
314	会計名：一般 款項目：8-1-4 事業名：放置自転車対策に要する経費	道路河川 管理課			市内6駅周辺で指定している放置禁止区域内における自転車の放置指導、撤去、移送及び保管、返還業務。	放置禁止の啓発活動の拡充。	7,145	7,521	7,817	2精査・検証	放置自転車の台数は減少傾向が続いているが、令和3年度の撤去台数は106台となっており、依然として道路などの公共の場所での自転車の放置の実態があることから、今後もより効果的な啓発を行う必要があるため。	啓発パンフレットの有効な配布と活用。
315	会計名：一般 款項目：8-1-4 事業名：交通災害共済事務に要する経費	道路河川 管理課			県内41市町村で共同して運営する交通事故による死傷者に対する共済制度で、この制度への加入受付、見舞金の支払を行うもの。	令和3年度は、新型コロナウイルスの感染拡大を受けて、自治会回覧の実施できなかったため、一般会員における加入率は令和3年度（987人）は前年度（1,141人）に比較し13.5%減少するなど依然として減少傾向が続いているため、加入者増の対策。	466	473	522	2精査・検証	共済制度加入により、交通事故死傷者及び家族（遺族）への経済的負担軽減が目的であり、継続的に加入する市民が多いため。	加入率向上のための方策。
316	会計名：一般 款項目：8-1-4 事業名：歩道等整備事業	道路河川 管理課	○	○	歩道等総合整備計画に基づき、道路区画線及びカラー舗装の整備を行うとともに、道路照明灯、ガードレール、道路反射鏡、道路標識等の交通安全施設の整備を行う。	歩道整備には予算と時間が必要なため、本事業による新規対策箇所は増加すること及び対策済み箇所の維持管理費用も増加することが予想される。	15,276	14,771	17,779	2精査・検証	道路の機能管理面から安全確保を図る責務があるため。	歩道等総合整備計画に基づく対策のより効果的な推進。

鎌ヶ谷市 事務事業評価表（簡易評価表）

NO	事業名	担当課	優先度 高い事 務事業	うち多 額の経 費対象	事務事業の概要	環境分析（課題含む）	令和2年度 決算額	令和3年度 決算額	令和4年度 予算額	総合評価	総合評価の理由	令和4年度に取組む改革・改善内容
317	会計名：一般 款項目：8-1-4 事業名：交通安全施設更新事業	道路河川 管理課	○	○	経年劣化により老朽化した各種安全 施設（道路反射鏡等）の更新工事を 行う。	市民要望やパトロール等により随時 行う補修、更新と並行して、老朽化 対策として事後保全型から予防保全 型の維持管理への対応。	2,596	2,594	2,600	2精査・検証	法定管理者の責務として機能維持に 努めることが必要なため。	日常点検を含む法定点検に対応した 市の点検方法の検討。
318	会計名：一般 款項目：8-1-4 事業名：道路照明灯管理・LED化推 進事業	道路河川 管理課	○	○	令和2年度にリース方式で整備した LED道路照明灯について、維持管理を 行う。	LED化された灯具については、リース 契約による修繕対応となるが、道路 照明柱や電気系統についての修繕は 含まれていないため、これら施設の 経年劣化による修繕は計画的に実施 していく必要がある	0	13,984	14,616	2精査・検証	法定管理者の責務として機能維持に 努めることが必要なため。	リース契約による適切な維持管理。
319	会計名：一般 款項目：8-2-2 事業名：道路維持・補修事業	道路河川 管理課	○	○	市民要望や市内パトロール等により 得た情報も基に調査、検討を行い必 要に応じて道路補修を実施する。	市民要望やパトロール等により随時 行う補修、更新と並行して、老朽化 対策として事後保全型から予防保全 型の維持管理への対応。	115,765	112,132	132,957	1拡大・拡充	法定管理者の責務として機能維持に 努めることが必要なため。	日常点検を含む法定点検に対応した 市の点検方法の検討。
320	会計名：一般 款項目：8-3-1 事業名：河川管理に要する経費	道路河川 管理課			河川施設（調整池、貯留池）の財 産、機能の適正な管理を行う。	水路（法定外公共物）が国から譲与 されたことにより、境界確定や占用 許可等の管理業務が増加している。	2,675	2,803	4,197	2精査・検証	河川台帳を整備し、河川のさらに適 正な管理を図る必要があるため。	河川台帳電子化のための検討を行 う。
321	会計名：一般 款項目：8-3-2 事業名：流域環境整備事業	道路河川 管理課	○	○	河川、水路、調整池の適正な管理を 行うため、除草、清掃やパトロール の委託を行うとともに、必要な補修 工事を行う。	施設の老朽化に伴う大規模な修繕や 長持ちさせるための対策。	28,409	29,829	43,877	1拡大・拡充	法定管理者の責務として機能維持に 努めることが必要なため。	鎌ヶ谷市の河川等施設に応じた点検 方法の検討。

鎌ヶ谷市 事務事業評価表（簡易評価表）

NO	事業名	担当課	優先度 高い事 務事業	うち多 額の経 費対象	事務事業の概要	環境分析（課題含む）	令和2年度 決算額	令和3年度 決算額	令和4年度 予算額	総合評価	総合評価の理由	令和4年度に取組む改革・改善内容
322	会計名：一般 款項目：8-1-2 事業名：建築指導に要する経費	建築住宅課	○		建築基準法、建設リサイクル法、建築物省エネルギー法、低炭素法等に基づく各種申請の審査、検査、指導、相談及び建築物全般に関する相談。	違反建築物等の防止を図るために検査済証交付率の向上が必要となるほか、相隣トラブルへの対応が必要。	1,346	1,064	1,179	2精査・検証	法律に基づく業務であるが、窓口や受付業務の対応方法など検討が必要。	令和3年度は検査済証交付率、パトロール件数ともに前年度を上回った。引き続き、宅地・建物のパトロール等を計画的に実施し、違反建築物等の防止の促進を図る。
323	会計名：一般 款項目：8-1-2 事業名：住宅耐震改修促進事業	建築住宅課	○	○	旧耐震基準による木造住宅の耐震診断・改修工事費の一部補助や無料耐震相談会、危険コンクリートブロック塀除却補助を行うもの。	旧耐震基準の木造住宅や、危険コンクリートブロック塀は依然として市内に多く存在することから、これらの促進を図るため補助の申請を増加させる必要がある。	17,678	1,869	4,700	2精査・検証	補助内容の拡充や、耐震化の必要性の周知及び相談を市が行うことで、市民が安心して相談等を行うことが出来る。	相談会の簡易耐震診断で耐震基準を下回った所有者に対し、耐震補助の申請を促す。また、通学路沿いなどのブロック塀の点検を計画的に行い、危険なブロック塀等の所有者に対して補助制度の利用を周知することで、木造住宅の耐震化及び危険コンクリートブロック塀の除却の推進を図る。
324	会計名：一般 款項目：8-1-2 事業名：建築データベースシステム整備事業	建築住宅課	○	○	建築確認証明書等の発行業務の迅速化を図るため、地図情報、建築確認履歴、道路の種別などの情報をシステム化するもの。	運用開始初年度となるため、システムに搭載されたデータの精査、検証、また、システムの適切な保守が必要。	0	1,430	8,376	2精査・検証	システムの適切な運用を行うことで、迅速かつ正確な窓口業務を行うことが出来る。	システムの運用方法を精査、検証するとともに、搭載されているデータの更新等の運用方法を確立させる。
325	会計名：一般 款項目：8-1-3 事業名：施設建設監理に要する経費	建築住宅課	○		他課から依頼を受けて行う営繕業務	厳しい財政状況を反映して改修工事のサイクルは伸びてきているが、施設の老朽化に対する改修は必須であり今後も継続していく。	264	784	1,066	1拡大・拡充	市民サービスの維持、向上を図るためには適正な施設管理、改修が必要	施設改修の依頼事業が多く、また、その他にも修繕についての相談も多いことから、施設点検等積極的に事前調整を行うとともに安全、適切な工事監理を実施する。

鎌ヶ谷市 事務事業評価表（簡易評価表）

NO	事業名	担当課	優先度 高い事 務事業	うち多 額の経 費対象	事務事業の概要	環境分析（課題含む）	令和2年度 決算額	令和3年度 決算額	令和4年度 予算額	総合評価	総合評価の理由	令和4年度に取組む改革・改善内容
326	会計名：一般 款項目：8-5-1 事業名：市営住宅の管理運営に要する経費	建築住宅課	○		市営住宅の施設等の適切な維持管理及び適切な入居者管理を行う。	市営住宅（全146戸）は昭和47年から昭和62年の間に建設され、住宅セーフティネットの中核として、福祉的な対応が求められているが、入居希望者数はほぼ横ばいか減少傾向である。入居者から施設の老朽化に伴う改善要望や、入居者の高齢化等による福祉的施策が必要な世帯の増加に伴う対応等が必要。	17,430	18,674	36,982	2精査・検証	国は公営住宅を住宅セーフティネットの中核として位置付け、今後、さらなる福祉的な対応を強く求める方針である。よって、家賃徴収方法の見直しや、福祉部局との連携強化等の改善の検討を継続する必要がある。	市営住宅の住環境改善(公共下水道切替等)、適切な維持管理及びそれらのための適切な家賃徴収を行う。
327	会計名：一般 款項目：8-5-1 事業名：市営住宅長寿命化事業	建築住宅課	○	○	対症療法型の維持管理から予防保全型の維持管理へ転換することによって、対象施設の耐久性の向上、躯体の経年劣化の軽減等を行うことで長寿命化を図る。	対象施設は、老朽化が進み、更新時期を迎えるものが増加する。これらを建替えや修繕・改善など効率的に更新していく必要がある。	0	2,342	78,345	2精査・検証	社会情勢及び市営住宅の老朽化状況等を踏まえ、事業の方向性を精査検証していく必要がある。	令和4年度は長谷津市営住宅E棟の屋上防水・外壁改修工事を実施する。
328	会計名：一般 款項目：8-5-2 事業名：住宅政策に要する経費	建築住宅課			特定空家等を除却するために必要な資金を貸し付ける。	経済的理由で管理不全な状態の空家等が放置され、空家等が社会問題化している。	21	21	1,029	2精査・検証	空家等が社会問題化している中、経済的理由で管理不全な状態の空家等が放置されることを防ぐ必要がある。	特定空家等所有者に対し法に基づく措置手続きを行うとともに、貸付制度等の情報提供を行う。
329	会計名：一般 款項目：8-5-2 事業名：空家等対策事業	建築住宅課	○	○	空家等対策計画に基づきこれまでの空家等対策に加え、空家等の適正な管理の推進とあわせて空家等の有効活用といった視点も含め、総合的、計画的な空家等対策を実施する。	空家等の所有者が死亡し、相続人の存在が明らかでないときや、相続人全員が相続放棄をするなどして、管理不全な空家等が放置されるケースが増えつつある。	165	1,452	8,229	2精査・検証	生活環境の保全及び防犯のまちづくりを推進するために、空家等について適正な管理の推進と量の抑制に取り組む必要がある。	空家等対策計画の見直しにあたり市内全域を対象とした空家等実態調査を実施する。 また、空家等除却補助事業及び相続財産管理人選任の申し立て（1件）を行う。

鎌ヶ谷市 事務事業評価表（簡易評価表）

NO	事業名	担当課	優先度 高い事 務事業	うち多 額の経 費対象	事務事業の概要	環境分析（課題含む）	令和2年度 決算額	令和3年度 決算額	令和4年度 予算額	総合評価	総合評価の理由	令和4年度に取組む改革・改善内容
330	会計名：一般 款項目：8-4-5 事業名：公園維持管理に要する経費	公園緑地課	○		都市公園及びふれあいの森の清掃、除草、樹木剪定、施設の管理及び維持工事を実施する。	都市公園及びふれあいの森の箇所数の増加や既存施設の老朽化に伴い、維持管理費が増加している。	167,695	173,233	208,732	1拡大・拡充	公園管理において、多くの地域住民が公園サポーターとして活動することで、公園に対する愛着や意識を高め、維持管理費の削減に努めていく必要があるため。	公園施設の適正な維持管理に努める。また、公園サポーターと密に調整を行い、公園の状況に応じた管理を行う。
331	会計名：一般 款項目：8-4-5 事業名：緑化推進に要する経費	公園緑地課	○		公園用地の賃貸借、ふれあいの森の使用貸借、保全林等の指定、用地取得などを行い、緑の保全と創出を行う。	個人所有の樹林地の適正な維持管理には相当な費用を要することから、個人で維持管理していくのが難しく、相続発生などをきっかけに宅地化する傾向にある。	21,046	20,767	20,696	2精査・検証	緑の基本計画に掲げた緑の将来像の実現に向けて、緑の保全と緑化の推進が必要のため。	公園用地の賃貸借、ふれあいの森、保全林等の指定により緑の保全に努め、緑とふれあえる場を提供する。
332	会計名：一般 款項目：8-4-5 事業名：街区公園整備事業	公園緑地課	○	○	街区公園整備のための用地取得、実施設計及び整備工事などを実施する。	アンケート調査では、公園は災害時の避難地としての役割や、かまどベンチの設置などが多く要望されており、防災意識の高揚が見受けられる。	233,303	311,433	99,502	2精査・検証	緑の将来像の実現に向けて、市民一人当たり公園面積の目標水準を目指し、整備を進めていく必要があるため。	鎌ヶ谷一丁目ふれあいの森の実施設計、丸山三丁目ふれあいの森の用地買戻し、旧第一学校給食センター跡地の公園を供用開始する。
333	会計名：一般 款項目：8-4-5 事業名：公園施設長寿命化事業	公園緑地課	○	○	公園施設の長寿命化計画に基づき、計画的な更新、改修を行うことにより、公園施設の安全を確保する。	修繕費や更新費の平準化を図り、計画的に事業を進めていくため、財源となる国費の確保が必要である。	33,818	63,015	36,010	1拡大・拡充	安心、安全な公園を目指し、公園施設の老朽化に応じ順次維持や更新を実施する必要があるため。	引き続き、長寿命化計画に基づき、維持管理を実施するとともに新たな長寿命化計画を策定する。
334	会計名：一般 款項目：8-4-5 事業名：緑の基本計画策定事業	公園緑地課	○	○	緑地の保全及び緑化の推進に関する基本方針及び施策を定める。	前計画策定から18年が経過し、人口減少、少子高齢化、財政運営の悪化など行政運営を取り巻く環境が大きく変化し、緑地の目標水準は大きく乖離している。	3,130	3,520	11,016	2精査・検証	平成14年度に策定した計画の期間が令和2年度までとなり新たな計画を策定する必要があるため。	新型コロナウイルス感染症の再拡大等も視野に入れ、業務委託の作業及び検討委員会の開催等に遅れが生じないように取り組む。

鎌ヶ谷市 事務事業評価表（簡易評価表）

NO	事業名	担当課	優先度 高い事 務事業	うち多 額の経 費対象	事務事業の概要	環境分析（課題含む）	令和2年度 決算額	令和3年度 決算額	令和4年度 予算額	総合評価	総合評価の理由	令和4年度に取組む改革・改善内容
335	会計名：下水道事業 事業名：下水道事業会計（収益的収入及び支出）	下水道課			公共下水道施設の適切な維持管理	老朽化する既存公共下水道施設について計画的に改築更新を進める。下水道整備後における未普及世帯の水洗化が急務となっている。	総収益 1,780,773 （税抜）	総収益 1,821,735 （税抜）	総収益 1,725,316 （税抜）	1拡大・拡充	未普及世帯の水洗化を推進する必要があるため。また、公共下水道施設総数が年々増加しており、適正な維持管理が必要となるため。	水洗化促進を積極的に実施し、生活環境の改善を図る。
336	会計名：下水道事業 事業名：下水道事業会計（資本的収入及び支出）	下水道課			事業認可を取得している区域の管きょの設計、施工	昭和49年度に印旛処理区、昭和57年度は手賀沼処理区、平成25年度は江戸川左岸処理区において、順次事業を着手し公共下水道施設を整備するが、普及率は近隣市よりも低い。	1,301,813	1,418,230	1,688,029	1拡大・拡充	下水道普及率を高め、生活環境の向上を図り、早期に整備していく必要があるため。	建設コストの縮減に努めるとともに、計画的に枝線の整備を行う。
337	会計名：一般 款項目：2-1-6 事業名：出納事務に要する経費	会計課			支出伝票等の審査支払事務や領収済通知書等による収入票の作成及び公金の出納管理を行う。	令和6年1月にISDN回線（デジタル回線）の提供終了及び固定電話回線（アナログ回線）がIP網へ移行となる。	3,337	2,827	2,819	1拡大・拡充	ちばぎんパソコンバンクサービス等の現在利用しているサービスの変更が必要となるため。	より効率的かつ迅速な出納事務が行えるよう、業務のマニュアル化や情報共有などにより、職員が窓口を含めた業務全般を遂行できる体制となるよう取り組む。
338	会計名：一般 款項目：10-1-1 事業名：教育委員会運営に要する経費	教育総務課			定例会を開催し、鎌ヶ谷市の教育方針や教育行政にかかる議決事項を審議し、決定している。	教育に携わる者の意欲や達成感の向上を図り、鎌ヶ谷市の教育行政を推進することが課題である。	2,208	2,208	2,277	2精査・検証	鎌ヶ谷市の教育行政の発展のため、的確な情報や学校の課題を引き続き定例会を通して把握する必要がある。	教育委員会の更なる活性化を図るため、引き続き学校や教育機関との意見交換の機会の場を設ける。
339	会計名：一般 款項目：10-1-2 事業名：教育委員会事務局の運営に要する経費	教育総務課			鎌ヶ谷市の教育行政の向上を図るため、教育行政の総括的事務及び教育施策の調整を行う。	各担当課との連携を密に業務を実施し、教育委員会の活動を市民に周知することにより、市民の関心を高める必要がある。	1,508	318	683	2精査・検証	引き続き教育行政に関する事務及び調整を図り、情報共有、情報連携する必要がある。	地域住民の意向を踏まえ、地域に根ざした教育行政を展開する。

鎌ヶ谷市 事務事業評価表（簡易評価表）

NO	事業名	担当課	優先度 高い事 務事業	うち多 額の経 費対象	事務事業の概要	環境分析（課題含む）	令和2年度 決算額	令和3年度 決算額	令和4年度 予算額	総合評価	総合評価の理由	令和4年度に取組む改革・改善内容
340	会計名：一般 款項目：10-1-3 事業名：教育事務に要する経費	教育総務課			学校の記念行事への負担金補助や卒業記念品の贈呈を行っている。	児童・生徒にとって良い卒業記念となるように、今後も継続して実施する。	1,377	2,294	2,137	2精査・検証	補助の内容等妥当性について、継続して検証する必要がある。	児童・生徒のニーズを踏まえ、卒業記念品について検討する。
341	会計名：一般 款項目：10-2-1 事業名：小学校の管理運営に要する経費	教育総務課	○		良好な教育環境とするため、学校施設の適切な維持管理を行う。	学校の施設や備品等の老朽化が著しく、適切な対応が求められている。	269,777	253,752	306,638	2精査・検証	引き続き、適切な教育環境を維持していく必要がある。	学習環境の質を落とすことなく維持するため、時宜を捉えた対応を行う。
342	会計名：一般 款項目：10-2-1,10-3-1 事業名：義務教育施設維持補修事業	教育総務課	○	○	老朽化した施設、設備等について、計画的に施設改修を行い、学習環境の向上を図る。	施設の老朽化に伴い、事業の進捗ペースを速める必要がある。	871,456	1,331,785	1,172,974	1拡大・拡充	施設の老朽化に伴い、改修ペースを前倒しする必要がある。	南部小学校の体育館改修工事の際に、建具等附帯設備の改修を行う。
343	会計名：一般 款項目：10-2-1,10-3-1 事業名：義務教育施設楽器更新事業	教育総務課	○	○	小学校において、購入から年数が経過し、老朽化が進んでいる楽器の更新を行う。また、令和元年度にリース方式により更新したグランドピアノの賃借料の支払いを行う。	学校施設における楽器については、老朽化が著しいことから、計画的に更新を行っていく必要がある。	10,554	10,421	10,826	2精査・検証	引き続き、計画的に更新していく必要がある。	4年度は、令和元年度にリース方式により更新した全小学校のグランドピアノについて、賃借料の支払いを行う。また、新たに鎌ヶ谷小学校音楽室のグランドピアノ（1台）について更新する。
344	会計名：一般 款項目：10-2-2 事業名：小学校の図書に要する経費	教育総務課	○		計画的かつ継続的に学校図書館用図書の購入を進める。	全校に図書館司書を配置し、蔵書の整備を進め、令和3年度に全小学校の図書館図書標準100%は達成したが、今後もこれを継続していく必要がある。	9,538	9,528	9,557	2精査・検証	引き続き、図書を充実させる必要がある。	学校図書館の有効活用を図り、児童・生徒の読書意欲を高めるため、全小学校における図書館図書標準100%を継続していく。

鎌ヶ谷市 事務事業評価表（簡易評価表）

NO	事業名	担当課	優先度 高い事 務事業	うち多 額の経 費対象	事務事業の概要	環境分析（課題含む）	令和2年度 決算額	令和3年度 決算額	令和4年度 予算額	総合評価	総合評価の理由	令和4年度に取組む改革・改善内容
345	会計名：一般 款項目：10-3-1 事業名：中学校の管理運営に要する経費	教育総務課	○		良好な教育環境とするため、学校施設の適切な維持管理を行う。	学校の施設や備品等の老朽化が著しく、適切な対応が求められている。	181,994	153,725	146,506	2精査・検証	引き続き、適切な教育環境を維持していく必要がある。	学習環境の質を落とすことなく維持するため、時宜を捉えた対応を行う。
346	会計名：一般 款項目：10-3-2 事業名：中学校の図書に要する経費	教育総務課	○		計画的かつ継続的に学校図書館用図書の購入を進める。	全校に図書館司書を配置し、蔵書の整備を進め、平成30年度に全中学校の図書館図書標準100%は達成したが、今後もこれを継続していく必要がある。	6,932	6,964	6,975	2精査・検証	引き続き、図書を充実させる必要がある。	学校図書館の有効活用を図り、児童・生徒の読書意欲を高めるため、全中学校における図書館図書標準100%を継続していく。
347	会計名：一般 款項目：10-1-3 事業名：外国語指導助手に要する経費	学校教育課			外国青年を招致して外国語教育の充実を図るとともに、小学校の外国語活動などを通して国際社会に生きる児童生徒を育てる。	新型コロナウイルス感染症の影響により、外国からの入国が困難な状況が続くと、ALTの安定確保が難しい。外国青年を招致できない場合において、学級担任および他の教師の外国語指導力のさらなる向上が必要である。	41,060	43,753	56,880	2精査・検証	令和3年度は予定した外国青年の入国ができない状況が続いた。今後は新型コロナウイルスとの共生が見込まれ、外国青年の入国ができる状態が続くと思われる。ネイティブの外国語に触れる経験をさせ、児童生徒の育成を図る。	教育委員会の指導訪問時に小学校では外国語活動の授業展開を必ず実施し、外国語担当教員及び外国語指導助手の指導力向上を図る。
348	会計名：一般 款項目：10-1-3 事業名：教職員の研修に要する経費	学校教育課	○		市内小中学校の教職員の資質・能力向上と専門性の確立を図るため、研修・研究の支援を行う。	市内小中学校で自主的に行っている研修等の支援をしている。市内学校の教職員の若年齢化が進み、研修内容について教育委員会として関わり、精査を図る必要がある。	297	423	424	2精査・検証	引き続き個々の教職員の資質・能力向上につなげていく必要がある。	教員が自主的に研修に取り組めるよう、各研修組織において内容を吟味するよう指導していく。
349	会計名：一般 款項目：10-1-3 事業名：教育指導に要する経費	学校教育課	○		鎌ヶ谷市学力調査、学校図書館司書の全校配置、小学校の理科支援員の配置、日本語指導講師の派遣、デジタル教科書の継続使用、いじめ対策、自主公開助成金や研究指定助成金等を行う。	学力調査の結果分析を学力向上のための授業改善に生かす取組み、日本語指導の必要な児童生徒の調査から講師を派遣、理科支援員3人の配置をしている。効果的な図書館の利用や理科教育の充実、市内全体の学力向上につなげる必要がある。	83,277	54,236	55,282	2精査・検証	継続した学力調査の実施と分析から学力向上のための授業改善につなげることができている。学校図書館司書の全校配置および小学校の理科支援員の配置により授業の充実が図れている。	・学力調査の結果分析についての希望者向け研修を実施し、授業改善に生かせるようにする。 ・デジタル教材の活用についての情報交換会を実施し、効果的な使用についての共通理解を図る。 ・図書館司書連絡協議会にて情報共有する。

鎌ヶ谷市 事務事業評価表（簡易評価表）

NO	事業名	担当課	優先度 高い事 務事業	うち多 額の経 費対象	事務事業の概要	環境分析（課題含む）	令和2年度 決算額	令和3年度 決算額	令和4年度 予算額	総合評価	総合評価の理由	令和4年度に取組む改革・改善内容
350	会計名：一般 款項目：10-1-3 事業名：小中学校体育文化活動に要する経費	学校教育課			豊かな人間性を育むために、体育文化活動で全国・関東大会等に出場した児童生徒の参加費等の助成を行う。	新型コロナウイルス感染症の拡大状況により、規模を縮小して実施した大会もある。児童生徒の体育文化活動の向上を図るため、児童生徒の大会等の出場経費の軽減を図る必要がある。	2,284	3,220	4,929	2精査・検証	体育文化活動で全国・関東大会等に出場した児童生徒の参加費の助成を行った。今後も引き続き行う。	体育文化活動の向上を図るために、引き続き大会等の出場の経費削減を図り、制度の周知も行う。
351	会計名：一般 款項目：10-1-3 事業名：学校運営に要する経費	学校教育課			入学通知書、学齢簿及び学区別人口統計等を作成する。 また、学校施設環境の整備を行うため、学校用務員業務の委託を行う。	市職員の用務員が配置されている学校と業務内容に差が生じないよう、学校および業者との調整が必要となる。	23,444	24,387	24,610	2精査・検証	学校用務員業務の民間委託は、人件費の削減を図るため、継続的に行う事業であり、今後も推進する必要がある。学校用務員の退職者が出た学校について、新たな人員配置に代わり、民間委託により人員補充を行う。	学校用務員業務について、学校および委託業者と連携をとり、円滑な学校運営を図る。
352	会計名：一般 款項目：10-1-3 事業名：情報教育に要する経費	学校教育課			小中学校14校の児童生徒のタブレット端末の賃料やICT支援員報償費等の負担をするもの。	各学校で工夫してタブレット端末を活用しているが、故意でないタブレット端末の損傷についての負担もあり、児童生徒の取扱い方に十分に注意させる必要がある。	115,236	108,699	99,717	2精査・検証	必要な端末整備はほぼ終了し、賃料や修繕費および支援員報償は継続して必要となる。	児童生徒の端末の取扱い方を注意するよう指導するとともに、効果的な活用のために支援員の活用についての情報共有を図る。
353	会計名：一般 款項目：10-1-3 事業名：少人数教育推進に要する経費	学校教育課			市内小中学校に1名ずつ少人数教育指導教員（きらり先生）を配置し、きめ細やかな学習指導を行う。	各学校での活用についてサポートしやすい算数・数学で少人数体制で授業に入っていることが多い。各学校からの事例を集めて情報共有を図る必要がある。	29,453	29,099	31,717	2精査・検証	市内小中学校の指導において、効果的な指導が行われている。事例研修などを定期的に行い、指導教員の指導力向上を図っていく必要がある。	連絡協議会において事例紹介を行い、効果的な指導方法について周知し、参加者で情報共有する。
354	会計名：一般 款項目：10-1-3 事業名：学校地域支援に要する経費	学校教育課			中学校の部活動外部指導を4校で実施。小中学校からの希望により社会人講師を派遣する。市内小中学校に地域住民によるボランティアを募り、学校教育活動を支援していく。地域学校協働本部事業8校実施。	部活動外部指導者は各学校の実情に応じて活用できている。社会人講師派遣は小中学校からの希望で活用している。ボランティア公募は各学校にて行い、実情に応じた活動ができ、成果を上げている。	4,413	4,511	5,423	2精査・検証	市内8校で行っている地域学校協働本部事業を国の方針に従い、今後、全小中学校に広げていく必要がある。	地域学校協働本部をコミュニティスクールの一環として実施していくのが国の方針であり、導入に向けて中部小学校で試験的に実施していく。

鎌ヶ谷市 事務事業評価表（簡易評価表）

NO	事業名	担当課	優先度 高い事務事業	うち多 額の経 費対象	事務事業の概要	環境分析（課題含む）	令和2年度 決算額	令和3年度 決算額	令和4年度 予算額	総合評価	総合評価の理由	令和4年度に取組む改革・改善内容
355	会計名：一般 款項目：10-1-3 事業名：特別支援教育推進に要する経費	学校教育課			市内小中学校に1名ずつ、鎌ヶ谷小学校と中部小学校と道野辺小学校は2名ずつ、特別支援教育推進指導教員（ほほえみ先生）を配置し、また教育委員会に心理発達相談員を置き、きめ細やかな教育支援を行う。	特別な支援を要する児童生徒が年々増加傾向にあり、保護者からの教育的ニーズが高まってきている。	0	36,782	40,153	2精査・検証	ほほえみ先生は特別支援学級に属さない児童生徒の対応をしており、個々の児童生徒に合った対応が重要であるため、引き続き研修の充実を図っていく必要がある。	児童生徒への効果的な指導について情報共有できる機会を設け、個々の児童生徒に応じた対応ができるようにしていく。
356	会計名：一般 款項目：10-1-3 事業名：小中学校ICT環境整備事業	学校教育課	○	○	GIGAスクール構想に対応した高速大容量通信ネットワークの環境維持および、児童生徒1人1台の学習用コンピュータの維持管理を行う。	校内の行事等をオンライン実施にするなど、活用している。しかしながら、学校内の全児童、生徒が一斉に回線接続することができない状況である。今後、環境改善が望まれる。	622,956	129,640	94,503	1拡大・拡充	新型コロナウイルス感染症の広がりが収まらない中で、1人1台端末や教職員の端末の活用が今後も一層見込まれる。現在の不具合を洗い出し、改善していく必要があるため。	ICT活用推進委員会において各学校の実践事例を持ち寄り、情報共有する。また、通信状況についても確認し、支障のない範囲での活用について提案していく。
357	会計名：一般 款項目：10-1-4 事業名：心身障がい児の教育に要する経費	学校教育課			特別支援学級に在籍する児童生徒の安全確保のため、特別支援学級等介助員を配置する。保護者の経済的負担軽減のために必要な援助を行う。	対象となる児童生徒の増加傾向が継続しており、介助員の確保と各学校及び保護者との調整が課題である。	72,953	88,724	93,311	1拡大・拡充	市内小中学校の特別支援学級の児童生徒の増加に伴い、特別支援学級数も増加している。介助員の人員確保が必要なため。また、児童生徒の増加による保護者への援助も必要なため。	市内小学校に必要な介助員の人員確保を行い、適正に配置する。
358	会計名：一般 款項目：10-2-2 事業名：要保護・準要保護に要する経費	学校教育課			経済的に就学困難な児童の保護者に対して就学援助を行う。	新型コロナウイルス感染症の影響等による経済、雇用状況等に鑑み、支援を必要とする世帯を迅速に支援するため、家計が急変した世帯等の認定基準については直近の収入を年間分の所得に換算して審査するなど柔軟な対応していく必要がある。	47,233	46,557	62,494	2精査・検証	義務教育の機会均等を図るため、継続的に行う事業であり、保護者への周知徹底を引き続き行う必要があるため。	引き続き、家計の急変した世帯等に対しても支援が行えるよう、制度の周知徹底と迅速な認定作業に努める。
359	会計名：一般 款項目：10-3-2 事業名：要保護・準要保護に要する経費	学校教育課			経済的に就学困難な生徒の保護者に対して就学援助を行う。	新型コロナウイルス感染症の影響等による経済、雇用状況等に鑑み、支援を必要とする世帯を迅速に支援するため、家計が急変した世帯等の認定基準については直近の収入を年間分の所得に換算して審査するなど柔軟な対応していく必要がある。	47,233	46,557	62,494	2精査・検証	義務教育の機会均等を図るため、継続的に行う事業であり、保護者への周知徹底を引き続き行う必要があるため。	引き続き、家計の急変した世帯等に対しても支援が行えるよう、制度の周知徹底と迅速な認定作業に努める。

鎌ヶ谷市 事務事業評価表（簡易評価表）

NO	事業名	担当課	優先度 高い事務事業	うち多 額の経 費対象	事務事業の概要	環境分析（課題含む）	令和2年度 決算額	令和3年度 決算額	令和4年度 予算額	総合評価	総合評価の理由	令和4年度に取組む改革・改善内容
360	会計名：一般 款項目：10-5-1 事業名：学校保健事務に要する経費	学校教育課	○		児童生徒等の心身の発達と健康を保持するため、環境衛生検査、健康診断、感染症の予防等を実施する。	学校検診の実施にあたっては、医師会や民間業者等と連携し、新型コロナウイルス感染症対策を講じたうえで、実施していく必要がある。	31,037	35,943	38,823	2精査・検証	円滑な検診の実施にむけ、課題の解決に向けた検討を継続して行う必要があるため。	児童生徒等の定期健康診断について、現行の精度を保ち、かつ、新型コロナウイルス感染症対策に配慮して実施する。
361	会計名：一般 款項目：10-5-1 事業名：学校安全事務に要する経費	学校教育課	○		学校管理下における児童生徒等の怪我等に対する日本スポーツ振興センターの災害共済や、全国市長会との契約による補償等に要する経費を負担する。 また、小学校新1年生に交通安全用として黄色い帽子を配布する。	災害共済は、他制度との併用が多く見られることから、学校管理下の災害については災害共済給付制度を優先するよう、保護者への周知徹底が必要となる。	10,839	11,236	11,529	2精査・検証	児童生徒が安全な学校生活を送る上で継続的に行う事業であり、保護者への周知徹底を引き続き行う必要があるため。	各学校の養護教諭と連携を取り、事務手続きに遺漏の無いよう周知する。
362	会計名：一般 款項目：10-5-1 事業名：通学路安全対策事業	学校教育課	○	○	第4次通学路安全対策推進行動計画に基づき、通学路の環境整備を行う。	信号機設置や歩道拡幅は中長期的な整備となり、まずは代替的な対策で対応せざるを得ない。	14,177	14,683	26,913	2精査・検証	学校やPTAからの要望は多くあることから、まずは可能な安全対策工事を実施することとし、併せて、中長期的な工事を検討するため。	令和3年度の要望箇所に加え令和3年度に実施した、通学路緊急一斉点検の対策を引き続き実施する。自動車講習会など安全指導面も継続して実施する。
363	会計名：一般 款項目：10-5-1 事業名：児童生徒安全パトロール事業	学校教育課	○	○	市内の指定通学路や公園などにおいて、不審者等に対する警戒パトロール及び下校時の見守りを行う。	下校時間帯の不審者情報が多く見られることから、学校、地域、青少年センター、警察とも連携し、迅速に対応していく必要がある。	26,125	12,068	16,502	2精査・検証	通学路の安全確保は継続的に行う事業であり、各関連機関と連携し、臨機応変に対応する必要があるため。	学校、地域、青少年センター、警察と引き続き情報共有し、通学路を中心にパトロールを実施していく。
364	会計名：一般 款項目：10-5-3 事業名：学校給食運営に要する経費	学校教育課	○		安全で魅力ある学校給食を提供し、子どもたちの健康の保持・増進を図るとともに食への関心を高める。	栄養バランスのとれた給食の提供及び食物アレルギーをもつ児童生徒への安全な給食の提供。給食を通して食への関心を高めるため取組みなどが必要となっている。	845,408	897,975	913,299	2精査・検証	食物アレルギー対応の除去食について、小中学校において安定した提供体制を整えるため。	地産地消食材の積極的活用および学校との食育連携、食物アレルギー除去食の安全な提供を実施する。

鎌ヶ谷市 事務事業評価表（簡易評価表）

NO	事業名	担当課	優先度 高い事 務事業	うち多 額の経 費対象	事務事業の概要	環境分析（課題含む）	令和2年度 決算額	令和3年度 決算額	令和4年度 予算額	総合評価	総合評価の理由	令和4年度に取組む改革・改善内容
365	会計名：一般 款項目：10-4-1 事業名：生涯学習の推進に要する経費	生涯学習 推進課			市民の生涯学習を推進するため、諸施策の総合的な推進に関する重要事項について調査及び審議を行う。また、学校を地域の生涯学習の拠点として開放し、生涯学習・生涯スポーツ活動を推進する。	学校施設開放事業は、施設開放業務だけに留まらず、当該事業を通し、人と人とのつながり、地域とのつながり、子どもたちの見守りにつながる地域社会の形成につながる業務である。 その中で、開放施設が限られるなか、より多くの市民が利用できるよう公平で有効な施設の活用と利用団体のルール遵守の徹底が必要である。	3,843	3,226	4,164	2精査・検証	鎌ヶ谷市生涯学習推進基本計画を踏まえ、学校施設開放事業等については多くの市民の生涯学習活動の場であることから、引き続き推進していく必要があるため。	平日の個人開放日の拡大について要望があるため、学校と調整を図り検討を行う。
366	会計名：一般 款項目：10-4-1 事業名：青少年の社会参加・体験活動の機会づくりに要する経費	生涯学習 推進課	○		青少年への自然体験・社会体験の機会提供及び地域ボランティア、関係団体の活動支援を行う。	家庭状況の変化等で青少年の異年齢交流、自然及び社会体験等の社会形成に必要な機会が減少し、その機会を事業として求めるニーズは高まっている。 一方で、近年は新型コロナウイルス感染症の拡大状況により、やむを得ず中止する事業が多かった。	4,930	5,906	12,594	2精査・検証	事業を継続するが、新型コロナウイルス感染症対策等を含めた事業手法等は精査検証が必要なため。	新型コロナウイルス感染症の拡大状況前と同等の事業を実施できるように感染症拡大防止策を検討の上、事業を実施する。
367	会計名：一般 款項目：10-4-1 事業名：家庭・地域の教育力の向上に要する経費	生涯学習 推進課	○		家庭教育に関する活動の啓発や、保護者及び地域のニーズに対応した学びの機会や情報の提供を行う。	家庭と地域との結びつきが希薄化しており、より一層の支援が必要である。	188	209	445	2精査・検証	家庭や地域を取り巻く課題は年々多様化しており、様々な角度から事業を実施していく必要があるため。	家庭教育を支援するため関係機関と連携し、家庭教育に関する課題に対応した学習機会を促進する。
368	会計名：一般 款項目：10-4-2 事業名：生涯学習推進センターの管理運営に要する経費	生涯学習 推進課			学習機会の充実と学習情報の収集・提供や安定した施設予約システムの提供を行う。	市民の求める学習情報や学習方法は多様化している。学習ニーズに対応した学習情報を提供するため、ニーズの把握や提供方法に工夫が必要である。	33,330	29,482	31,865	1拡大・拡充	多様な学習ニーズに対し、これまで実施している事業や現代的課題を組み合わせ、サービスの向上を図る必要があるため。	市民の求める学習情報や学習方法を提供するため、掲示物等の工夫を継続し、コロナ禍における感染症対策を徹底し、安全で快適な魅力のある施設運営を行う。

鎌ヶ谷市 事務事業評価表（簡易評価表）

NO	事業名	担当課	優先度 高い事 務事業	うち多 額の経 費対象	事務事業の概要	環境分析（課題含む）	令和2年度 決算額	令和3年度 決算額	令和4年度 予算額	総合評価	総合評価の理由	令和4年度に取組む改革・改善内容
369	会計名：一般 款項目：10-4-2 事業名：生涯学習推進センター改修事業	生涯学習 推進課	○	○	生涯学習推進センターの利便性の向上及び長寿命化を目的とし、安心・安全な学習環境を整えるため改修工事等を行う。	施設の老朽化に伴い、修繕箇所の増加が予想される。大規模修繕以外の多額の費用のかかる修繕の取扱いは検討が必要である。	14,179	7,627	0	1拡大・拡充	施設の老朽化に伴う計画的な改修は必要不可欠であり、市民の生涯学習の場を安定的に提供するため。	安全で快適な施設を維持できるよう、施設の修繕や工事の必要な箇所を把握し、工事等の計画を立てる。
370	会計名：一般 款項目：10-4-3 事業名：学習センターの管理運営に要する経費	生涯学習 推進課	○		地域の学習拠点としての有効性を高め、学習機会の充実と学習情報の収集・提供を行う。	市民の求める学習情報や学習方法は多様化している。こうしたニーズに応える講座の提供が求められる。	87,330	89,324	99,133	1拡大・拡充	地域の生涯学習の拠点として、市民ニーズに敏感に対応できる講座内容の立案を行う必要があるため。	コロナ禍であっても多様化する市民の学習ニーズに対応した魅力ある事業を実施できるよう関係機関との連携を深める。併せて、学習成果の還元方法や市民相互の交流機会を創出し、地域を盛り上げるよう創意工夫に努める。
371	会計名：一般 款項目：10-4-3 事業名：学習センター等改修事業	生涯学習 推進課	○	○	学習センターの利便性の向上及び長寿命化を目的とし、安心・安全な学習環境を整えるため改修工事等を行う。	施設の老朽化に伴い、修繕箇所の増加が予想される。大規模修繕以外の多額の費用のかかる修繕の取扱いは検討が必要である。	8,858	28,020	244,438	1拡大・拡充	施設の老朽化に伴う計画的な改修は必要不可欠であり、市民の生涯学習の場を安定的に提供するため。	東部学習センターの外壁・屋上防水工事及び空調設備改修工事を行うとともに、北部公民館の長寿命化を図るため、経年劣化が進む受変電設備等の改修工事に係る設計委託を行う。
372	会計名：一般 款項目：10-4-5 事業名：非行防止対策の推進に要する経費	青少年セ ンター	○		子どもたちの非行防止を図り、また安全確保を図るため、子どもの安全メールを発信する。	今後ますます低年齢層による非行が増加するとともに、犯罪被害者となるケースが増えると思われる。	7,880	11,719	12,480	2精査・検証	家庭、学校、地域又は関係機関との連携を図りながら、補導活動への協力や子どもたちを見守り、子どもたちが心身ともに安全な生活を送れる環境整備を継続して実施していく必要があるため。	関係機関と連携し、街頭パトロール、子どもたちや保護者からの相談受け付け、「こども110番の家」の推進などを重点に活動する。

鎌ヶ谷市 事務事業評価表（簡易評価表）

NO	事業名	担当課	優先度 高い事務事業	うち多 額の経 費対象	事務事業の概要	環境分析（課題含む）	令和2年度 決算額	令和3年度 決算額	令和4年度 予算額	総合評価	総合評価の理由	令和4年度に取組む改革・改善内容
373	会計名：一般 款項目：10-4-4 事業名：図書館の管理運営に要する経費	図書館			図書館システムを活用した図書資料の貸出・返却・配送・レファレンス・情報の提供を行う。	生涯学習の意欲の高まりに伴い従来の図書館サービス提供に加えて、多様な情報提供への取組が求められている。	101,426	104,716	103,365	2精査・検証	生涯学習の支援機関として資料の整備・充実及びレファレンス・情報提供は公共図書館の使命であり、多様な利用者ニーズを把握し、応えていく必要があるため。	「鎌ヶ谷市子どもの読書活動推進計画」に位置付けた新規取組の実施方針について、関係部署との調整等を行うとともに、新型コロナウイルス感染症対策として、Web環境を活用したサービス提供の仕組み作りについて、引き続き調査研究を行う。
374	会計名：一般 款項目：10-4-4 事業名：図書館蔵書・資料整備事業	図書館	○	○	社会の要請や地域の実情を踏まえながら、利用者の多岐にわたる要求に的確に応えらように、必要とする図書や情報を積極的に提供する。	利用者のニーズを踏まえ、多岐にわたる分野において、図書・視聴覚資料の充実が求められている。	15,500	15,500	15,500	2精査・検証	利用者の多様化するニーズを把握し、多岐にわたる分野において、図書・視聴覚資料の充実を図って行く必要があるため。	予約システムの利便性向上を図るべく、利用者がより活用しやすい環境整備を検討する。
375	会計名：一般 款項目：10-4-4 事業名：図書館改修事業	図書館	○	○	図書館の設備の利便性の向上や長寿命化を目的として建物、設備等の改修工事を行う。	図書館の建物、設備の経年劣化に伴う改修を計画的に行う必要がある。	1,485	7,986	1,384	2精査・検証	施設の管理運営を適正に行うため、常にその状況を把握していく必要があるため。	令和2年度の特種建築物定期調査において、指摘を受けた外壁診断調査を実施する。
376	会計名：一般 款項目：10-4-1 事業名：文化財保護に要する経費	文化・スポーツ課	○		文化財の指定・指定文化財の管理・埋蔵文化財発掘調査に関わる業務を行う。	首都圏近郊に位置する本市の地理的環境により、各種開発の波が市内にも及び、埋蔵文化財（遺跡）の保存策を講じる必要がある。	5,318	9,602	8,187	2精査・検証	埋蔵文化財保護事業は行政の責務であり、各種開発が本市でも行われていることから、継続して実施する必要がある。	市指定文化財・登録有形文化財、その他市内の保存すべき文化財について、所有者と連携しながら適切な管理を行う。埋蔵文化財に関しては、調査が必要な案件は、迅速かつ遺漏のないように対応していく。さらに、文化財保存活用地域計画の文化庁認定を目指す。

鎌ヶ谷市 事務事業評価表（簡易評価表）

NO	事業名	担当課	優先度 高い事 務事業	うち多 額の経 費対象	事務事業の概要	環境分析（課題含む）	令和2年度 決算額	令和3年度 決算額	令和4年度 予算額	総合評価	総合評価の理由	令和4年度に取組む改革・改善内容
377	会計名：一般 款項目：10-4-1 事業名：文化振興に要する経費	文化・ス ポーツ課	○		芸術文化（市民文化祭、美術展覧 会、芸術鑑賞教室等）を実施する。	行政が提供する事業を鑑賞するとい う受身的な意識から「行政とともに 事業を作り、運営する」という協働 型の事業展開を望む市民（団体）の 増加が予感される。	1,667	2,081	2,349	2精査・検証	芸術文化活動への参加機会及び鑑賞 機会の提供は、地域に根ざした芸術 文化活動活性化や、新たな市民文化 の創造を図るために必要であるた め。	引き続き、新型コロナウイルスの状 況を見ながら、芸術文化事業を実施 し、市民に芸術文化活動への参加機 会や芸術文化にふれる機会を提供す る。
378	会計名：一般 款項目：10-4-1 事業名：民間開発による埋蔵文化財調 査に要する経費	文化・ス ポーツ課			本調査が必要と判断した事業地の取 扱いについて、事業者と協議を行 い、事業者の負担により本調査を実 施する。	民間開発で、本調査を実施する場 合、事業者との調査委託契約や委託 金納入、スケジュール調整などの協 議に時間を要するため、迅速な対応 が必要である。	376	0	2,947	2精査・検証	民間開発に伴う事業者の費用負担に よる遺跡の記録保存に対応する業務 のため、実施に備える必要がある。	外因的な要素に起因するが、案件が 発生した際には迅速に対応する。全 額負担が困難な零細業者への県補助 の調整を図る。
379	会計名：一般 款項目：10-4-1 事業名：国史跡下総小金中野牧跡保存 整備事業	文化・ス ポーツ課	○	○	国史跡下総小金中野牧跡の維持管 理、周知普及および保存管理を実施 する。	史跡を保護するために国史跡として 公有化を進め、指定後は周知普及に 努めた結果、市の地域資源として市 民に浸透してきたことにより、事業 実施時などに整備を望む声が寄せら れている。	2,128	3,935	3,958	2精査・検証	史跡地を保存活用し、周知普及事業 の実施や、清掃管理を行い、史跡に 対する市民意識の醸成を図ることが 必要となるため。	引き続き国史跡を定期的に巡視し、 適正な管理を行う。コロナ禍におけ るイベントの開催方法と内容を工夫 し、幅広い年代への更なる周知に努 める。
380	会計名：一般 款項目：10-4-1 事業名：歴史的建造物保存活用事業	文化・ス ポーツ課	○	○	令和2年に国登録有形文化財となっ た澁谷家住宅を保存及び活用するた めに、敷地を含めた公有地化、修繕 工事などを実施する。	国登録有形文化財へ登録されたこと により、市民から問い合わせも増 え、地元の文化財に対する関心は 高まっている。 また、地元自治会は自治会館の中に 澁谷総司資料室を作っており、澁谷 家住宅と一体の活用が必要である。	0	5,850	151,272	2精査・検証	市内最古級の建造物であり幕末草莽 の志士澁谷総司の生家でもあるた め、市の歴史を知る上でも貴重な文 化財であることから、保存・活用の 方針を定めて整備工事を進めていく 必要があるため。	敷地を含めて公有地化をする。 公開や活用に向けての保存活用計画 作成のための委員会を立ち上げ、令 和5年度の文化庁認定を目指す。
381	会計名：一般 款項目：10-4-1 事業名：埋蔵文化財活用整理事業	文化・ス ポーツ課	○	○	令和元年度に市内野馬土手の測量調 査が完了したことに伴い、その成果 と発掘調査の成果をまとめ、報告書 を刊行する。 平成29年度に本調査を実施した中 沢貝塚24次調査の出土資料を整理 、分析し、発掘調査報告書を刊行 する。	市内に残存している野馬土手は、国 史跡と一連のものとして保存と活用 を検討していく必要がある。 市内でも大規模な遺跡である中沢貝 塚は本調査後に未整理の状態である ため、整理・分析を進めて資料を活 用していく必要がある。	0	3,341	4,083	1拡大・拡充	『国史跡下総小金中野牧跡関連野馬 土手総括報告書』を刊行した。 令和4年度も令和3年度に引き続 き、中沢貝塚24次調査の整理作業 を実施するとともに、令和2年度に 本調査を実施した中沢貝塚29次調 査の整理作業についても実施する必 要があるため。	中沢貝塚24次、29次調査の出土 遺物の洗浄注記作業を実施する。

鎌ヶ谷市 事務事業評価表（簡易評価表）

NO	事業名	担当課	優先度 高い事 務事業	うち多 額の経 費対象	事務事業の概要	環境分析（課題含む）	令和2年度 決算額	令和3年度 決算額	令和4年度 予算額	総合評価	総合評価の理由	令和4年度に取組む改革・改善内容
382	会計名：一般 款項目：10-4-3 事業名：きらり鎌ヶ谷市民会館の管理運営に要する経費	文化・スポーツ課	○		指定管理者によるきらりホールとの管理運営及びきらり鎌ヶ谷市民会館の維持管理を行う。	きらりホールは、有料事業も行える本格的なホールであることから、発表の場としての市民のニーズは高い。また、指定管理者制度の導入に伴い、民間業者のノウハウを活用した更なるサービス向上が見込まれる。	207,494	204,182	196,262	2精査・検証	芸術文化の振興を図るため、施設の管理運営状況及びサービス向上について、引き続き指定管理者の事業を検証していく必要があるため。	引き続き所管課及び業務評価委員によるモニタリングを実施し、施設の管理運営状況及びサービス向上の視点から事業を検証していく。
383	会計名：一般 款項目：10-5-2 事業名：体育施設の管理運営に要する経費	文化・スポーツ課	○		体育施設の適正な維持管理を行う。	体育施設が老朽化しており、計画的な改修を行う必要がある。	107,575	91,601	90,244	1拡大・拡充	複数の体育施設が老朽化しており、予算の範囲内で計画的に修繕等を行っていく必要があるため。	・モニタリングを引き続き実施し、各施設の管理運営状況を把握し、快適な体育施設の維持管理に努める。
384	会計名：一般 款項目：10-5-2 事業名：スポーツ振興に要する経費	文化・スポーツ課	○		スポーツ活動の推進を図り、生涯にわたり心身ともに健全な生きがいのある暮らしができるようにする。	スポーツ関係団体（スポーツ協会、スポーツ推進委員、スポーツ少年団）事業及び北海道日本ハムファイターズとの連携事業を推進していく必要がある。	16,599	18,376	24,684	2精査・検証	北海道日本ハムファイターズとの連携事業では、コロナ禍における開催及び集客が厳しい中で、配信形式にするなど配慮が求められるため。	新型コロナウイルス感染症対策を十分に講じた上で、スポーツ関係団体事業や北海道日本ハムファイターズとの連携事業を実施していく。
385	会計名：一般 款項目：10-5-2 事業名：スポーツ施設維持補修事業	文化・スポーツ課	○	○	スポーツ施設の適切な維持補修につとめ、市民サービスの向上を図る。	弓道場・アーチェリー場へ防矢フェンス設置後、暫定的に再開したが、アーチェリー場にて矢の飛び出し事故が再び発生したため、天井における防矢ネットの設置など対策が必要である。	14,171	34,281	0	1拡大・拡充	各スポーツ施設における安全対策・整備が必要であるため。	スポーツ施設改修等計画に基づき、各スポーツ施設の改修等を行っていく。
386	会計名：一般 款項目：10-5-2 事業名：陸上競技場改修事業	文化・スポーツ課	○	○	計測機器等に配慮した空調設備、雨漏り対策のためメインスタンドの改修工事を行う。	今後もスポーツ施設改修等計画に基づき、施設における改修・修繕を実施する必要がある。	3,234	109,069	0	1拡大・拡充	メインスタンド改修工事が完了したところではあるが、今後もスポーツ施設改修等計画に基づき、施設の改修を行っていく必要があるため。	大規模な改修等は予定されていないが、突発的な修繕が必要な可能性がある。

鎌ヶ谷市 事務事業評価表（簡易評価表）

NO	事業名	担当課	優先度 高い事 務事業	うち多 額の経 費対象	事務事業の概要	環境分析（課題含む）	令和2年度 決算額	令和3年度 決算額	令和4年度 予算額	総合評価	総合評価の理由	令和4年度に取組む改革・改善内容
387	会計名：一般 款項目：10-4-6 事業名：郷土資料館の管理運営に要する経費	郷土資料館	○		郷土の歴史・民俗等に係る資料を収集・調査・研究・整理し、それらを活用した展示及び各種講座、教室等を実施するもの。	収集した資料の整理作業を進め、その周知機会である展示や講座等で活用し、多くの方々に興味を持ってもらう。また資料目録（リスト）により、広くレファレンスや利用要望に応えられる体制づくりを整えていく。	12,938	14,123	12,361	2精査・検証	資料の収集・整理の推進、展示や講座等により市の歴史に興味を持ってもらい、ふるさと意識の醸成を図るとともに、学習、研究目的以外にも行政を始めとした資料の実務利用のレファレンスや利用希望もあり、各種資料要望に応えられる体制の継続が必要のため。	資料の収集・整理・保管の環境を整え、展示、事業等で活用し、地域の歴史に興味を持つ市民の更なる増加につなげる。 市の歴史を知りたい要望に応える展示を企画実施し、資料の体系的な整理及び詳細リストの充実を図る。
388	会計名：一般 款項目：2-4-1 事業名：選挙管理委員会事務局の運営に要する経費	選挙管理委員会事務局			選挙を適正に執行するため、選挙人名簿について法及び関連規定に基づく登録事務及び抹消事務を行い、適正に管理する。	選挙人名簿の管理方法が簿冊管理である。	4,330	4,254	4,380	2精査・検証	公職選挙法の規定に基づく事務であることから、事務の正確性と効率性を向上させる必要がある。	選挙人名簿の電算化について検討を行う。
389	会計名：一般 款項目：2-4-2 事業名：選挙啓発に要する経費	選挙管理委員会事務局			政治参加の方法である選挙について、有権者に政治への関心や選挙の重要性を認識してもらい、投票意識の高揚を図る。	各種選挙において、若年層の投票率が低い。	351	292	457	2精査・検証	有権者の選挙や政治への更なる参加が期待できるよう、より効果的な啓発事業を実施するよう改善を行う。	優良事例を調査・研究し、模擬投票及び出前授業の実施に向けた検討を行う。
390	会計名：一般 款項目：2-4-3 事業名：衆議院議員選挙に要する経費	選挙管理委員会事務局			期日前投票及び不在者投票の実施、並びに選挙期日に市内23投票所及び1開票所において投開票を実施する。	事務の正確性を確保した上で、投開票事務の経費削減に努める。	0	36,916	0	4終了・廃止・休止	次回の選挙執行に向け、適正かつ効率的な投開票事務を実行できるよう、引続き選挙準備事務を行う。	投開票に係る各種提出書類等のマニュアル化を行い、適正かつ効率的な選挙の執行を図る。
391	会計名：一般 款項目：2-4-4 事業名：市長選挙に要する経費	選挙管理委員会事務局			期日前投票及び不在者投票の実施、並びに選挙期日に市内23投票所及び1開票所において投開票を実施する。	事務の正確性を確保した上で、投開票事務の経費削減に努める。	0	30,345	0	4終了・廃止・休止	次回の選挙執行に向け、適正かつ効率的な投開票事務を実行できるよう、引続き選挙準備事務を行う。	投開票に係る各種提出書類等のマニュアル化を行い、適正かつ効率的な選挙の執行を図る。

鎌ヶ谷市 事務事業評価表（簡易評価表）

NO	事業名	担当課	優先度 高い事 務事業	うち多 額の経 費対象	事務事業の概要	環境分析（課題含む）	令和2年度 決算額	令和3年度 決算額	令和4年度 予算額	総合評価	総合評価の理由	令和4年度に取組む改革・改善内容
392	会計名：一般 款項目：2-6-1 事業名：監査委員事務局の運営に要する経費	監査委員事務局			定例監査・例月現金出納検査の実施、及び決算審査・財政健全化審査を行う。	事務の合理化、適正化、効率化といった視点に立った監査を執行すること。	1,451	1,419	1,481	2精査・検証	地方自治法で定められているため。	監査対象事務の問題点を把握し、効率的・合理的な行政運営を図れるよう、監査を実施していく。
393	会計名：一般 款項目：6-1-1 事業名：農業委員会事務局の運営に要する経費	農業委員会事務局	○		農地法、農業経営基盤強化促進法、農業委員会等に関する法律に基づく農業委員会業務を円滑に運営する。	農業委員及び農地利用最適化推進委員が、共通の認識を持ち、連携して取り組む必要がある。	10,556	10,505	10,828	2精査・検証	より効果的な農業委員会業務の運営の実現に向け、引き続き改善等の検討を行うため。	農地の集約・集積を加速化するために、農地利用最適化推進委員と農業委員の共同した取り組みを推進する。
394	会計名：一般 款項目：1-1-1 事業名：議会事務局の運営に要する経費	議会事務局			憲法で保障された議決機関である議会の円滑な運営を行うため、その事務を適正に行う。	・地方分権がより一層進む状況のなかで、引き続き議会活動等の透明性の確保やその内容を広く周知すること及び新たな政策提案が求められている。 ・議案等の紙媒体資料を原則としてメールやクラウドサービスにより配信し、ペーパーレス化及びICT化を進めていく必要がある。	19,267	25,276	31,949	2精査・検証	各種報告の電子化や、コロナ禍において議会運営を円滑に行うための備品を設置した。今後、クラウドサービスを本格運用していくなど、より効率的かつ効果的な議会運営の実現に向け、引き続き改善等の検討を行うため。	・クラウドサービスによる配信と紙での配付を併用している資料について、ペーパーレス化するものを議会運営委員会において協議する。 ・コロナ禍の状況を踏まえ、令和5年度以降に計画しているオンライン会議等の実施に向け、議会だより編集委員会の会議などから試行実施していく。
395	会計名：一般 款項目：9-1-1 事業名：消防事務に要する経費	消防総務課			災害活動に必要な装備品及び資機材の整備、消防被服の貸与。	災害の増加及び複雑多様化に対応するため、計画的な資機材整備を継続する必要がある。	79,777	120,658	111,928	2精査・検証	市民の安全で安心な生活を守るため、消防活動に必要な資機材、装備品は必要不可欠である。	災害件数の増加及び訓練による消耗を勘案し、円滑な業務遂行を維持しつつ、今後も継続した経費削減を図る。

鎌ヶ谷市 事務事業評価表（簡易評価表）

NO	事業名	担当課	優先度 高い事 務事業	うち多 額の経 費対象	事務事業の概要	環境分析（課題含む）	令和2年度 決算額	令和3年度 決算額	令和4年度 予算額	総合評価	総合評価の理由	令和4年度に取組む改革・改善内容
396	会計名：一般 款項目：9-1-1 事業名：消防庁舎の管理運営に要する経費	消防総務課			消防庁舎各種設備の保守管理業務委託。	消防施設機器の管理及び良好な職場環境の保持は、消防活動拠点機能維持に必要であり、継続する必要がある。	15,749	17,004	17,013	2精査・検証	消防の任務遂行のため、消防庁舎機能の保持は必要不可欠である。	継続的に保守点検を実施し、防災活動拠点としての機能を維持する。
397	会計名：一般 款項目：9-1-1 事業名：職員研修に要する経費	消防総務課	○		消防職員として業務遂行上必要な専門知識及び技能を習得するため、消防大学校等の各種研修所に派遣する。	災害の増加及び複雑多様化に対応するため、継続的に知識及び技術の習得が必要である。	921	2,994	4,596	2精査・検証	専門的な知識や技術は、外部機関による取得以外に方法はなく、救急救助体制の確立には必要不可欠である。	消防力維持のため、計画的に職員研修を実施していく必要がある。
398	会計名：一般 款項目：9-1-3 事業名：消防車両更新事業	消防総務課	○	○	消防活動を維持するために必要な、消防用自動車及び車両積載品を更新整備する。	鎌ヶ谷市消防用自動車更新計画に基づき更新しているが、消防力の整備指針改正等を踏まえ、本市の車両台数、更新計画を継続的に検討する必要がある。	53,308	8,290	78,716	2精査・検証	市民の安全で安心な生活を守るため、消防用自動車等の更新は継続していかなければならない。	本市の地域実情に見合った車両及び資機材を検討し、迅速かつ、的確な活動ができる車両を更新整備する。
399	会計名：一般 款項目：9-1-3 事業名：消防団車両更新事業	消防総務課	○	○	消防活動を維持するために必要な、非常備用消防車両及び車両積載品を更新整備する。	鎌ヶ谷市消防用自動車更新計画に基づき更新しているが、消防力の整備指針改正等を踏まえ、本市の車両台数、更新計画を継続的に検討する必要がある。	19,802	19,739	19,991	2精査・検証	市民の安全で安心な生活を守るため、非常備用消防車両等の更新は、継続していかなければならない。	本市の地域実情に見合った車両及び資機材を検討し、迅速かつ、的確な活動ができる車両を更新整備する。
400	会計名：一般 款項目：9-1-3 事業名：鎌ヶ谷消防署改修事業	消防総務課	○	○	鎌ヶ谷消防署の外壁等を改修し、建物の長寿命化を図るとともに、仮眠室個室化等の改修工事を行い、感染症防止対策の強化を図ることで、災害活動拠点としての機能を確保する。	改修工事に伴い隣地住民への影響及び災害出場に支障が生じないよう考慮する必要がある。	3,003	54,067	0	1拡大・拡充	鎌ヶ谷消防署の感染症防止対策の強化を図り、災害拠点としての機能を維持するため、仮眠室個室化等の改修工事を行う必要がある。	仮眠室個室化等の改修工事を行うため、改修内容等を検討し、令和5年度予算に計上する。

鎌ヶ谷市 事務事業評価表（簡易評価表）

NO	事業名	担当課	優先度 高い事 務事業	うち多 額の経 費対象	事務事業の概要	環境分析（課題含む）	令和2年度 決算額	令和3年度 決算額	令和4年度 予算額	総合評価	総合評価の理由	令和4年度に取組む改革・改善内容
401	会計名：一般 款項目：9-1-1 事業名：予防業務に要する経費	予防課	○		火災予防を推進するため、消防訓練時の指導や住宅用火災警報器の設置普及及び維持管理を啓発するとともに、建築確認時の消防設備の設置指導や対象物の立入検査を行う。	住宅用火災警報器の設置率は継続的に啓発を実施した結果年々上昇しているため、引き続き啓発を実施するとともに、設置後10年を経過した住宅へ点検や交換等の維持管理の啓発を実施する必要がある。	3,091	2,579	3,805	2精査・検証	市のホームページやSNSを活用した火災予防広報や、住宅用火災警報器の設置普及及び維持管理の啓発を実施するとともに、建築確認時に適正な消防設備の設置指導を実施した。	住宅用火災警報器の設置率は年々上昇しているが、設置後10年を経過している機器が多くなっていることから、設置済み機器の点検・交換等の維持管理の啓発を、引き続き実施する必要がある。
402	会計名：一般 款項目：9-1-1 事業名：警防業務に要する経費	警防課	○		救急車到着までの間、現場に居合わせた人により適切な応急手当が実施できるよう、市民及び各種団体を対象に救命講習を実施する。	一般市民によるAEDを使用した心肺蘇生法が周知されるようになった。心肺蘇生法のガイドライン変更により、実施方法の変更、講習項目が細分化され、今後、更なる受講者数の増加が見込まれている。開催方法については、感染防止対策を徹底した講習とする。	30,534	47,889	17,725	2精査・検証	継続的に取り組むことにより市民が安全に暮らせる社会につながる。	新型コロナウイルス感染症の感染状況を注視し、安心して受講できる環境を整え、継続的な講習を実施する。また、感染症防止対策としてe-ラーニング適応救命講習を整備し、積極的に実施を促す。
403	会計名：一般 款項目：9-1-1 事業名：大規模災害時応援に要する経費	警防課			緊急消防援助隊・千葉県消防広域応援隊として、県内県外に応援隊を派遣する。	人員、資器材、燃料、食料等の維持管理を含め、派遣体制の充実に努める必要がある。	0	0	699	2精査・検証	有事の際に応援隊の派遣に係る資器材、燃料、食料等派遣体制の充実及び運用を円滑かつ迅速に行うことが必要であるため。	出動時の資器材等の確認及び速やかな準備体制の構築を行う。
404	会計名：一般 款項目：9-1-1 事業名：消火栓改修事業	警防課	○	○	令和3年度から令和8年度までの鎌ヶ谷市総合基本計画前期基本計画に基づき、計6基の消火栓を改修するうち、令和3年度は1基の消火栓を改修する。	現在使用することができない消火栓について、早急に改修を行う必要がある。	3,188	2,894	2,900	2精査・検証	消火活動に欠かせない消防水利について、災害時に支障がないよう今後も維持管理を行う必要がある。	令和4年度は優先度の高い消火栓1基の改修を行う。

鎌ヶ谷市 事務事業評価表（簡易評価表）

NO	事業名	担当課	優先度 高い事 務事業	うち多 額の経 費対象	事務事業の概要	環境分析（課題含む）	令和2年度 決算額	令和3年度 決算額	令和4年度 予算額	総合評価	総合評価の理由	令和4年度に取組む改革・改善内容
405	会計名：一般 款項目：9-1-2 事業名：消防団運営に要する経費	警防課			各種災害に出動して、地域防災の中心的な役割を果たす消防団を維持するため、計画的な運営を図るとともに、環境を整備する。	環境整備及び広報活動の拡充等を行い、団員の減少に歯止めをかけ人員を確保する。	22,326	23,118	31,663	2精査・検証	防災に関する市民ニーズは上昇傾向にあり、今後、さらに高まると予想できるため、継続して行う必要がある。	消防団施設・車両・資器材の維持管理及び人員確保を図る。
406	会計名：一般 款項目：9-1-2 事業名：消防団装備品整備事業	警防課	○	○	消防団員が効果的な活動を行うために、消防団装備品の充実強化を図る。	消防体制を充実させるため、災害活動に従事する消防団の装備品を計画的に整備する必要がある。	2,772	743	743	2精査・検証	消防団員が安全かつ効果的な活動を行うため、体力低下抑制及び疲労軽減など災害活動に適し機能性のある消防団装備品の整備を継続して行う必要がある。	消防団員の雨衣について、防水性、透湿性に優れた雨衣への更新を行う。